



地方独立行政法人
神奈川県立病院機構
Kanagawa Prefectural Hospital Organization

令和5年度

神奈川県立

足柄上病院年報

令和6年10月

足柄上病院の病院理念

- 1 「あ」：安全で安心な医療を提供します。
医療事故防止、診療情報の提供
- 1 「し」：社会の要請を担う政策医療を展開します。
救急医療、小児医療、HIVを含む感染症医療
- 1 「か」：患者中心の医療を実践します。
インフォームド・コンセントの徹底、患者満足度の高い医療、患者の権利擁護
- 1 「み」：魅力ある自立した病院を目指します。
患者さんにとっても、医療従事者にとっても経営的にも、環境面でも

患者権利章典

医療は誰の為にあるのか、何の為にあるのかを深く認識し、常に患者さんサイドに立った医療の実践を目指して、患者さんの権利に関して県立足柄上病院は次のことがらを大切に考え行動します。

1 平等で公正な医療を受ける権利

患者さんは医療を受けるにあたり、人格、価値観、人生観、死生観が尊重され、差別なしに良質な医療を受ける権利があります。患者さんは人権、国籍、信条、宗教、社会的地位等を問わず、平等で公正な医療を受ける権利があります。

2 選択の自由の権利

患者さんはいずれの医療機関でも保健サービス機関でも自由に選択し、又変更する権利があります。患者さんは、いかなる治療段階でもセカンド・オピニオン(他の医師の意見)を受ける権利があります。

3 自己決定権

患者さんは誰でも十分なインフォームド・コンセントの後に、自分の受ける全ての医療に関し、選択の自由(インフォームド・チョイス)が保障され自分で決定する権利があります。

4 プライバシーの保護を受ける権利

患者さんは一人の人間としてその人間が尊重され、個人情報の秘密が保持され、その人の私生活がみだりに第三者にさらされず乱されない権利があります。

5 情報を得る権利

患者さんは自分の医療上のいかなる情報も受ける権利、健康状態に関し十分な説明を受ける権利があります。

6 健康教育を受ける権利

患者さんは疾病やその治療法、保健、予防等について学習する権利があります。

7 医療参加の権利

医療は患者さんと医療提供者とが信頼関係に基づき協力して作り上げていくものです。患者さんは誰でも最適な医療が実践されるよう主体的に医療に参加する権利があります。

8 どんな状況下でも、適切な判断の下に意思が尊重され支援される権利

最善の努力をしても時として病気が進展して治療が期待できない状況下となることがあります。そのような場合、患者さんの意思と最良のQORを得る努力が尊重され、強く支援される権利があります。

目 次

第1章 病院の概況

1	位置等	1
	(1) 位置	1
	(2) 県の人口と世帯数	2
	(3) 神奈川県立病院一覧	3
2	沿革等	4
	(1) 沿革	4
	(2) 各種学会認定状況	5
	(3) 承認事項等	5
3	機構	9
	(1) 組織	9
	(2) 職種別配置表	10
	(3) 院内各種会議	11
4	令和5年度の職員の状況	12
	(1) 年度当初現員数	12
	(2) 病床100床当たりの部門別職員数	12
	(3) 部門別1人1日平均取扱患者数	13
5	診療体制	14
	(1) 開設の許可・承認等	14
	(2) 診療体制	15
	(3) 使用料及び手数料(中期計画第9)	15
6	配置図	16
7	施設の概況	17
	(1) 土地	17
	(2) 建物	17
	(3) 設備	18

第2章 経理の状況

(1)	収益・費用の構成	22
(2)	収益	23
(3)	費用	23
(4)	経営分析状況	24

第3章 患者の概況

(1) 年齢別患者数	25
(2) 地域別患者数	26
(3) 診療科別患者数	27
(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況	28
(5) 診療科別月別患者数	31
(6) 病棟別患者数の状況	33
(7) 稼働状況	33
(8) 救急患者取扱状況	34
(9) 年度別に見た診療科別救急患者	34
(10) 年度別に見た事由別救急患者	34
(11) 患者死亡件数	34

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務	35
(1) 病棟別栄養アセスメント結果	35
(2) 入院前の栄養評価	35
(3) 栄養相談	35
(4) 給食実施状況	36
(5) 食種別構成比率	36
(6) 栄養サポートチーム (NST: Nutrition support team) 活動状況	36
2 手術	37
(1) 総手術件数	37
(2) 麻酔種類別手術件数	37
(3) 各診療科手術件数 (各診療科集計)	38
3 内視鏡	41
(1) 内視鏡検査件数	41
(2) 内視鏡処置件数	41
(3) 泌尿器科検査件数	41
4 リハビリテーション科業務	42
(1) ア 診療科別実数	42
イ 令和5年度診療科別実数割合	43
(2) 訓練業務の推移 (延件数・単位)	43
(3) 実習生受入状況	44

5	放射線技術科業務	45
	(1) 月別X線撮影実績(人数及び件数)	45
	(2) X線撮影実績(人数及び件数)	47
	(3) 時間外救急実績(人数及び件数)	47
6	検査技術科業務	48
	(1) 臨床検査件数(大分類)	48
	(2) 緊急検査(土日祝日・時間外)件数	48
	(3) 委託	48
	(4) 血液製剤使用量	48
	(5) 院内研修等	48
	(6) 実習生受入状況	48
	(7) 月別臨床検査数	49
7	薬剤科業務	51
	(1) 処方箋発行状況	51
	(2) 薬効別使用状況	51
	(3) 製剤数	51
	(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)	52
	(5) 採用品目数	53
	(6) 後発品移行状況(後発品採用品目数)	53
	(7) 医薬品情報(DI)業務	53
	(8) 薬剤管理指導業務	53
	(9) 薬剤管理指導・関連業務収益	54
	(10) 無菌製剤業務(抗がん剤混合等)	54
	(11) 実習生受入状況	54
8	地域医療センター業務	55
	【地域医療連携室】	55
	1) 地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況	55
	2) 診療科別紹介患者(受け)件数	57
	3) 診療科別紹介患者(出)件数	57
	4) 診療科別紹介患者(受け)報告率	57
	5) 紹介率の推移	58
	6) 逆紹介率の推移	58
	7) 紹介患者(受け)年齢別件数	58
	8) 紹介患者(受け)地域別件数	58
	9) 相談依頼受付状況	59
	10) 患者サポート相談窓口の活動状況	60
	【入退院支援センター】	62
	【在宅療養支援部門】	65
	【救命救急部門】	65

9	看護局業務	66
	1) 看護局ミッション	66
	2) 看護局ビジョン	66
	3) 令和5年度看護局目標	66
	4) 令和5年度看護局目標評価	66
	(1) 安全で安心な看護の提供	66
	(2) 円滑な病床管理	67
	(3) 教育体制の充実	67
	(4) 魅力ある職場環境づくり	67
	5) 令和5年度研修・実習等実績	68
	院内研修実績	68
	院外研修参加実績	69
	学会参加実績	72
	研修・施設見学等実績	72
	就職前支援開催実績	73
	復職支援研修開催支援	73
	院内行事開催実績	73
	看護学実習受入実績	75
10	各種活動報告	76
	1) 医療関連感染予防・管理活動報告	76
	2) 医療安全推進活動報告	78
	3) クリニカルパス検討会議	80
	4) 災害医療対策室	81
	5) 褥瘡対策会議	81
	6) 栄養サポートチーム (NST) 活動状況	82
	7) ボランティア活動報告	83
	8) 臨床病理検討会 (CPC)	83
	9) 「医学講座」・「出前講座」	83

第5章	研究等	84
------------	------------	-----------

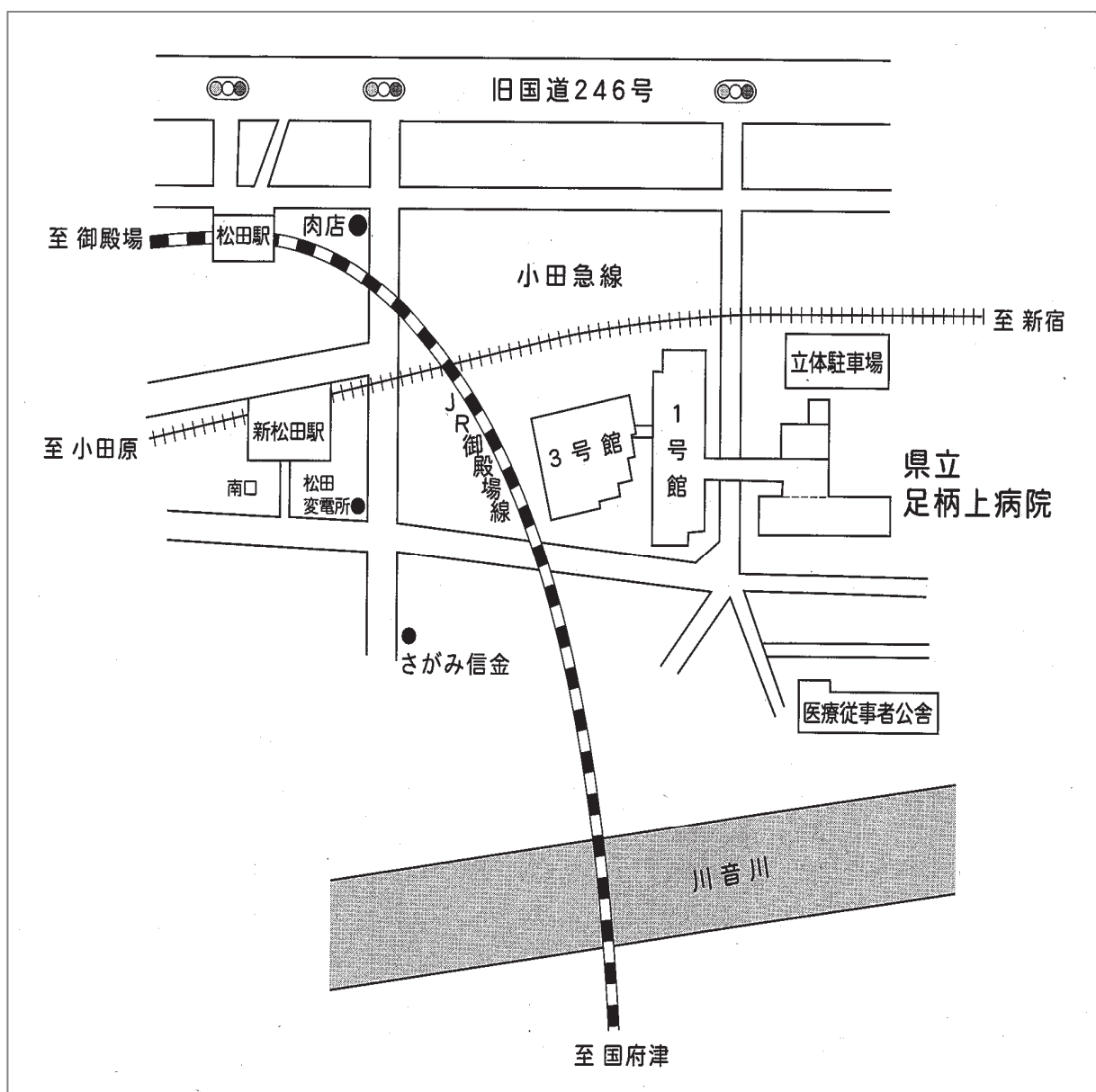
第1章 病院の概況

1 位置等

(1) 位置

足柄上病院は県西地域に位置し、西に富士山を仰ぎ、箱根外輪山から丹沢連峰に連なる美しいやまなみに抱かれ、川音川の流れ近くにあります。

当地は温暖で、みかんやお茶などの産地として知られ、また、小田急線とJR御殿場線が交差しており、当病院は両線の駅からいずれも徒歩10分以内という便利なところにあります。



- 1 小田急「新松田駅」下車徒歩5分
- 2 JR御殿場線「松田駅」下車徒歩約10分

(2) 県の人口と世帯数

市区町村	令和5年4月1日(A)			令和4年4月1日(B)			比較増減(A-B)		
	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数	世帯数	人口	1世帯当たり人員数
県計	4,329,691	9,222,108	2.13	4,281,724	9,221,129	2.15	47,967	979	-0.02
市部計	4,206,382	8,936,985	2.12	4,159,622	8,934,727	2.15	46,760	2,258	-0.03
郡部計	123,309	285,123	2.31	122,102	286,402	2.35	1,207	-1,279	-0.04
横浜市	1,790,597	3,768,664	2.10	1,772,142	3,768,363	2.13	18,455	301	-0.03
川崎市	767,704	1,541,640	2.01	758,750	1,538,721	2.03	8,954	2,919	-0.02
相模原市	342,866	724,724	2.11	339,028	725,369	2.14	3,838	-645	-0.03
横須賀市	165,946	376,171	2.27	165,629	380,492	2.30	317	-4,321	-0.03
平塚市	115,555	257,694	2.23	113,763	257,274	2.26	1,792	420	-0.03
鎌倉市	76,979	171,914	2.23	76,673	172,669	2.25	306	-755	-0.02
藤沢市	200,826	443,515	2.21	198,213	441,547	2.23	2,613	1,968	-0.02
小田原市	84,097	186,808	2.22	83,180	187,510	2.25	917	-702	-0.03
茅ヶ崎市	106,424	244,610	2.30	104,898	243,670	2.32	1,526	940	-0.02
逗子市	25,097	56,293	2.24	25,159	56,823	2.26	-62	-530	-0.02
三浦市	17,154	40,584	2.37	17,153	41,115	2.40	1	-531	-0.03
秦野市	72,359	161,279	2.23	71,431	161,639	2.26	928	-360	-0.03
厚木市	104,076	223,815	2.15	102,284	223,506	2.19	1,792	309	-0.04
大和市	114,741	242,983	2.12	113,254	241,565	2.13	1,487	1,418	-0.01
伊勢原市	46,770	101,473	2.17	45,881	101,119	2.20	889	354	-0.03
海老名市	61,454	139,739	2.27	59,899	137,987	2.30	1,555	1,752	-0.03
座間市	61,720	132,072	2.14	60,893	131,976	2.17	827	96	-0.03
南足柄市	16,582	39,907	2.41	16,382	40,172	2.45	200	-265	-0.04
綾瀬市	35,435	83,100	2.35	35,010	83,210	2.38	425	-110	-0.03
三浦郡葉山町	13,101	31,280	2.39	13,097	31,572	2.41	4	-292	-0.02
高座郡寒川町	20,534	48,545	2.36	20,272	48,528	2.39	262	17	-0.03
中郡	24,605	58,246	2.37	24,461	58,620	2.40	144	-374	-0.03
大磯町	12,902	31,179	2.42	12,829	31,392	2.45	73	-213	-0.03
二宮町	11,703	27,067	2.31	11,632	27,228	2.34	71	-161	-0.03
足柄上郡	26,298	64,766	2.46	25,886	64,802	2.50	412	-36	-0.04
中井町	3,438	9,001	2.62	3,413	9,064	2.66	25	-63	-0.04
大井町	7,048	17,264	2.45	6,872	17,155	2.50	176	109	-0.05
松田町	4,567	10,437	2.29	4,539	10,543	2.32	28	-106	-0.03
山北町	3,935	9,332	2.37	3,933	9,502	2.42	2	-170	-0.05
開成町	7,310	18,732	2.56	7,129	18,538	2.60	181	194	-0.04
足柄下郡	20,097	39,982	1.99	19,962	40,450	2.03	135	-468	-0.04
箱根町	6,373	10,937	1.72	6,305	11,008	1.75	68	-71	-0.03
真鶴町	2,925	6,396	2.19	2,937	6,522	2.22	-12	-126	-0.03
湯河原町	10,799	22,649	2.10	10,720	22,920	2.14	79	-271	-0.04
愛甲郡	18,674	42,304	2.27	18,424	42,430	2.30	250	-126	-0.03
愛川町	17,545	39,372	2.24	17,294	39,443	2.28	251	-71	-0.04
清川村	1,129	2,932	2.60	1,130	2,987	2.64	-1	-55	-0.04

(3) 神奈川県立病院一覧



地方独立行政法人神奈川県立病院機構 県立病院

神奈川県健康医療局所管の
県立病院(指定管理施設)

- ① 足柄上病院 (松田町)
- ② こども医療センター (横浜市南区)
- ③ 精神医療センター (横浜市港南区)
- ④ がんセンター (横浜市旭区)
- ⑤ 循環器呼吸器病センター (横浜市金沢区)

- ⑥ 神奈川リハビリテーション病院 (厚木市)

足柄上地域医療関係施設数
(令和6年4月1日現在)

	病院	診療所	歯科診療所
南足柄市	2	23	15
中井町	1	8	3
大井町	1	10	6
松田町	1	9	5
山北町	0	6	3
開成町	1	18	9
総数	6	74	41

2 沿革等

(1) 沿革

昭和 20 年 10 月	日本医療団の設置(松田町惣領1191番地の 1 元旅館の建物を改造)
昭和 23 年 4 月	日本医療団設置の医療施設を同医療団解散に伴い県に移管
昭和 25 年 3 月	松田町惣領 315 番地に移転・新築
〃 4 月	県立足柄上病院として一般病床 22 床、伝染・結核病床 22 床、 病床数 44 床をもって発足
昭和 27 年 3 月	第 1・第 2 病棟を新築、一般病床 43 床、伝染・結核病床 22 床、 病床数 65 床
昭和 37 年 12 月	松田町松田惣領 866 番地の 1 (現在地)に移転・新築(本館 2 階建) 病床数 80 床をもって開院
昭和 39 年 8 月	救急指定病院
昭和 41 年 3 月	2 号館病棟を増築。一般病床 120 床、伝染・結核病床 20 床、 病床数 140 床
昭和 48 年 12 月	3 号館完成
昭和 50 年 1 月	総合病院として、稼動病床数 180 床をもって運営を開始
〃 5 月	3 号館 4 階西病棟 30 床を開床。稼動病床数 210 床
昭和 51 年 4 月	伝染病棟 10 床を開床。稼動病床数 220 床
昭和 52 年 1 月	3 号館 5 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 260 床
昭和 53 年 5 月	3 号館 2 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 300 床
平成元年 12 月	1 号館完成
平成 3 年 4 月	3 号館 3 階南病棟 40 床を開床。稼動病床数 340 床
平成 7 年 11 月	エイズの中心的受入病院
平成 10 年 3 月	災害拠点病院指定
平成 11 年 4 月	第二種感染症指定医療機関指定。感染症病床 4 床減、 稼動病床数 336 床
〃 10 月	一般病床 30 床休床。稼動病床数 306 床
平成 13 年 3 月	新 3 号館完成
平成 15 年 2 月	駐車場完成
〃 11 月	臨床研修病院の指定
平成 17 年 4 月	リハビリテーション特例病床 40 床を廃止。稼動病床数 296 床
〃 8 月	病院機能評価(Ver・4)の認定
平成 20 年 4 月	一般病床 32 床休床。稼動病床数 264 床
平成 22 年 4 月	地方独立行政法人神奈川県立病院機構に移行
平成 28 年 10 月	3 号館 4 階 4 B 病棟 41 床を地域包括ケア病棟として開始
平成 29 年 12 月	3 号館 3 階 3 A 病棟地域包括ケア病棟 60 床、4 B 32 床休床

(2) 各種学会認定状況

認定・指定内容	指定年月日	認定施設番号
日本整形外科学会認定医制度研修施設	昭和58年 4月11日	第 0025号
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和59年 4月 1日	第 3917号
日本麻酔科学会認定病院	昭和60年 4月24日	第 369号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和62年 1月30日	第860278号
日本内科学会認定医教育関連病院	平成17年 7月23日	第 992号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成18年 1月 1日	第140119号
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成18年 1月 1日	第14050号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	平成18年 1月 1日	第14072号
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	平成18年 5月 1日	第 1213号
日本がん治療認定機構認定研修施設	平成19年11月 1日	第 20423号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	平成20年 4月 1日	第 1242号
日本神経学会専門医制度准教育施設	平成21年 4月 1日	第6188-0号
日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設	平成22年 1月 1日	第3041-02号
日本高血圧学会専門医認定施設	平成22年 4月 1日	第 0385号
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成24年12月 1日	第20120014号

(3) 承認事項等

昭和26年1月1日	生活保護法医療機関指定
10月9日	結核予防法医療機関指定
昭和37年12月1日	基準給食承認(食第174号)
	基準寝具設備承認(寝第85号)
	健保、国保、保健医療機関指定(足上医第50号)
昭和38年1月1日	基準看護承認特2(病看87号)
昭和39年8月7日	救急病院指定(特2)
昭和41年11月11日	養育医療機関指定
昭和45年4月1日	原子爆弾被爆者等健康診断委託契約
昭和49年10月1日	基準看護承認(特2変更)
昭和50年4月1日	総合病院の名称使用承認
昭和51年4月1日	助産施設設置承認
昭和54年7月1日	運動療法等の施設基準に係わる承認(運第39号)
昭和56年8月1日	重症者看護及び重症者の収容の基準実施承認(重収第3号)
昭和63年4月1日	基準看護承認 特3(棟看13号)

平成元年9月1日	基準看護承認（特3変更） 優生保護法第14条による指定医師の指定
平成3年4月1日	基準看護承認（特2変更） 一般病棟40床増床 重症者の収容の実施施設基準（内容の変更） 個室13床 2人室2床
平成3年12月1日	作業療法の実施承認（作第48号）
平成4年1月1日	投薬の実施承認（薬第19号）
平成4年4月1日	基準看護承認（内容変更） 特3類7病棟、特2類1病棟（3南病棟）
平成6年10月1日	新看護の届出
平成7年11月16日	エイズの中心的受入病院
平成11年4月1日	第二種感染症指定医療機関指定
平成13年3月13日	診療用放射性同位元素設置届
平成15年3月	I S O 1 4 0 0 1 認証取得
平成15年11月19日	臨床研修病院指定
平成17年8月	病院機能評価の認定
平成22年4月1日	地方独立行政法人神奈川県立病院機構への移行 開設許可 保険医療機関指定（足上医第150号） 労災保険指定医療機関指定（1410181号） 救急病院等の指定 災害医療拠点病院の指定 自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院医療）指定 D P C 対象病院に認定
平成25年2月6日	神奈川DMA T 指定病院の指定
平成31年4月1日	神奈川県難病医療支援病院の指定
令和2年4月1日	新型コロナウイルス感染症「神奈川モデル」重点医療機関に指定
令和3年3月26日	地域医療支援病院の承認
令和4年4月1日	内視鏡センター開設 人工関節センター開設

施設基準届出項目一覧

令和6年3月31日現在

【基本診療料の施設基準】

一般病棟入院料 急性期一般入院料1
超急性期脳卒中加算
救急医療管理加算
診療録管理体制加算2
医師事務作業補助体制加算2(100対1)
急性期看護補助体制加算25対1(5割以上)
看護職員夜間配置加算12対1
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算1/医療安全対策地域連携加算1
感染対策向上加算1/指導強化加算
患者サポート体制充実加算
重症患者初期支援充実加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算
後発医薬品使用体制加算1
病棟薬剤業務実施加算1
データ提出加算2イ
入退院支援加算1/地域連携診療計画加算/入院時支援加算
認知症ケア加算1
せん妄ハイリスク患者ケア加算
精神疾患診療体制加算
排尿自立支援加算
地域医療体制確保加算
ハイケアユニット入院医療管理料1
地域包括ケア病棟入院料2/看護職員配置加算
看護職員処遇改善評価料

【特掲診療料の施設基準】

ウイルス疾患指導料	認知療法・認知行動療法1
糖尿病合併症管理料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
外来腫瘍化学療法診療料1/連携充実加算	脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する	乳がんセンチネルリンパ節加算2
遠隔モニタリング加算	食道縫合術(内視鏡によるもの)
がん性疼痛緩和指導管理料	内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料イ	胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料ロ	小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料ハ	結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
小児運動器疾患指導管理料	腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
院内トリアージ実施料	尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
救急搬送看護体制加算1	膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
ニコチン依存症管理料	膣腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
二次性骨折予防継続管理料	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
肝炎インターフェロン治療計画料	腹腔鏡下リンパ節群郭清術
薬剤管理指導料	バルーン閉塞下逆行性経静脈的閉塞術
在宅患者訪問看護・指導料注16に規定する専門管理加算	体外衝撃波胆石破砕術
在宅患者訪問看護・指導料	体外衝撃波膵石破砕術
在宅療養後方支援病院	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
検体検査管理加算(Ⅰ)	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
検体検査管理加算(Ⅳ)	膀胱水圧拡張術
時間内歩行試験	ハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)
ヘッドアップティルト試験	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術
脳波検査判断料1	(胃瘻造設術、経皮的内視鏡下及び腹腔鏡下胃瘻造設術)
神経学的検査	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
CT透視下気管支鏡検査加算	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
画像診断管理加算1	輸血管管理料2
CT撮影及びMRI撮影	輸血適正使用加算
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
外来化学療法加算1	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
無菌製剤処理科	麻酔管理料(Ⅰ)
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作成
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	
がん患者リハビリテーション料	

【その他の施設基準】

■入院時食事療養

入院時食事療養(Ⅰ)

■保険外併用療養費(選定療養)

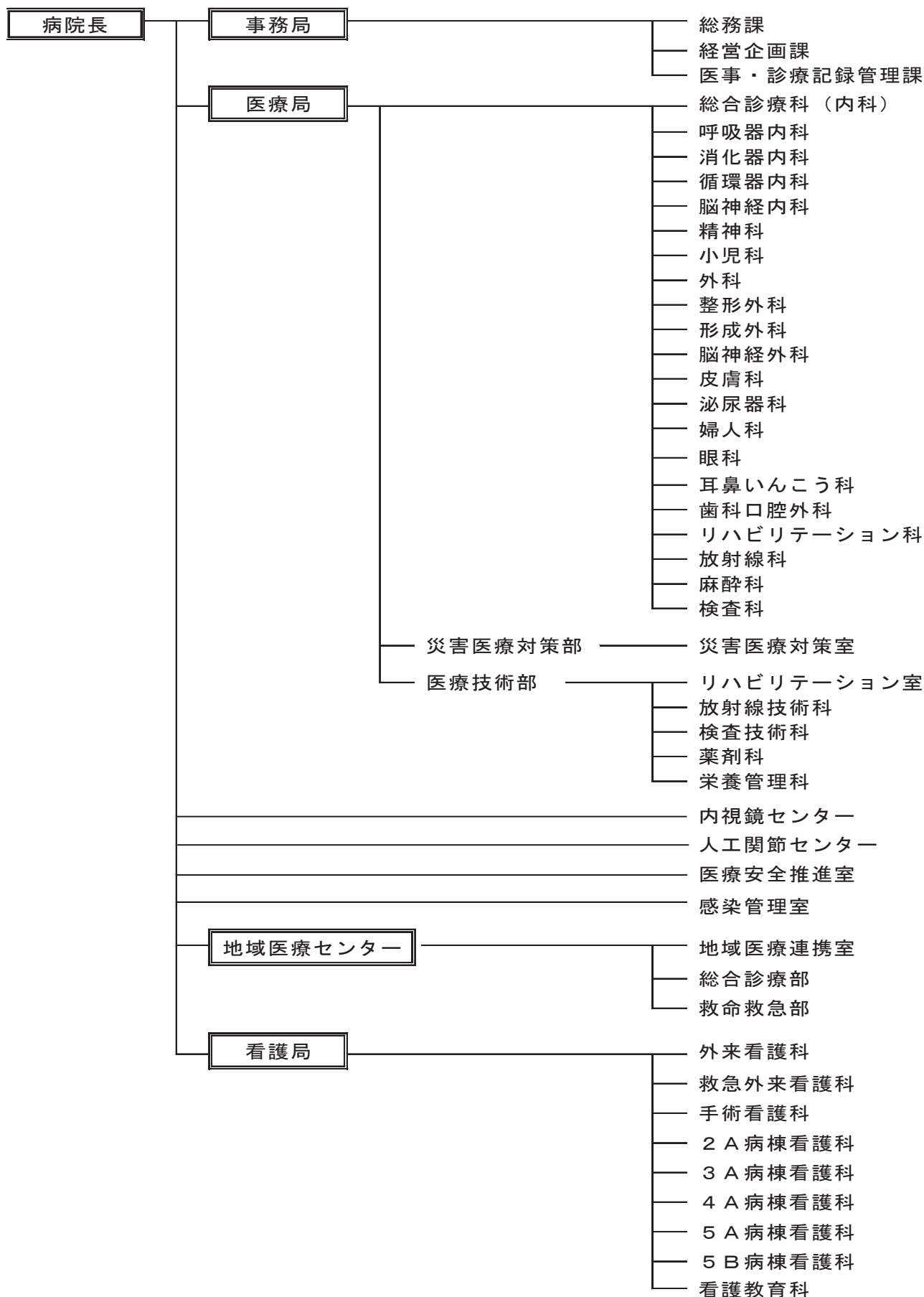
200床以上病院の未紹介患者の初診

特別の療養環境の提供(室料差額)

180日を超える入院の特定療養費

3 機 構

(1) 組 織



(2) 職種別配置表

令和6年4月1日現在

組織	職種	総		一般事務職	福祉職	医師	薬剤師	診療放射線職	臨床検査技師	栄養士	理学療法士	作業療法士	視能訓練職	看護職	看護補助	電話交換職	自動車運転員	病棟技能職		
		数	契約兼務																	
	院長	1				1														
	副院長 (兼医療局長)	1				1														
	副院長 (兼看護局長)	1												1						
事務局	事務局長	1		1																
	副事務局長	1		1																
	総務課	5	(3)	(1)		4(2) <1>										(1)		1		
	経営企画課	8	(2)			8(2)														
	医事・診療情報管理課	6	(1)			6(1)														
医療局	総合診療科(内科)	1				1														
	呼吸器内科	1				1														
	消化器内科	5				5														
	循環器内科																			
	脳神経内科	1				1														
	精神科																			
	小児科	1				1														
	外科	5		(1)		5<1>														
	整形外科	3				3														
	形成外科																			
	脳神経外科	2				2														
	皮膚科	1				1														
	泌尿器科	3				3														
	産婦人科																			
	眼科	2				1							1							
	耳鼻いんこう科																			
	歯科口腔外科																			
	リハビリテーション科																			
	放射線科	1				1														
麻酔科	2				2															
検査科	1				1															
	災害医療対策部																			
	災害医療対策室	1				1														
	医療技術部																			
	リハビリテーション室	12		(1)		<1>					10	2								
	放射線技術科	14						14												
	検査技術科	16							16											
	薬剤科	17					17													
	栄養管理科	2		(1)						2(1)										
	内視鏡センター	1				1														
	人工関節センター			(1)		<1>														
	医療安全推進室	1		(1)		<1>								1						
	感染管理室	1		(1)		<1>								1						
	地域医療センター																			
	地域医療連携室	10	(2)	(3)		1(1) <1>	1(1)	<2>						8						
	総合診療部																			
	救命救急部			(1)				<1>												
看護局	副看護局長	2												2						
	外来	8		(1)										8<1>						
	救急外来	21	(1)											21(1)						
	手術室	15												15						
	病棟	146	(2)											145(2)				1		
	看護教育科	3											3							
	その他	17		(1)									17<1>							
	現員計	340	(12)	(12)		21(6) <2>	1(1)	32<8>	17	14	16	2(1)	10	2	1	222(3) <2>	0	(1)	1	1
	定員	359				20	1	47	18	14	16	3	9	2	1	218	-	2	1	7

※診療情報管理士は一般事務職に含む

()は外数で契約職員

< >は外数で兼務職員

(3) 院内各種会議

病院の管理運営の円滑化を図るため、次の会議を設置している。 令和6年4月1日現在

	会議等の名称	会長・委員長等	事務局	構成員数	開催時期
1	幹部会議	病院長	総務課	11	毎週水曜日
2	運営会議	病院長	総務課	40	毎月第3木曜日
3	倫理会議	副院長	総務課	8	随時
4	治験審査委員会	副院長	薬剤科	8	随時
5	受託研究審査会議	副院長	薬剤科	7	随時
6	医療従事者負担軽減会議	副院長	総務課	11	随時
7	臨床研修委員会	医師	総務課	7	随時
8	内科専攻医研修管理委員会	医師	総務課	7	随時
9	院内臨床研修管理委員会	医師	総務課	13	随時
10	特定行為研修管理委員会	副院長	看護局	6	随時
11	機種等選定会議	病院長	経営企画課	7	随時
12	診療録管理委員会	副院長	医事課	9	随時
13	クリニカルパス検討会議	医師	看護局・医事課	13	毎月第4月曜日
14	医療情報システム運用調整会議	副院長	医事課	15	随時
15	診療材料検討会議	病院長	経営企画課	8	随時
16	薬事検討会議	副院長	薬剤科	7	年4回
17	診療報酬適正検討会議(兼コーディング委員会)	病院長	医事課	9	随時
18	地域医療支援事業・運営委員会	医師	地域医療連携室	7	随時
19	地域医療支援研修委員会	事務局長	地域医療連携室	8	随時
20	衛生委員会	事務局長	総務課	11	毎月第2月曜日
21	医療安全管理会議	医師	医療安全推進室	17	毎月第4水曜日
22	医療ガス安全管理会議	医師	経営企画課	16	随時
23	医療機器安全管理会議	医師	経営企画課	16	随時
24	放射線安全管理会議	医師	放射線技術科	8	年1回
25	リスクマネジメント会議	医師	医療安全推進室	21	毎月第3金曜日
26	感染対策会議	病院長	感染管理室	16	毎月第4水曜日
27	HIV/AIDS委員会	副院長	薬剤科	7	隔月
28	輸血療法委員会	医師	検査技術科	13	年6回
29	地域医療センター運営会議	医師	地域医療連携室	10	随時
30	災害医療対策会議	医師	総務課	13	5,9,3月第2月曜日
31	褥瘡対策会議	医師	看護局	9	毎月
32	NST・摂食嚥下対策会議	医師	栄養管理科	12	随時
33	糖尿病検討会議	医師	看護局	10	5,9,2月第1火曜日
34	特定行為業務検討会議	副院長	看護局	9	随時
35	特定行為研修運営検討会議	副院長	看護局	10	5,9,2月第1火曜日
36	静脈注射実施検討会議	副院長	看護局	8	随時
37	認知症ケア推進会議	看護師	看護局	11	随時
38	骨粗鬆症リエゾンチーム会議	医師	看護局	9	随時
39	外来運営会議	医師	医事課	9	随時
40	病棟運営会議	医師	医事課	15	随時
41	地域包括ケア病棟運営会議	医師	地域医療連携室	8	随時
42	HCU運営会議	医師	医事課	5	随時
43	救命救急運営会議	医師	医事課	11	随時
44	臨床検査検討会議	医師	検査技術科	6	随時
45	栄養管理会議	看護局長	栄養管理科	10	毎月第3木曜日
46	手術室運営会議	医師	手術室	13	隔月
47	内視鏡センター運営会議	医師	救急外来	9	年4回
48	超音波検査検討会議	医師	検査技術科	5	随時
49	がん化学療法検討会議	医師	薬剤科	11	隔月
50	臨床・病理症例検討会	医師	検査技術科	5	随時
51	ボランティア調整会議	副事務局長	総務課	8+α	年4回
52	看護の日等記念行事実行委員会	事務局長	看護局	8	随時
53	満足度調査検討会議	事務局長	事務局	17	随時

4 令和5年度の職員の状況

(1) 年度当初現員数

部門	職種	3年度	4年度	5年度	(参考) 6年度
医師	医師	42	43	41	32
看護	看護師	236(3)	228(6)	227(4)	222(3)
	病棟技能職	3	2	0	1
	看護補助	(3)	(2)	(1)	(0)
薬剤	薬剤師	20	20	19	17
事務	一般事務職	20(3)	20(6)	22(7)	21(6)
給食	栄養士	2(1)	2(1)	1(2)	2(1)
	調理職	—	—	—	—
放射線	診療放射線職	14(1)	14	14	14
検査	臨床検査技師	16(2)	16	16	16
その他	福祉職	1(2)	1(1)	1(1)	1(1)
	理学療法士	8	9	10	10
	作業療法士	2	2	2	2
	マッサージ師	—	—	—	—
	視能訓練士	1	1	1	1
	保育士	—	—	—	—
	自動車運転員	1	1	1	1
	電話交換職	1	1	1	1
		367(15) 計 382	360(16) 計 376	356(15) 計 371	341(11) 計 352

各年度当初(4月1日現在)の現員。()は契約職員で外数。レジデント含む。
※診療情報管理士は一般事務職に含む。

(2) 病床100床当たりの部門別職員数

	3年度 (264床)		4年度 (264床)		5年度 (264床)		(参考)6年度 (264床)	
	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数
医師	42	15.9	43	16.3	41	15.5	32	12.1
看護師	239	90.5	234	88.6	231	87.5	225	85.2
薬剤師	20	7.6	20	7.6	19	7.2	17	6.4
事務職	23	8.7	26	9.8	29	11.0	27	10.2
栄養士	3	1.1	3	1.1	3	1.1	3	1.1
放射線	15	5.7	14	5.3	14	5.3	14	5.3
検査	18	6.8	16	6.1	16	6.1	16	6.1
その他	22	8.3	20	7.6	18	6.8	18	6.8
総数	382	144.6	376	142.4	371	140.5	352	133.3

- (注) 1. 職員数は、年度当初(4月1日現在)現員であり、契約職員を含む。
2. 「病床100床当たりの職員数」の算定の基準となる病床数は、稼働病床数を利用した。なお、年度内に稼働病床数の変動が生じた場合には、年度末の病床数を用いた。

(3) 部門別 1 人 1 日平均取扱患者数

	令和 3 年度			令和 4 年度				令和 5 年度			
	入院	外来 (242日)	計	入院	外来 (245日)	計	対前年度比 (%)	入院	外来 (246日)	計	対前年度比 (%)
患者延数	56,013	85,348	141,361	57,986	85,405	143,391	※+31,775人	67,080	78,815	145,895	※+2,504人
医 師	3.7	8.4	12.1	3.8	8.3	12.1	100%	4.5	7.8	12.3	101.7
看護師	0.6	1.5	2.1	0.7	1.6	2.3	110%	0.8	1.4	2.2	95.7
薬剤師	7.7	17.6	25.3	9.3	20.4	29.7	117%	9.7	16.9	26.6	89.6
事務職	6.7	15.3	22.0	8.8	19.3	28.1	128%	8.4	14.6	23	81.9
栄養士	51.2	—	51.2	53.0	—	53.0	104%	91.9	—	91.9	173.4
全職員	0.3	0.8	1.1	0.4	1	1.4	127%	0.5	0.9	1.4	100.0

注 1) ※は前年度との増減数を記載

注 2) ()は外来診療日数

$$(注) 1人1日平均取扱患者数 \text{ 入院} = \frac{\text{入院患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{365} \quad \text{注 3)}$$

$$\text{外来} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{\text{外来診療日}}$$

5 診療体制

(1) 開設の許可・承認等

令和6年4月1日

区 分		内 容	
開 設 年 月 日		昭和25年4月1日 (独立行政法人化後の病院開設許可 平成22年4月1日)	
診 療 科 目		総合診療科（内科）、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、 循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、 泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、 放射線科、麻酔科、歯科口腔外科	
病 床 数	一 般	(許可) 290床	(稼動) 258床
	感 染 症	6床	6床
	計	296床	264床
一般病棟入院基本料		急性期一般入院基本料1	
特定入院料		ハイケアユニット入院医療管理料1、地域包括ケア病棟入院料2	
業 務 内 容		1. 患者の診察（助産を含む）及び看護 2. 健康相談及び保健衛生指導 3. 検査の受託	
指定医療機関の種類		健保、国保、生保、結核、労災、養育、育成、更生、原爆、救急、精神、 公害、指定小児、難病、戦傷、感染、災害、DPC、在宅療養、エイズ、 臨床研修、地域医療支援病院、身体障害者福祉法の更生医療機関、母体保 護法第14条による指定医師	

(2) 診療体制

令和6年4月1日

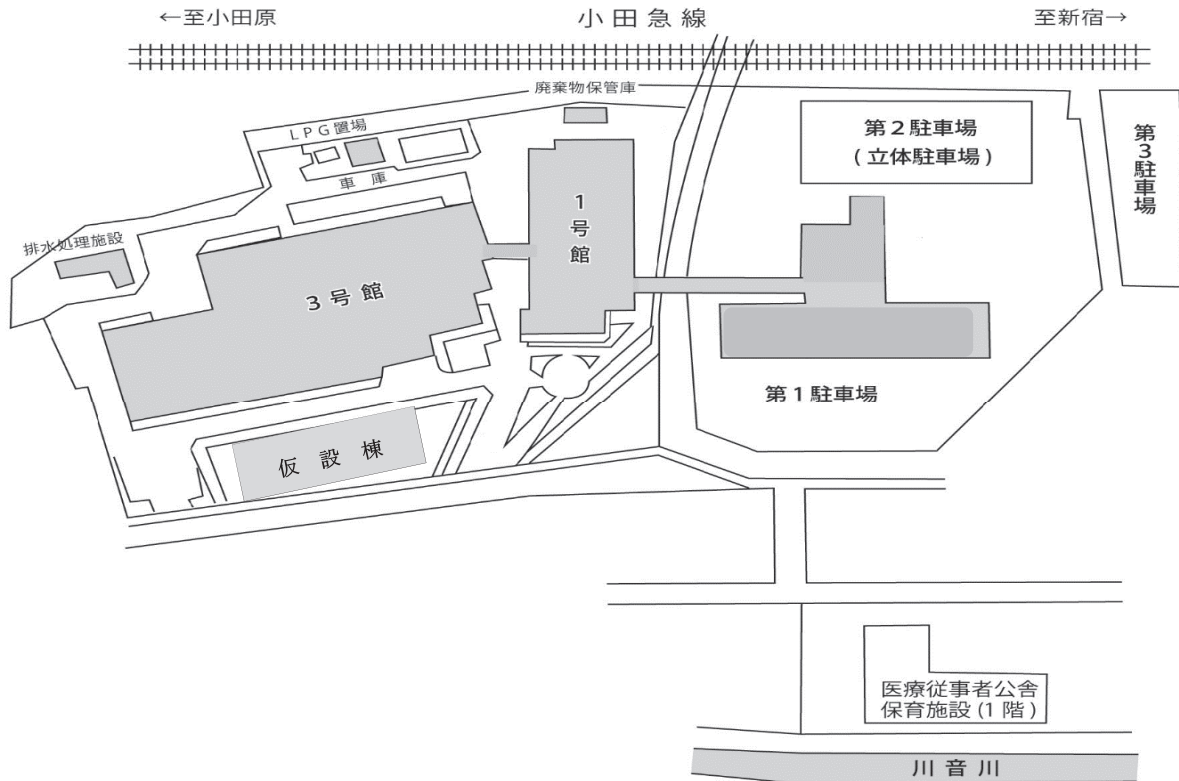
区 分		内 容					
診 療 の 基 準		県立病院における診療は、健康保険法第72条に定める診療の基準に従って行なっている。					
診 療 の 受 付 時 間 等	診療の受付時間	新 患 午前8時30分～午前11時まで（平日） 再来患者 午前7時30分～午前11時まで（平日） （自動再診受付機で受付）					
	休 診 日	1. 国民の祝日に関する法律に規定する休日 2. 土曜日及び日曜日 3. 1月2日、同月3日及び12月29日～同月31日まで					
	急 患 受 付	24時間の当直体制をとっている。					
面 会 時 間		一般病棟 14時～19時30分（土・日・祝日は13時～）					
特 別 入 院 施 設 の 提 供		区 分	個室B	個室C	個室D	個室E	2人室
		室 料	12,500円	11,200円	8,200円	7,700円	3,500円
		(1日につき)	6床	1床	7床	1床	2床

(3) 使用料及び手数料（中期計画第9）

区分	種 別		単 価
使 用 料	一般診療・労災診療・公害健康被害診療 医療観察診療		地方独立行政法人神奈川県立病院機構 中期計画第9 料金に関する事項による
	自動車損害診療		健康保険診療費等に1.5を乗じて得た額
	分べんの介助	時間内 (()内多胎加算)	180,000(90,000)円
		時間外・休日等 (")	216,000(108,000)円
	初診時特定療養費		7,700円
	再診時特定療養費		3,300円
	新生児の保育		800円
	新生児被服の貸与		400円
えな、その他出産に伴う産あい物の処理		2,200円	
手 数 料	診 断 書	普 通 診 断 書	1,700円
		身体障害者診断書・意見書	5,000円
		自 賠 責 診 断 書	5,000円
	証 明 書	通 院 証 明 書	1,150円
		家族療養費支給証明書	1,700円
		自賠責診療費明細書	3,300円
		英文等診断書の証明書	文書料の本体価格に2を乗じて得た額
	死 亡 診 断 書		3,400円
診 察 券 の 再 交 付		150円	

6 配置図

土地（令和6年4月1日現在）



建物断面図（令和6年4月1日現在）

	3号館		1号館	仮設棟
5階	5A病棟	5B病棟 機能訓練室	病院長室 事務局長室 副院長室 副院長兼看護局長室 総務課 経営企画課 医局 看護局	
4階	4A病棟	4B病棟 機能訓練室	内視鏡室 生理検査室	
3階	3A病棟	地域医療連携室 機能訓練室	外来 外来化学療法室 栄養指導室 地域医療センター (足柄上医師会) 足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター	
2階	2A病棟(救急・HCU) 手術室		外来 中央処置室	研修医医局 研修室 診療情報管理室
1階	1A病棟 放射線科(X線・CT・MRI・血管造影) 検体検査室 輸血検査室 解剖室 入退院支援センター 緊急処置室 救急受付 売店		総合受付 総合案内 医事・診療情報管理課 薬局	病理検査室 細菌検査室 講義室 研修室 図書室 医療安全推進室 感染管理室
地階	中央監視室 栄養管理科 厨房 放射線科(RI) 機械室 電気室 洗浄滅菌室 物品供給室		カルテ庫 空調機械室	

7 施設の概況

(1) 土地

科目	所在地	用途	面積
土	足柄上郡松田町松田惣領 866番地の1 ほか1筆	2号館、立体駐車場	7,230.72㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 1030番地の2 ほか42筆	1号館、3号館	8,984.02㎡
地	足柄上郡松田町松田惣領 875番地 ほか2筆	医療従事者公舎敷地	2,851.86㎡
	計		19,066.60㎡

(2) 建物

科目	所在地		構造	面積
建 物	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	1号館	SRC 地下1階 地上5階	5,343.35㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	2号館	RC 地上3階	3,402.99㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	3号館	SRC 地下1階 地上5階	15,093.72㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領1032番地ほか	仮設棟	S 地上2階	859.14㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領875・882・883番地	医療従事者公舎 (預かり施設併設)	RC 地上6階	6,014.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	立体駐車場	S 地上1階	1,725.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	連絡棟	RC 地上3階	170.04㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1ほか	その他付帯施設		379.94㎡
計 (19棟)				32,988.18㎡

(3) 設備

ア 衛生設備

※2号館：2024年2月から解体開始

(ア) 給水設備	受水槽	250 m ³	1 基
	高架水槽	16 m ³	1 基
	〃 (井水)	21 m ³	1 基
	〃	5 m ³	2 基
(イ) 給湯施設	給湯槽	4,500 〇 (2(※)・3号館)	2 基
	〃	1,500 〇 (1号館)	2 基
(ウ) 排水設備	厨房排水処理		1 基
	感染排水処理		1 基
	R I 排水処理		1 基
(エ) 医療ガス設備	酸素、笑気、窒素、吸引、空気 (液酸タンク 256.5 m ³)		
	医療用コンプレッサー		2 基
	エアードライヤー		2 基

イ 機械設備

(ア) 熱源設備	炉筒煙管ボイラー2.5 トン (常用圧力 0.78MPa) 伝熱面積 29.5 m ²	2 基
(イ) 熱交換設備	445.12kW・0.149 m ³	2 基
(ウ) 冷房設備	水冷チリングユニット冷凍機能力 355kW フロンガス R134a (3号館 24時間系統)	2 基
(エ) 冷暖房設備	吸収式冷温水発生機 (冷房 1,196.0kW・暖房 1,045.0kW (2(※)・3号館)	2 基
	ヒートポンプチラー冷凍能力 236kW (1号館) フロンガス R32	2 組
(オ) 空調設備	空調機 (エアハンドリングユニット) (1・3号館)	35 台
	パッケージ型空調機 (1・3号館、仮設棟)	73 台
	ファンコイル (1・3号館)	478 台
(カ) オイルタンク	(灯油) 1号館 (48,000〇) 3号館 (112,000〇)	

ウ 防災設備

(ア) 警報設備	自動火災報知機 (1・3号館、仮設棟)	81 回線
	ガス漏れ感知器 (1・3号館)	36 回線
	防火戸・防煙・排煙・防火ダンパ (1・3号館)	88 回線
(イ) 消火設備	屋内消火栓設備	
	スプリンクラー設備 (1・2(※)・3号館)	
	二酸化炭素消火設備 (変電室・コンピュータールーム)	
(ウ) 防火監視設備	中央監視室、管理当直室、総務課事務室、仮設棟	
(エ) 防火用井戸	水中ポンプ 250〇/分 (受水槽 12 m ³)	

エ 電気設備

(ア) 受変電設備	受電方式	3相3線式 6.6KV、単相3線式	2 回線
	契約電力	1,180KW (1号館全館・3号館全館) 45KW (仮設棟)	
(イ) 自家発電設備	3相 6.6KV	750KVA (1号館・3号館)	1 台
	3相 6.6KV	1,250KVA (3号館)	1 台
	3相 6.6KV	500KVA (1号館・3号館) (保守用)	1 台
	単相 6.6KV	14KVA (仮設棟)	1 台

(ウ) 蓄電池設備	据置シール鉛蓄電池 18 セル 100Ah (1 号館用)	
	据置シール鉛蓄電池 54 セル 300Ah (3 号館用)	
(エ) 幹線設備	動力 3 相 3 線	
	〃	210V (蓄熱動力、X線、医療用、コンピュータ)
	〃	210V (動力用)
	〃	400V (CT 用)
	単相 3 線 210V/105V (電灯用)	
(オ) 弱電設備	放送設備	業務放送、防災放送兼用型
	ナースコール	壁掛ボード型同時通話兼交互通話式

オ 主な備付医療機器等 (1,000 万円以上)

設置箇所	名 称	会社名	機 種	数量
放射線 技術科	デジタルX線TVシステム ①	キャノンメディカル	ZEXIRA/DREX-ZX80	1 式
	R1 体外測定装置(ガンマカメラ) ②	シーメンス	Symbia E-CAM	1 式
	乳房X線撮影装置 ③	GEヘルスケア	Senographe Pristina	1 式
	多目的X線透視撮影装置	富士フイルム	Versi Flex VISTA	1 式
	コンピュータ画像処理装置 ④	富士フイルム	CALNEO U.MT	1 式
	血管撮影装置 ⑤	シーメンス	Artis Zee BA PURE	1 式
	磁気共鳴断層撮影装置 ⑥	シーメンス	MAGNETOM Skyra (3 テスラ)	1 式
	全身用 CT 撮影装置 ⑦	キャノンメディカル	Aquilion ONE 320 列	1 式
	全身用 CT 撮影装置 ⑧	キャノンメディカル	Aquilion Lightning 80 列	1 式
	骨密度測定装置 ⑨	ホロジック	Discovery HORIZON	1 式
手術室	眼科用手術顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI VISU160	1 式
	手術用顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI PENTERO 900	1 式
	超音波白内障手術装置	日本アルコン	CENTURION	1 式
	手術用ナビゲーションシステム	ストライカー	NAV3i	1 式
	腹腔鏡システム	ストライカー	1688AIM 4K カメラコンソールシステム	1 式
内視鏡室	内視鏡用超音波観測装置	オリンパス	EU-ME2、GF-UCT260	1 式
検査技術科	心臓用超音波診断装置	フィリップス	EPIQElite	1 式
眼科外来	マルチカラーレーザー光凝固装置	日本ルミナス	ノーバスヴァリア	1 式

①デジタルX線TVシステム ZEXIRA/DREX-ZX80



検出面サイズ43×43cmのFPD (FlatPanelDetector: X線平面検出器) を搭載している。

半切サイズを含む大きな領域での透視・撮影が可能であるため、泌尿器および大腸全体などを容易に観察することができる。

②RI体外測定装置 ガンマカメラSymbia E-CAM



ガンマカメラはガンマ線を放出する少量の放射性医薬品を利用し、体内臓器や組織の生化学的機能の変化を画像化し診断する。脳血流の測定や狭心症の判定など全身を非侵襲的に検査が行える。

③乳房X線撮影装置 Senographe Pristina



量子検出効率が高いフラットパネルの使用により低線量で検査できる装置である。また感度と特異度を向上させるトモシンセス機能も備えている。撮影の操作性が向上したことにより、検査時間が短縮された。

④コンピュータ画像処理装置 CALNEO U.MT



CALNEOシステムはFPDを搭載したデジタルラジオグラフィ装置で、診断目的に合わせた画像処理や画像の保管、画像の再出力などが容易に行え、被曝軽減にも役立つ。

⑤血管撮影装置 Artis Zee BA PURE



X線検出器（フラットパネルディテクタ：FPD）を搭載している。画像解像度が高く、診断・治療の精度向上が期待される。バイプレーンによる2方向の同時撮影が可能で、被曝線量の低減に貢献している。搭載されている様々なアプリケーションは各科の検査手技の補助に有効活用されている。

⑥磁気共鳴断層撮影装置 MAGNETOM Skyra (3テスラ)



磁気共鳴断層装置（MRI装置）は、放射線を一切使用せずに強力な磁石と電波を用いて人体の様々な情報を画像化、解析が可能な画像診断装置である。

また、高磁場3テスラMRI装置なので、より高精細で組織内部の識別能が高く、様々な部位の検査や疾患の診断に大変有用である。

⑦全身用CT装置 Aquilion ONE 320列



320列CT装置はより高度で最新の撮影技術に対応できるようにフラッグシップモデルを採用した。

頭部・心臓は最速0.27秒1回転で16cm幅のボリューム撮影が可能である。これにより撮影時間の短縮を計り心臓カテーテル検査や脳血管撮影に匹敵する画像を得ることができる。

また一度の撮影の中で2種類のエネルギーデータを収集することで従来のCT画像と比べアーチファクトの低減やコントラストの向上などの画質改善効果が得られる。

新たな画像再構成技術により低線量での撮影が可能となり、被曝は低減しながら良好な画像を得られるようになった。

診断用3次元画像処理装置を使い任意の画像を作成し、形態的な情報に加え機能的な情報も提供することができ、診断能向上に貢献できる。

⑧全身用CT装置 Aquilion Lightning 80列



80列CT装置は救急撮影にも対応した装置で全身撮影にも適した装置である。

全身をカバーできる2m寝台を採用、圧迫感の少ない78cm開口径、寝台左右動、1回転0.5秒での短時間撮影が可能で、低被曝での撮影を可能にした画像再構成技術を有し、患者への負担を軽減しながらも質の高い画像を提供することができる。

また体内金属による画像の乱れを低減させる機能を搭載し人工関節などの手術後の患者でも良好な画像を得ることができる。

再構成スピードも速く、様々な要望にも柔軟に対応できる機種である。

⑨骨密度測定装置 Discovery HORIZON



骨粗しょう症の診断及び治療効果判定の精度に優れているDEXA法を用いた装置である。

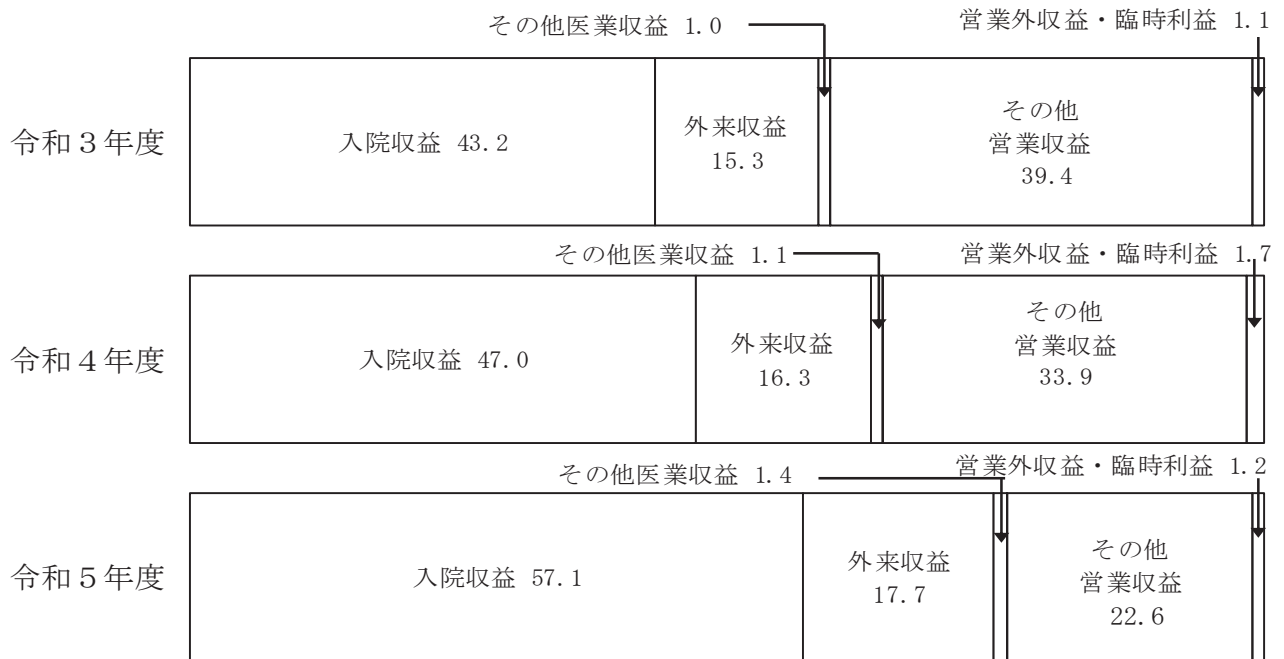
体位変換することなく、腰椎側面の検査ができる機能も有しており、患者に対し負担の少ない検査が可能となっている。

第2章 経理の状況

(1) 収益・費用の構成

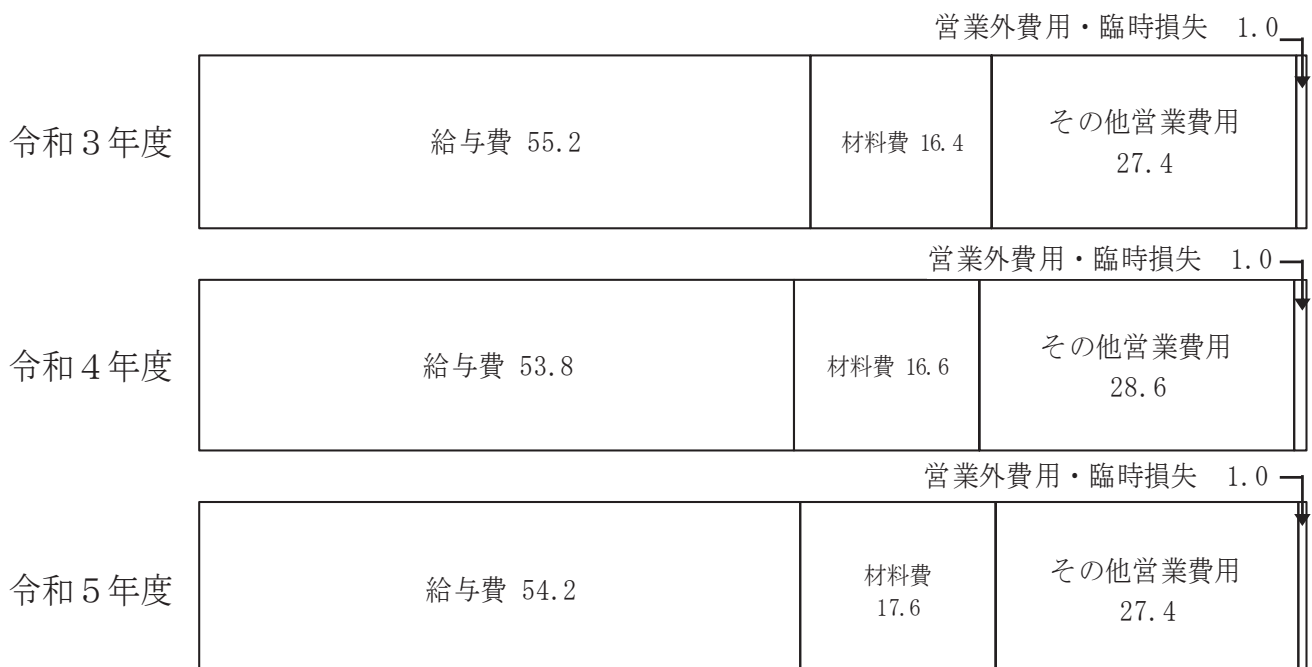
収益構成（単位％）

年度



費用構成（単位％）

年度



(2) 収益

(単位:円)

年度 区分 項目		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
収益 構成	営業収益	7,656,984,591	98.9%	7,320,292,077	98.3%	6,363,825,955	98.8%
	医業収益	4,604,659,680	569.5%	4,798,073,706	64.5%	4,904,736,812	76.1%
	入院収益	3,343,193,646	43.2%	3,500,035,835	47.0%	3,676,361,095	57.1%
	外来収益	1,184,184,936	15.3%	1,214,504,119	16.3%	1,139,495,312	17.7%
	その他医業収益	77,281,098	1.0%	83,533,752	1.1%	88,880,405	1.4%
	運営費負担金収益	946,511,000	12.2%	1,273,604,600	17.1%	1,292,594,000	20.1%
	補助金等収益	2,070,169,678	26.4%	1,209,979,000	16.3%	128,723,000	2.0%
	資産見返戻入	35,637,906	0.5%	38,586,417	0.5%	37,772,143	0.6%
	寄附金収益	6,327	0.0%	48,354	0.0%	0	0.0%
	営業外収益	84,101,541	1.1%	123,637,264	1.7%	79,838,677	1.2%
	運営費負担金収益	42,170,000	0.2%	37,034,000	0.5%	32,295,000	0.5%
	不用品売却益	77,511	0.0%	105,840	0.0%	140,050	0.0%
	受取利息及び配当金	419	0.0%	277	0.0%	251	0.0%
	雑益	41,853,611	0.5%	86,497,147	1.2%	47,403,376	0.7%
	臨時利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	7,741,086,132	100.0%	7,443,929,341	100.0%	6,443,664,632	100.0%	

(3) 費用

(単位:円)

年度 区分 項目		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
費用 構成	営業費用	6,752,348,892	99.0%	7,037,107,571	99.0%	6,908,002,096	99.2%
	医業費用	6,510,862,424	95.5%	6,777,203,328	95.3%	6,648,497,974	95.5%
	給与費	3,762,531,586	55.2%	3,824,408,932	53.8%	3,774,884,278	54.2%
	材料費	1,120,988,808	16.4%	1,181,195,978	16.6%	1,228,396,514	17.6%
	経費	1,111,887,158	16.3%	1,284,685,151	18.1%	1,232,252,461	17.7%
	減価償却費	501,444,781	7.4%	473,416,866	6.4%	397,773,695	5.7%
	研究研修費	14,010,091	0.2%	13,496,401	0.2%	15,191,026	0.2%
	寄附金支出	5,752	0.0%	44,315	0.0%	0	0.0%
	控除対象外消費税	241,480,716	3.5%	259,859,928	3.7%	259,504,122	3.7%
	営業外費用	63,947,766	0.9%	57,650,980	0.8%	48,936,084	0.7%
	支払利息	63,914,136	0.9%	56,067,730	0.8%	48,936,084	0.7%
	雑支出	33,630	0.0%	1,583,250	0.0%	0	0.0%
	臨時損失	2,007,528	0.0%	13,280,402	0.2%	3,784,693	0.1%
	計	6,818,304,186	100.0%	7,108,038,953	100.0%	6,960,722,873	100.0%
	材料費内訳	薬品費	648,975,104	57.9%	674,874,296	57.1%	689,102,745
診療材料費		431,388,558	38.5%	463,437,044	39.2%	486,883,126	39.6%
たな卸資産減耗費		1,462,718	0.1%	1,513,646	0.1%	1,863,054	0.2%
給食材料費		37,217,598	3.3%	39,136,092	3.3%	50,116,239	12.6%
医療消耗備品費		1,944,830	0.2%	2,234,900	0.2%	431,350	0.0%
収益費用差額	922,781,946	-	335,890,388	-	△ 517,058,241	-	

(4) 経営分析状況

(単位：円、%)

年度 区分 項目		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		金額等	前年比 (%)	金額等	前年比 (%)	金額等	前年比 (%)
損益額		922,781,946	96.5	335,890,388	36.4	△ 517,058,241	△ 153.9
患者一人当たり	医業収益	32,574	108.7	33,211	102.0	33,618	101.2
	入院収益	59,686	110.9	60,360	101.1	25,199	41.7
	外来収益	13,875	104.2	14,043	101.2	7,810	55.6
	医業費用	46,058	81.0	46,910	101.8	45,570	97.1
	材料費	7,930	106.1	8,176	103.1	8,420	103.0
	薬品費	4,591	110.6	4,671	101.8	4,723	101.1
	診材費	3,052	99.8	3,208	105.1	3,337	104.0
	経費	7,866	81.7	8,892	113.1	8,446	95.0
医業収益百円あたりにかかる費用	医業費用	141.4	74.5	141.2	99.9	135.6	96.0
	給与費	81.7	70.2	79.7	97.5	77.0	96.6
	材料費	24.3	97.6	24.6	101.1	25.0	101.8
	薬品費	14.1	101.8	14.1	99.8	14.0	99.6
	診材費	9.4	91.9	9.7	103.1	9.9	102.3
	経費	24.1	75.1	26.8	110.9	25.1	93.7
病床利用率(稼働)		58.1	137.4	60.2	103.6	69.4	115.3
平均通院日数(日)		3.4	110.7	3.4	100.0	3.4	100.0
平均在院日数(日)		13.8	108.7	14.1	102.2	15.6	110.6
延患者数	患者総数(人)	141,361	129.0	144,473	102.2	145,895	101.0
	入院患者数(人)	56,013	137.5	57,986	103.5	67,080	115.7
	外来患者数(人)	85,348	124.0	86,487	101.3	78,815	91.1

第3章 患者の概況

令和5年度

(1) 年齢別患者数

(単位：人：%)

年度	区分	合計	10歳未満		10歳以上 20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満	
			患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R3	入院	4,203	6	0.1	45	1.1	82	2.0	76	1.8	218	5.2
	外来	25,083	448	1.8	719	2.9	981	3.9	1,047	4.2	1,999	8.0
	計	29,286	454	1.6	764	2.6	1,063	3.6	1,123	3.8	2,217	7.6
R4	入院	4,277	3	0.1	39	0.9	50	1.2	48	1.1	165	3.9
	外来	25,543	366	1.4	727	2.8	1,005	3.9	955	3.7	1,834	7.2
	計	29,820	369	1.2	766	2.6	1,055	3.5	1,003	3.4	1,999	6.7
R5	入院	4,428	0	0.0	28	0.6	65	1.5	56	1.3	139	3.1
	外来	23,761	263	1.1	540	2.3	788	3.3	717	3.0	1,449	6.1
	計	28,189	263	0.9	568	2.0	853	3.0	773	2.7	1,588	5.6

年度	区分	50歳以上 60歳未満		60歳以上 70歳未満		70歳以上 80歳未満		80歳以上	
		患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
R3	入院	397	9.4	550	13.1	1,175	28.0	1,654	39.4
	外来	2,878	11.5	3,488	13.9	7,007	27.9	6,516	26.0
	計	3,275	11.2	4,038	13.8	8,182	27.9	8,170	27.9
R4	入院	334	7.8	499	11.7	1,291	30.2	1,848	43.2
	外来	2,817	11.0	3,547	13.9	7,273	28.5	7,019	27.5
	計	3,151	10.6	4,046	13.6	8,564	28.7	8,867	29.7
R5	入院	346	7.8	554	12.5	1,312	29.6	1,928	43.5
	外来	2,538	10.7	3,369	14.2	6,821	28.7	7,276	30.6
	計	2,884	10.2	3,923	13.9	8,133	28.9	9,204	32.7

(2) 地域別患者数

入院

(単位：人：%)

市 町	R3		R4		R5	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	1,047	24.9	1,004	23.5	1,078	24.3
足柄上郡	1,835	43.7	2,001	46.8	2,057	46.5
中井町	63	1.5	69	1.6	67	1.5
大井町	413	9.8	521	12.2	574	13.0
松田町	450	10.7	465	10.9	470	10.6
山北町	416	9.9	460	10.8	395	8.9
開成町	493	11.7	486	11.4	551	12.4
1市5町計	2,882	68.6	3,005	70.3	3,135	70.8
秦野市	167	4.0	210	4.9	229	5.2
小田原市	851	20.2	789	18.4	833	18.8
その他	193	4.6	159	3.7	115	2.6
県内計	4,093	97.4	4,163	97.3	4,312	97.4
県外計	110	2.6	114	2.7	116	2.6
合計	4,203	100.0	4,277	100.0	4,428	100.0

外来

(単位：人：%)

市 町	R3		R4		R5	
	患者数	構成比	患者数	構成比	患者数	構成比
南足柄市	5,633	22.5	5,641	22.1	5,503	23.2
足柄上郡	12,774	50.9	13,001	50.9	11,743	49.4
中井町	435	1.7	402	1.6	370	1.6
大井町	3,126	12.5	3,212	12.6	3,007	12.7
松田町	3,674	14.6	3,616	14.2	3,085	13.0
山北町	2,295	9.1	2,440	9.6	2,114	8.9
開成町	3,244	12.9	3,331	13.0	3,167	13.3
1市5町計	18,407	73.4	18,642	73.0	17,246	72.6
秦野市	1,499	6.0	1,553	6.1	1,334	5.6
小田原市	3,674	14.6	3,766	14.7	3,775	15.9
その他	948	3.8	955	3.7	791	3.3
県内計	24,528	97.8	24,916	97.5	23,146	97.4
県外計	555	2.2	627	2.5	615	2.6
合計	25,083	100.0	25,543	100.0	23,761	100.0

(3) 診療科別患者数

入院

(単位：人：%)

	R3			R4			R5		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	22,739	62.3	40.6	24,237	66.4	41.8	28,466	77.8	42.4
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	1,917	5.3	3.4	1,979	5.4	3.4	2,114	5.8	3.2
呼吸器科	743	2.0	1.3	389	1.1	0.7	170	0.5	0.3
循環器科	4,458	12.2	8.0	5,039	13.8	8.7	2,234	6.1	3.3
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	6,146	16.8	11.0	5,833	16.0	10.1	6,686	18.3	10.0
整形外科	13,079	35.8	23.3	13,703	37.5	23.6	18,748	51.2	27.9
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	4,014	11.0	7.2	3,825	10.5	6.6	4,637	12.7	6.9
皮膚科	419	1.1	0.7	287	0.8	0.5	680	1.9	1.0
泌尿器科	2,292	6.3	4.1	2,380	6.5	4.1	2,961	8.1	4.4
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	206	0.6	0.4	314	0.9	0.5	384	1.0	0.6
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリテーション科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	56,013	153.5	100.0	57,986	158.9	100.0	67,080	183.3	100.0

外来

(単位：人：%)

	R3			R4			R5		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	24,208	100.0	28.7	24,754	101.9	29.0	21,097	86.8	27.2
精神科	29	0.1	0.0	41	0.2	0.0	46	0.2	0.1
神経内科	3,995	16.5	4.7	3,918	16.1	4.6	3,892	16.0	5.0
呼吸器科	1,141	4.7	1.4	727	3.0	0.9	686	2.8	0.9
循環器科	7,307	30.2	8.7	6,688	27.5	7.8	4,015	16.5	5.2
小児科	1,250	5.2	1.5	1,407	5.8	1.6	1,247	5.1	1.6
外科	8,074	33.4	9.6	8,405	34.6	9.8	8,184	33.7	10.5
整形外科	15,537	64.2	18.4	16,113	66.3	18.9	15,214	62.6	19.6
形成外科	260	1.1	0.3	185	0.8	0.2	478	2.0	0.6
脳神経外科	5,253	21.7	6.2	5,139	21.1	6.0	4,964	20.4	6.4
皮膚科	5,548	22.9	6.6	5,059	20.8	5.9	4,973	20.5	6.4
泌尿器科	6,599	27.3	7.8	7,149	29.4	8.4	7,449	30.7	9.6
産婦人科	1,088	4.5	1.3	1,086	4.5	1.3	1,018	4.2	1.3
眼科	2,512	10.4	3.0	3,147	13.0	3.7	2,917	12.0	3.8
耳鼻咽喉科	1,192	4.9	1.4	1,078	4.4	1.3	892	3.7	1.1
リハビリテーション科	109	0.5	0.1	88	0.4	0.1	106	0.4	0.1
放射線科	304	1.3	0.4	417	1.7	0.5	495	2.0	0.6
麻酔科	8	0.0	0.0	4	0.0	0.0	4	0.0	0.0
合計	84,414	348.8	100.0	85,405	351.5	100.0	77,677	319.7	100.0
歯科口腔外科	934	3.9	1.1	1,082	4.5	1.3	1,138	4.7	1.4

(4) 診療科別入院・外来患者及び収益の状況

令和3年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	22,739	62.3	1,276,415,906	56,133	24,208	100.0	439,772,604	18,166
精神科	0	0.0	0	---	29	0.1	23,000	793
神経内科	1,917	5.3	89,249,380	46,557	3,995	16.5	57,610,500	14,421
呼吸器科	743	2.0	60,256,870	81,099	1,141	4.7	40,871,350	35,821
循環器科	4,458	12.2	238,681,472	53,540	7,307	30.2	92,663,492	12,681
小児科	0	0.0	0	---	1,250	5.2	36,261,410	29,009
外科	6,146	16.8	523,496,954	85,177	8,074	33.4	183,788,767	22,763
整形外科	13,079	35.8	752,206,445	57,513	15,537	64.2	149,353,843	9,613
形成外科	0	0.0	0	---	260	1.1	532,496	2,048
脳神経外科	4,014	11.0	211,892,964	52,788	5,253	21.7	54,449,970	10,365
皮膚科	419	1.1	15,230,346	36,349	5,548	22.9	12,179,244	2,195
泌尿器科	2,292	6.3	138,024,160	60,220	6,599	27.3	100,121,575	15,172
産婦人科	0	0.0	0	---	1,088	4.5	4,368,550	4,015
眼科	206	0.6	15,901,840	77,193	2,512	10.4	14,417,973	5,740
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	1,192	4.9	5,159,198	4,328
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	109	0.5	254,590	2,336
放射線科	0	0.0	0	---	304	1.3	6,553,800	21,559
麻酔科	0	0.0	0	---	8	0.0	11,560	1,445
合 計	56,013	153.5	3,321,356,337	59,296	84,414	348.8	1,198,393,922	14,197

歯科口腔外科	934	3.9	9,061,143	9,701
--------	-----	-----	-----------	-------

令和4年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	24,237	66.4	1,374,394,986	56,706	24,754	101.9	465,694,269	18,813
精神科	0	0.0	5,000	---	41	0.2	20,680	504
神経内科	1,979	5.4	90,491,404	45,726	3,918	16.1	58,461,741	14,921
呼吸器科	389	1.1	32,771,330	84,245	727	3.0	16,257,550	22,363
循環器科	5,039	13.8	264,938,604	52,578	6,688	27.5	87,438,085	13,074
小児科	0	0.0	0	---	1,407	5.8	37,067,260	26,345
外科	5,833	16.0	528,459,718	90,598	8,405	34.6	191,559,292	22,791
整形外科	13,703	37.5	819,183,257	59,781	16,113	66.3	168,050,777	10,430
形成外科	0	0.0	0	---	185	0.8	623,090	3,368
脳神経外科	3,825	10.5	194,495,732	50,849	5,139	21.1	54,662,190	10,637
皮膚科	287	0.8	11,312,067	39,415	5,059	20.8	10,536,622	2,083
泌尿器科	2,380	6.5	161,796,277	67,982	7,149	29.4	117,505,668	16,437
産婦人科	0	0.0	0	---	1,086	4.5	3,904,620	3,595
眼科	314	0.9	24,388,388	77,670	3,147	13.0	19,816,721	6,297
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	1,078	4.4	4,756,729	4,413
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	88	0.4	151,270	1,719
放射線科	0	0.0	0	---	417	1.7	9,027,930	21,650
麻酔科	0	0.0	0	---	4	0.0	6,440	1,610
合 計	57,986	158.9	3,502,236,763	60,398	85,405	351.5	1,245,540,934	14,584

歯科口腔外科	1,082	4.5	11,148,316	10,303
--------	-------	-----	------------	--------

令和5年度診療科別入院・外来患者数及び収益の状況

診療科	入 院				外 来			
	患者延数(人)		収益(円)		患者延数(人)		収益(円)	
	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費	患者延数	1日 当たり 患者数	金額	1人 当たり 診療費
総合診療科	28,466	77.8	1,397,441,211	49,092	21,097	86.8	414,851,816	19,664
精神科	0	0.0	0	---	46	0.2	19,040	414
神経内科	2,114	5.8	95,472,150	45,162	3,892	16.0	57,320,902	14,728
呼吸器科	170	0.5	10,113,362	59,490	686	2.8	23,471,590	34,215
循環器科	2,234	6.1	119,159,155	53,339	4,015	16.5	46,964,689	11,697
小児科	0	0.0	0	---	1,247	5.1	26,092,630	20,924
外科	6,686	18.3	593,944,290	88,834	8,184	33.7	188,301,598	23,009
整形外科	18,748	51.2	1,023,097,900	54,571	15,214	62.6	157,243,475	10,335
形成外科	0	0.0	0	---	478	2.0	2,779,825	5,816
脳神経外科	4,637	12.7	224,955,224	48,513	4,964	20.4	52,063,470	10,488
皮膚科	680	1.9	26,060,502	38,324	4,973	20.5	9,265,053	1,863
泌尿器科	2,961	8.1	191,764,340	64,763	7,449	30.7	130,433,059	17,510
産婦人科	0	0.0	0	---	1,018	4.2	4,111,010	4,038
眼科	384	1.0	30,204,984	78,659	2,917	12.0	21,061,341	7,220
耳鼻咽喉科	0	0.0	0	---	892	3.7	3,957,060	4,436
リハビリテーション科	0	0.0	0	---	106	0.4	183,420	1,730
放射線科	0	0.0	0	---	495	2.0	10,506,220	21,225
麻酔科	0	0.0	0	---	4	0.0	5,740	1,435
合 計	67,080	183.3	3,712,213,118	55,340	77,677	319.7	1,148,631,938	14,787

歯科口腔外科	1,138	4.7	11,740,436	10,317
--------	-------	-----	------------	--------

(5) 診療科別月別患者数

入院患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	1,933	64.4	39.7	1,988	64.1	39.0	2,100	70.0	39.6	2,520	81.3	42.2	2,861	92.3	46.7	2,756	91.9	46.9
精神科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
神経内科	228	7.6	4.7	123	4.0	2.4	165	5.5	3.1	142	4.6	2.4	239	7.7	3.9	266	8.9	4.5
呼吸器科	12	0.4	0.2	17	0.5	0.3	14	0.5	0.3	6	0.2	0.1	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
循環器科	289	9.6	5.9	200	6.5	3.9	136	4.5	2.6	174	5.6	2.9	255	8.2	4.2	249	8.3	4.2
小児科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
外科	439	14.6	9.0	589	19.0	11.6	677	22.6	12.8	615	19.8	10.3	558	18.0	9.1	588	19.6	10.0
整形外科	1,310	43.7	26.9	1,437	46.4	28.2	1,415	47.2	26.7	1,668	53.8	27.9	1,450	46.8	23.7	1,528	50.9	26.0
形成外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
脳神経外科	371	12.4	7.6	536	17.3	10.5	471	15.7	8.9	523	16.9	8.8	391	12.6	6.4	202	6.7	3.4
皮膚科	27	0.9	0.6	23	0.7	0.5	92	3.1	1.7	85	2.7	1.4	71	2.3	1.2	44	1.5	0.7
泌尿器科	235	7.8	4.8	157	5.1	3.1	191	6.4	3.6	203	6.5	3.4	258	8.3	4.2	211	7.0	3.6
産婦人科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼科	24	0.8	0.5	27	0.9	0.5	42	1.4	0.8	33	1.1	0.6	41	1.3	0.7	28	0.9	0.5
耳鼻咽喉科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
リハビリ科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
放射線科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	4,868	162.3	100.0	5,097	164.4	100.0	5,303	176.8	100.0	5,969	192.5	100.0	6,124	197.5	100.0	5,872	195.7	100.0

(単位：人：%)

10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
2,566	82.5	43.4	2,163	72.1	39.7	2,342	75.5	42.0	2,815	90.8	44.5	2,516	86.8	43.3	1,916	193.0	39.9	28,466	77.8	42.4
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
213	6.9	3.6	114	3.8	2.1	172	5.5	3.1	215	6.9	3.4	113	3.9	1.9	124	228.0	2.6	2,114	5.8	3.2
24	0.8	0.4	9	0.3	0.2	34	1.1	0.6	22	0.7	0.3	25	0.9	0.4	7	12.0	0.1	170	0.5	0.3
102	3.3	1.7	42	1.4	0.8	219	7.1	3.9	301	9.7	4.8	205	7.1	3.5	62	289.0	1.3	2,234	6.1	3.3
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
643	20.7	10.9	583	19.4	10.7	477	15.4	8.6	421	13.6	6.7	455	15.7	7.8	641	439.0	13.3	6,686	18.3	10.0
1,526	49.2	25.9	1,799	60.0	33.0	1,763	56.9	31.6	1,927	62.2	30.5	1,702	58.7	29.3	1,223	1310.0	25.5	18,748	51.2	27.9
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
469	15.1	8.0	286	9.5	5.3	227	7.3	4.1	343	11.1	5.4	404	13.9	7.0	414	371.0	8.6	4,637	12.7	6.9
54	1.7	0.9	91	3.0	1.7	22	0.7	0.4	39	1.3	0.6	49	1.7	0.8	83	27.0	1.7	680	1.9	1.0
281	9.1	4.8	329	11.0	6.0	287	9.3	5.2	210	6.8	3.3	302	10.4	5.2	297	235.0	6.2	2,961	8.1	4.4
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
27	0.9	0.5	29	1.0	0.5	28	0.9	0.5	28	0.9	0.4	40	1.4	0.7	37	24.0	0.8	384	1.0	0.6
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
5,895	190.2	100.0	5,445	181.5	100.0	5,571	179.7	100.0	6,321	203.9	100.0	5,811	200.4	100.0	4,804	4868.0	100.0	67,080	183.3	100.0

外来患者

科別	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
総合診療科	1,522	76.1	25.0	1,759	88.0	27.1	1,730	78.6	26.1	1,826	91.3	28.0	1,931	87.8	28.0	1,838	91.9	28.2
精神科	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	8	0.4	0.1	4	0.2	0.1	5	0.2	0.1	2	0.1	0.0
神経内科	330	16.5	5.4	296	14.8	4.6	347	15.8	5.2	328	16.4	5.0	356	16.2	5.2	289	14.5	4.4
呼吸器科	57	2.9	0.9	54	2.7	0.8	69	3.1	1.0	53	2.7	0.8	58	2.6	0.8	43	2.2	0.7
循環器科	367	18.4	6.0	349	17.5	5.4	401	18.2	6.1	308	15.4	4.7	364	16.5	5.3	345	17.3	5.3
小児科	75	3.8	1.2	92	4.6	1.4	118	5.4	1.8	104	5.2	1.6	96	4.4	1.4	101	5.1	1.6
外科	702	35.1	11.5	744	37.2	11.5	740	33.6	11.2	655	32.8	10.1	731	33.2	10.6	624	31.2	9.6
整形外科	1,158	57.9	19.0	1,275	63.8	19.6	1,271	57.8	19.2	1,286	64.3	19.8	1,352	61.5	19.6	1,295	64.8	19.9
形成外科	20	1.0	0.3	38	1.9	0.6	39	1.8	0.6	33	1.7	0.5	45	2.0	0.7	51	2.6	0.8
脳神経外科	381	19.1	6.3	446	22.3	6.9	423	19.2	6.4	392	19.6	6.0	382	17.4	5.5	449	22.5	6.9
皮膚科	414	20.7	6.8	366	18.3	5.6	433	19.7	6.5	407	20.4	6.3	449	20.4	6.5	435	21.8	6.7
泌尿器科	655	32.8	10.8	598	29.9	9.2	603	27.4	9.1	624	31.2	9.6	652	29.6	9.5	605	30.3	9.3
産婦人科	77	3.9	1.3	71	3.6	1.1	79	3.6	1.2	100	5.0	1.5	74	3.4	1.1	88	4.4	1.4
眼科	228	11.4	3.7	238	11.9	3.7	248	11.3	3.7	273	13.7	4.2	264	12.0	3.8	234	11.7	3.6
耳鼻咽喉科	50	2.5	0.8	110	5.5	1.7	63	2.9	1.0	85	4.3	1.3	75	3.4	1.1	68	3.4	1.0
リハビリ科	11	0.6	0.2	8	0.4	0.1	8	0.4	0.1	0	0.0	0.0	3	0.1	0.0	20	1.0	0.3
放射線科	36	1.8	0.6	45	2.3	0.7	43	2.0	0.6	32	1.6	0.5	50	2.3	0.7	26	1.3	0.4
麻酔科	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
合計	6,083	304.2	100.0	6,491	324.6	100.0	6,623	301.0	100.0	6,511	325.6	100.0	6,887	313.0	100.0	6,513	325.7	100.0

歯科口腔外科	91	4.1	1.5	110	5.0	1.7	86	3.9	1.3	101	5.1	1.6	117	5.3	1.7	95	4.8	1.5
--------	----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----

(単位：人：%)

10月			11月			12月			1月			2月			3月			合計		
患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比	患者延数	1日平均	構成比
1,938	92.3	27.8	1,820	91.0	27.9	1,746	87.3	27.2	1,732	91.2	26.9	1,557	81.9	26.0	1,698	84.9	27.2	21,097	86.8	27.2
6	0.3	0.1	5	0.3	0.1	2	0.1	0.0	2	0.1	0.0	7	0.4	0.1	4	0.2	0.1	46	0.2	0.1
327	15.6	4.7	318	15.9	4.9	348	17.4	5.4	351	18.5	5.5	308	16.2	5.1	294	14.7	4.7	3,892	16.0	5.0
66	3.1	0.9	58	2.9	0.9	65	3.3	1.0	56	2.9	0.9	59	3.1	1.0	48	2.4	0.8	686	2.8	0.9
360	17.1	5.2	338	16.9	5.2	322	16.1	5.0	353	18.6	5.5	277	14.6	4.6	231	11.6	3.7	4,015	16.5	5.2
115	5.5	1.7	102	5.1	1.6	121	6.1	1.9	88	4.6	1.4	114	6.0	1.9	121	6.1	1.9	1,247	5.1	1.6
707	33.7	10.1	675	33.8	10.4	658	32.9	10.3	614	32.3	9.6	652	34.3	10.9	682	34.1	10.9	8,184	33.7	10.5
1,321	62.9	19.0	1,297	64.9	19.9	1,281	64.1	20.0	1,243	65.4	19.3	1,166	61.4	19.4	1,269	63.5	20.3	15,214	62.6	19.6
41	2.0	0.6	49	2.5	0.8	40	2.0	0.6	48	2.5	0.7	40	2.1	0.7	34	1.7	0.5	478	2.0	0.6
454	21.6	6.5	393	19.7	6.0	463	23.2	7.2	436	22.9	6.8	318	16.7	5.3	427	21.4	6.8	4,964	20.4	6.4
495	23.6	7.1	400	20.0	6.1	391	19.6	6.1	423	22.3	6.6	381	20.1	6.4	379	19.0	6.1	4,973	20.5	6.4
640	30.5	9.2	619	31.0	9.5	550	27.5	8.6	624	32.8	9.7	677	35.6	11.3	602	30.1	9.6	7,449	30.7	9.6
89	4.2	1.3	92	4.6	1.4	84	4.2	1.3	90	4.7	1.4	74	3.9	1.2	100	5.0	1.6	1,018	4.2	1.3
260	12.4	3.7	222	11.1	3.4	236	11.8	3.7	232	12.2	3.6	232	12.2	3.9	250	12.5	4.0	2,917	12.0	3.8
89	4.2	1.3	67	3.4	1.0	69	3.5	1.1	82	4.3	1.3	70	3.7	1.2	64	3.2	1.0	892	3.7	1.1
10	0.5	0.1	9	0.5	0.1	0	0.0	0.0	16	0.8	0.2	14	0.7	0.2	7	0.4	0.1	106	0.4	0.1
49	2.3	0.7	55	2.8	0.8	33	1.7	0.5	37	1.9	0.6	50	2.6	0.8	39	2.0	0.6	495	2.0	0.6
0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1	0.1	0.0	0	0.0	0.0	4	0.0	0.0
6,967	331.8	100.0	6,520	326.0	100.0	6,409	320.5	100.0	6,427	338.3	100.0	5,997	315.6	100.0	6,249	312.5	100.0	77,677	319.7	100.0

104	5.0	1.5	92	4.6	1.4	87	4.4	1.4	94	4.9	1.5	98	5.2	1.6	63	3.2	1.0	1,138	4.7	1.5
-----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	-------	-----	-----

(6) 病棟別患者数の状況

	病床数	R3		R4		R5	
		患者延数	利用率	患者延数	利用率	患者延数	利用率
1A	6	249	11.4	182	8.3	0	0.0
2A	46	9,476	56.4	10,775	64.2	11,761	69.9
3A	60	3,870	17.7	4,780	21.8	10,239	46.6
4A	60	19,136	87.4	18,636	85.1	18,754	85.4
5A	46	8,157	48.6	11,116	66.2	13,280	78.9
5B	46	15,053	89.7	12,424	74.0	12,965	77.0
合計	264	55,941	58.1	57,913	60.1	66,999	69.3
CPA	-	72	-	73	-	81	-
合計	264	56,013	58.1	57,986	60.2	67,080	69.4

- ・CPA患者数とは、心肺機能停止状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合の患者数。
- ・心肺機能停止（CPA）状態にて搬送された患者が急患室において死亡した場合、入院したものとして扱う。
- ・利用率は稼働病床数により算定。

(7) 稼働状況

		R3			R4			R5			
		一般	感染症	計	一般	感染症	計	一般	感染症	計	
条例病床数		A	290	6	296	290	6	296	290	6	296
実稼働病床数		B	258	6	264	258	6	264	258	6	264
入 院 患 者	患者延数	C	55,764	249	56,013	57,804	182	57,986	67,080	0	67,080
	前年度からの繰越入院患者数	D	130	0	130	157	0	157	148	0	148
	当年度内新入院患者数	E	4,026	47	4,073	4,104	16	4,120	4,280	0	4,280
	当年度内退院患者数	F	4,028	18	4,046	4,116	13	4,129	4,319	0	4,319
	病床 利用率	(条例) $\frac{C}{A \times \text{診療日数}} \times 100$	52.7%	11.4%	51.8%	54.6%	8.3%	53.7%	63.2%	0.0%	61.9%
		(稼働) $\frac{C}{B \times \text{診療日数}} \times 100$	59.2%	11.4%	58.1%	61.4%	8.3%	60.2%	71.0%	0.0%	69.4%
	平均在院日数	$\frac{C}{1/2(E+F)}$	G	13.8	7.7	13.8	14.1	12.6	14.1	15.6	0.0
病床回転数	$\frac{\text{暦日}}{G}$		26.4	47.6	26.5	26.0	29.1	26.0	23.5	0.0	23.5
外 来 患 者	患者実数	H	-	-	25,083	-	-	25,543	-	-	23,761
	患者延数	I	-	-	85,348	-	-	86,487	-	-	78,815
	平均通院日数	(I/H)	-	-	3.4	-	-	3.4	-	-	3.3
入院外来患者数比率		(I/C)	-	-	1.52	-	-	1.49	-	-	1.17

(8) 救急患者取扱状況

年度	区分	来院区分				内訳		対前年比(%)	
		時間内	時間外	休日	計	交通事故	その他	交通事故	その他
R3	患者延数	2,527	1,521	1,877	5,925	199	5,726	132.7	135.1
	(うち入院数)	968	414	497	1,879	10	1,869	-	-
	月平均患者数	211	127	156	494	17	477	-	-
R4	患者延数	2,368	1,422	1,756	5,546	173	5,373	86.9	93.8
	(うち入院数)	924	415	498	1,837	12	1,825	-	-
	月平均患者数	197	119	146	462	14	448	-	-
R5	患者延数	2,208	1,542	1,961	5,711	234	5,477	135.3	101.9
	(うち入院数)	864	431	537	1,832	9	1,823	-	-
	月平均患者数	184	129	163	476	20	456	-	-

(9) 年度別に見た診療科別救急患者

年度	内科	神経内科	呼吸器科	循環器科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他	合計
R3	2,490	97	10	992	69	417	1,077	443	66	258	0	4	0	2	5,925
R4	2,575	85	7	680	30	438	967	444	75	239	0	6	0	0	5,546
R5	2,758	80	4	420	14	501	1,205	396	62	263	0	8	0	0	5,711

(10) 年度別に見た事由別救急患者

年度	急病	交通事故	一般事故	分娩	その他	合計
R3	4,086	199	1,249	0	391	5,925
R4	3,785	173	1,228	0	360	5,546
R5	3,854	234	1,369	0	254	5,711

(11) 患者死亡件数

診療科	区分	退院患者数			患者死亡件数					
		R3	R4	R5	R3		R4		R5	
					死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)	死亡件数	割合(%)
総合診療科		1,707	1,882	1,906	126	7.4	126	6.7	162	8.5
精神科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
神経内科		80	64	81	1	1.3	6	9.4	0	0.0
呼吸器科		110	62	21	4	3.6	6	9.7	5	23.8
循環器科		346	305	177	64	18.5	53	17.4	52	29.4
小児科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
外科		576	577	662	17	3.0	12	2.1	22	3.3
整形外科		623	602	732	2	0.3	1	0.2	6	0.8
形成外科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
脳神経外科		206	199	186	10	4.9	15	7.5	5	2.7
皮膚科		35	17	42	0	0.0	0	0.0	0	0.0
泌尿器科		295	316	384	4	1.4	2	0.6	8	2.1
産婦人科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
眼科		68	105	128	0	0.0	0	0.0	0	0.0
耳鼻咽喉科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
放射線科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
麻酔科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科		0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計		4,046	4,129	4,319	228	5.6	221	5.4	260	6.0

(注) 割合 = $\frac{\text{死亡件数}}{\text{退院患者数}} \times 100$

第4章 業務の状況

1 栄養管理科業務

(1) 病棟別栄養アセスメント結果

管理栄養士が栄養スクリーニングに基づき、病棟及びベッドサイド訪問等を行うなど入院患者の栄養状況を把握し、栄養管理計画書を作成、栄養アセスメントを行い、栄養障害リスクのレベル分けを行いました。

病棟別栄養アセスメント結果(中高リスクのみ)

[人数]

年度	高リスク	中リスク	中高リスク合計	1A	2A	3A	4A	5A	5B
令和3年度	1,098	1,113	2,211	0	179	78	742	445	767
令和4年度	789	1,294	2,083	3	252	198	420	558	652
令和5年度	1,542	1,463	3,005	0	251	610	531	944	669

(2) 入院前の栄養評価

入院を予定している方に、入院前、外来において管理栄養士による食事摂取に関する確認・栄養状態の評価を実施しました。

期間	件数
令和3年4月～令和4年3月	1,221件
令和4年4月～令和5年3月	1,383件
令和5年4月～令和6年3月	1,555件

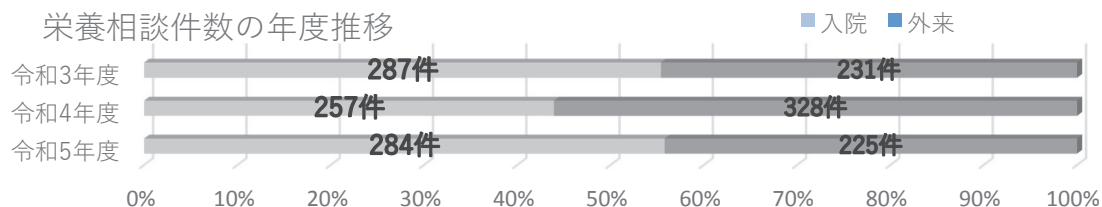
(3) 栄養相談

ア 栄養相談件数と人数の年度推移

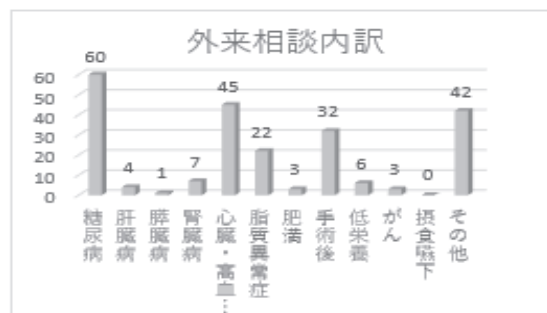
管理栄養士が、医師の指示により入院患者及び外来患者に栄養相談を行いました。

年度	入院		外来		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
令和3年度	287	331	231	271	518	602
令和4年度	257	335	328	429	585	764
令和5年度	284	412	225	305	509	717

栄養相談件数の年度推移



イ 令和5年度相談件数の内訳

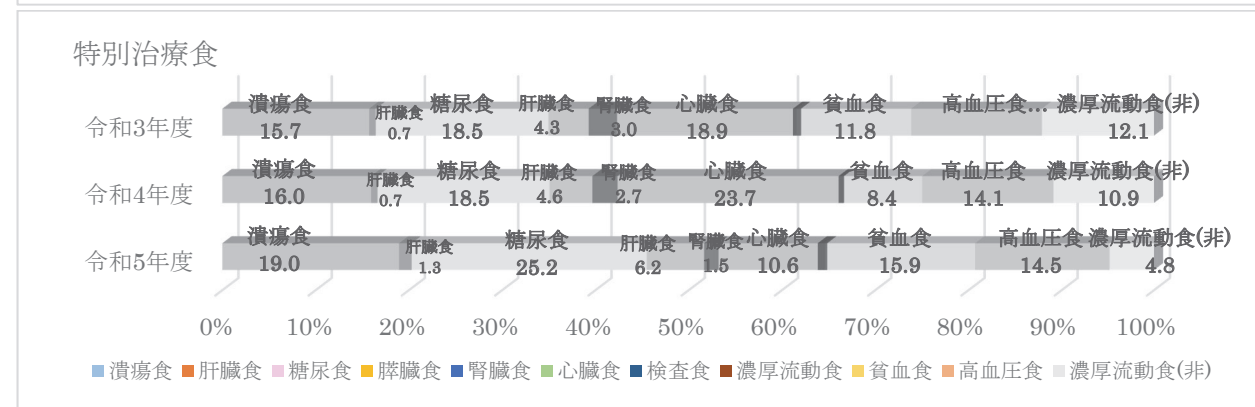
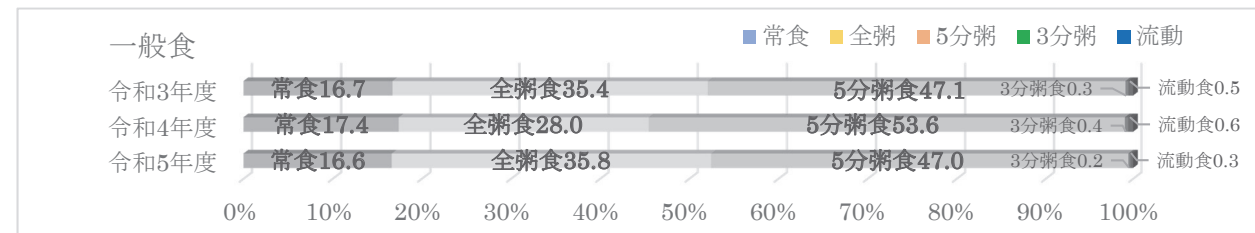
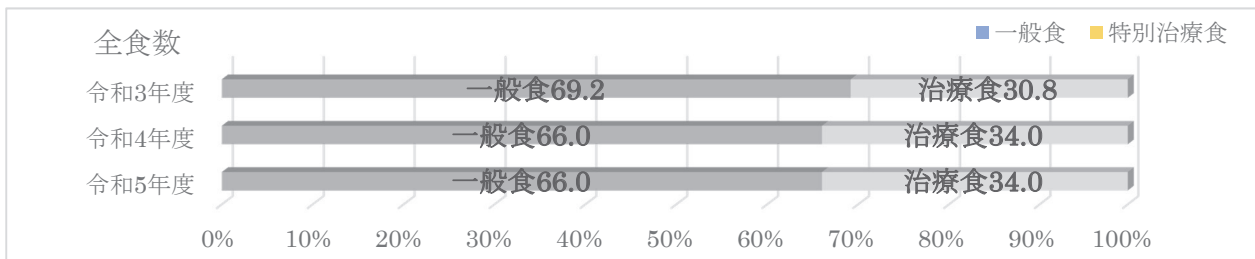


(4) 給食実施状況

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
一般食		90,497	91,315	109,206	
	常食	15,124	15,910	18,168	
	*全粥	31,999	25,586	39,110	
	*5分粥	42,598	48,963	51,350	
	3分粥	289	348	265	
	流動	487	508	313	
特別食		40,317	46,973	56,193	
特別食加算	特別食加算	29,780	35,246	45,356	
	潰瘍食	6,347	7,496	10,649	
	肝臓食	288	318	758	
	糖尿食	7,463	8,667	14,160	
	脾臓食	1,736	2,158	3,459	
	腎臓食	1,226	1,265	868	
	ネロゼ食	0	0	0	
	心臓食	7,608	11,134	5,978	
	検査食	156	250	415	
	濃厚流動食	194	24	156	
	貧血食	4,762	3,934	8,913	
	特別食非加算		10,537	11,727	10,837
	高血圧食	5,648	6,614	8,138	
	離乳食	0	0	0	
	濃厚流動食	4,889	5,113	2,699	
その他	0	0	0		
患者食合計 A		130,814	138,288	165,399	
検査及び保存食 B		3,285	3,285	3,294	
総合計 A + B		134,099	141,573	168,693	

*嚥下訓練食を含む

(5) 食種別構成比率



(6) 栄養サポートチーム (NST: Nutrition support team) 活動状況

(第4章 11 各種活動報告(6)参照)

2 手 術

(1) 総手術件数

年度	総件数	外科	整形外科	産婦人科	泌尿器科	脳外科	眼科	形成外科	皮膚科	耳鼻科	その他
令和3年度	1,469	441	604	0	271	75	73	1	0	0	4
令和4年度	1,645	475	672	0	304	73	111	2	2	0	6
令和5年度	1,804	520	694	0	340	68	135	39	3	0	5

(2) 麻酔種類別手術件数

麻酔種類	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全身麻酔	全身麻酔のみ	881	1,049	1,122
	+硬・脊・伝	122	130	147
	小計	1,003	1,179	1,269
局所麻酔	脊椎麻酔	7	0	3
	脊椎+硬膜外麻酔	2	0	1
	浸潤麻酔	457	1	531
	小計	466	1	535
総計		1,469	1,645	1,804
麻酔科管理手術件数		1,012	1,180	1,273

(3) 各診療科手術件数 (各診療科集計)

手術名	年度	R3	R4	R5	手術名	年度	R3	R4	R5
外科					整形外科				
食道癌		1	2	1	脊椎脊髄外科				
食道疾患その他		1	0	1	頸 椎				
胃癌 (腹腔鏡)		31(9)	28(10)	25(11)	椎弓形成術		1	1	4
胃十二指腸潰瘍 (腹腔鏡)		1(1)	1(0)	3(3)	腰 椎				
胃疾患その他 (腹腔鏡)		5(3)	5(2)	4(3)	椎弓形成術		8	16	19
小腸疾患 (腹腔鏡)		6(1)	15(3)	9(5)	椎弓切除術		1	1	1
結腸癌(腹腔鏡)		45(26)	49(31)	55(36)	椎間板後方切除術		4	8	3
結腸疾患その他 (腹腔鏡)		20(9)	10(1)	6(2)	後方固定術		1	1	3
直腸癌(腹腔鏡)		15(10)	28(20)	21(20)	後方椎体間固定術		3	2	2
直腸疾患その他 (腹腔鏡)		0	3(3)	3(3)	その他		4	0	0
腸閉塞(腹腔鏡)		19(3)	16(6)	28(11)	関節外科				
人工肛門造設・閉鎖(腹腔鏡)		25(1)	16(0)	12(1)	股関節				
肝癌 (腹腔鏡)		8(0)	7	8(2)	人工股関節全置換術		23	46	47
肝疾患その他 (腹腔鏡)		0	0	0	人工股関節再置換術		1	3	1
胆道癌 (腹腔鏡)		0	0	0	人工骨頭挿入術		63	47	65
胆嚢結石、胆嚢炎、胆嚢 ポリープ (腹腔鏡)		64(49)	74(67)	83(75)	関節脱臼整復術		0	1	1
総胆管結石 (腹腔鏡)		2(0)	1(0)	0	膝関節				
胆道疾患その他				1	人工膝関節全置換術		31	48	51
膵癌、十二指腸癌		2	0	0	人工膝関節単顆置換術		8	13	12
膵疾患その他		0	1	1	人工膝関節再置換術		0	1	0
痔核、肛門疾患		2	2	2	鏡視下滑膜切除術		4	1	1
虫垂炎 (腹腔鏡)		40(40)	23(23)	30(28)	脛骨骨切り術		2	0	0
腹腔内腫瘍		0	2(1)	4	肩関節				
腹膜炎		12(2)	14(9)	13	人工骨頭挿入術		0	0	0
試験開腹その他		4	9	5	足関節				
肺癌 (胸腔鏡)		8(7)	8(7)	4(4)	関節形成術・固定術		0	0	0
肺疾患その他 (胸腔鏡)		6(6)	5(4)	8(8)	手関節・肘関節				
乳癌		29	18	29	関節形成術・固定術		0	5	9
乳腺疾患その他		7	6	0	関節授動術		1	0	0
甲状腺疾患		3	0	1	外傷				
気管切開		5	5	3	大腿骨骨折				
CVポート造設		13	13	12	頸部(観整固)		25	23	38
腹壁癒痕ヘルニア、 臍ヘルニア (腹腔鏡)		1(0)	5(5)	8(1)	転子部		81	80	90
鼠径ヘルニア(腹腔鏡)		59(58)	91(89)	101(96)	骨幹部		4	2	5
大腿ヘルニア、閉鎖孔 ヘルニア(腹腔鏡)		3(3)	7(7)	4(4)	顆 部		5	6	1
その他		23	22	20	膝蓋骨骨折		6	7	3
計		460	486	505	下腿骨骨折				
					近位部		4	2	6
					骨幹部		4	2	4
					果部		16	18	14
					足部骨折				
					足根骨		3	3	2
					足趾骨		1	4	3
					鎖骨骨折		15	10	11
					肩鎖関節脱臼		1	3	1
					上腕骨骨折				
					頸 部		9	7	3
					骨幹部		2	5	6
					顆 部		7	4	3
					前腕骨骨折				
					近位部 (橈骨頭)		3	0	3
					近位部 (肘頭)		3	5	2
					骨幹部		7	3	2
					遠位部		24	31	23
					手・指骨骨折				
					手根骨		4	1	2
					手 指		20	14	22
					手複合損傷 (骨折・腱・靭帯・断裂等)		1	2	0

手術名	年度	R3	R4	R5	手術名	年度	R3	R4	R5
偽関節手術		3	0	2	皮膚科				
手の外科、足の外科手術					母斑切除術		3	1	0
腱縫合術		0	5	4	色素性母斑		2	1	0
腱移行術・腱移植術		3	4	2	脂腺母斑		1	0	0
靭帯縫合術		0	0	0	皮膚良性腫瘍等切除術		13	11	6
デュプユイトラン		0	2	2	上皮性腫瘍		5	4	2
拘縮腱剥離術		3	0	0	脂漏性角化症		2	1	1
腱鞘炎手術					類表皮嚢腫		1	0	1
(バネ指、ドケルバン)		14	30	25	エクリン汗孔腫		1	0	0
骨棘切除術		0	3	2	ケラトアカントーマ		1	1	0
CM関節形成術		0	2	3	Squamous cell papilloma		0	1	0
外反母趾		0	0	0	石灰化上皮腫		0	1	0
手根菅症候群手術		17	28	22	神経嚢起原性細胞性腫瘍		0	1	1
肘部菅症候群手術		1	2	3	神経線維腫		0	1	1
神経剥離術		2	4	3	間葉系腫瘍		8	6	3
神経縫合術		0	1	0	皮膚繊維腫		2	1	0
アキレス腱手術		6	7	5	軟性線維腫		2	0	2
その他		1	0	2	脂肪腫		1	3	0
軟部腫瘍手術					線維脂肪腫		0	1	0
良性軟部腫瘍手術		4	13	11	毛細血管拡張性肉芽腫		0	0	1
骨腫瘍手術					海綿状血管腫		1	0	0
良性骨腫瘍手術		2	3	4	血管腫		1	1	0
感染症手術					Acquired Digital Fibrokeratoma		1	0	0
化膿性関節炎手術		4	3	2	悪性腫瘍切除術		6	5	7
筋、軟部組織感染症手術		4	5	7	基底細胞癌		4	3	0
切断術					有棘細胞癌		0	1	2
下肢		2	8	3	Bowen病		2	1	5
その他(手指、足趾、 断端形成含む)		2	2	3	皮膚生検術		12	16	9
抜釘術		55	73	60	血管炎		3	1	1
異物除去		0	0	5	悪性リンパ腫		2	8	3
その他(陥入爪、褥創、植皮など)		8	1	4	薬疹		0	1	0
計		531	622	637	乾癬		1	0	0
					毛孔性紅色皰糠疹		0	0	0
					非定型抗酸菌症		1	0	0
					成人スチル病		1	0	0
					扁平苔癬		1	0	0
					急性痘瘡状苔癬状皰糠疹		0	1	0
					斑状類乾癬		1	0	0
					転移性皮膚腫瘍		0	1	1
					多発性脂腺嚢腫		0	0	1
					Sweet病		0	0	1
					中毒疹		0	2	1
					その他		2	2	1
					植皮術		0	2	2
					皮膚潰瘍植皮術		0	2	1
					熱傷植皮術		0	0	1
					いぼ冷凍凝固術		142	143	84
					計		176	178	108

手術名	年度	R3	R4	R5	手術名	年度	R3	R4	R5
脳神経外科					泌尿器科				
脳腫瘍摘出術					腎、尿管				
原発性		6	2	1	腹腔鏡下腎部分切除				1
転移性		1	0	0	腎尿管全摘除術		4	3	5
脳腫瘍摘出			3		腹腔鏡下腎摘出(開腹)		3(1)	1	6(0)
脳血管障害					経皮的腎瘻造設術		8	6	6
脳動脈瘤クリッピング術		4	3	4	尿管ステント		33	36	38
脳動静脈奇形摘出術		0	0	1	逆行性腎盂造影RP		13	15	22
脳内血腫除去術		1	1	1	順行性尿路造影AP		0	0	0
脳室ドレナージ(出血)		2	0	1	腎膿瘍穿刺ドレナージ		0	0	0
頭蓋内外血管吻合術		0	0	0	膀胱				
頭部外傷					膀胱全摘・尿路		1	1	2
急性硬膜下血腫除去術			3	0	変向術(回腸導管)				
慢性硬膜下血腫除去術		13	26	21	経皮的膀胱瘻造設術		3	1	1
機能的脳神経外科手術					経尿道的膀胱結石摘除術			3	10
微小血管減圧術		1	0	0	経尿道的膀胱水圧拡張術		0	1	0
ITBポンプ植え込み術		1	1	1	経尿道的膀胱出血		2	1	2
SCS装置植え込み術		0	1	0	経尿道的膀胱腫瘍切除術				
脊髄脊椎手術		25	16	10	(TUR-BT)		35	48	35
その他					膀胱憩室切除術		1	0	0
水頭症手術		12	10	20	尿膜管腫瘍ドレナージ			1	0
減圧開頭術		0	0	2	尿膜管摘除(開腹)			1	0
脳室ドレナージ(出血以外)		0	0	3	尿膜管摘除(腹腔鏡)			1	2
血管内治療・その他の手術		8	2	6	膀胱部分切除			1	0
計		74	65	71	前立腺				
眼科					経尿道的前立腺切除		8	13	10
(眼窩)					(TUR-P)				
眼窩内腫瘍摘出術(表在性)			1	0	腹腔鏡下前立腺全摘除術		5	8	10
(眼瞼)					経会陰的前立腺針生検		42	85	105
麦粒腫切開術		0	1	0	尿道的前立腺吊上げ術			6	1
マイボーム腺梗塞摘出術		0	0	0	(ウロリフト)				
霰粒腫摘出術				1	尿道				
(結膜)					経尿道的尿道拡張		3	2	0
翼状片手術(弁移植)		1	0	0	経尿道的内尿道切開			2	0
結膜結石除去術					カルンクル切除術		1	0	0
1. 少数のもの					外尿道口切開			1	0
(1眼瞼ごと)		0	1	0	陰のう				
結膜下異物除去術			0	0	高位精巣摘除		3	2	0
結膜嚢形成手術(部分形成)			0	0	陰のう水腫根治術		3	3	2
(角膜、強膜)					精巣摘除術		6	5	2
角膜・強膜異物除去術		1		0	精巣白膜修復術			1	0
顕微鏡下角膜剥離術		2	2	0	精巣捻転手術			1	0
(眼房、網膜)					陰茎				
前房内異物除去術		1	0	0	背面切開		0	0	0
網膜光凝固術					包皮環状切除術		2	2	6
1 通常のもの		2	4	0	陰茎全摘術		1	0	0
2 その他特殊なもの		5	2	0	包茎折症			1	0
(一連につき)					その他				
(水晶体、硝子体)					ESWL		21	10	11
水晶体再建術					経尿道的尿管結石摘除術			20	28
1 眼内レンズを		68	104	125	(TUL)				
挿入する場合					腹腔鏡下副腎摘除			2	0
水晶体再建術レンズ挿入なし		1	0	2	鼠経リンパ節郭清術		1	0	0
硝子体切除術		0	1	1	骨盤リンパ節郭清術		1	0	0
計		81	116	129	後腹膜腫瘍摘除術		1	0	0
					皮下腫瘍切除術		1	0	0
					癒合陰唇剥離術		1	0	0
					計		200	284	305

3 内視鏡

(1) 内視鏡検査件数

年度	上部消化管内視鏡	大腸内視鏡	小腸内視鏡	カプセル内視鏡	気管支鏡	EUS	ERCP	合計
令和3年度	1,876	1,096	2	1	28	69	222	3,294
令和4年度	2,092	1,285	0	0	20	76	248	3,721
令和5年度	2,149	1,288	1	0	9	85	238	3,770

(2) 内視鏡処置件数

年度	上部EMR	上部ESD	大腸EMR	大腸ESD	止血術	EVL	EIS	消化管ステント	食道バルーン拡張	胆道ステント	EST	EPBD
令和3年度	1	19	521	13	89	17	2	15	1	122	91	41
令和4年度	4	28	613	15	156	11	2	11	3	146	101	58
令和5年度	6	23	651	11	115	20	0	12	3	123	111	46

年度	結石除去	異物除去	胃ろう造設	EUS FNA	イレウス管	合計
令和3年度	80	12	10	17	27	1,078
令和4年度	104	17	7	16	36	1,328
令和5年度	90	12	5	32	48	1,308

(3) 泌尿器科検査件数

区分	内視鏡	超音波						小計	合計
		残尿測定検査 (超音波検査による)		胸腹 (断層・心臓除く)		他 (断層・心臓除く)			
		外来	入院	外来	入院	外来	入院		
令和3年度	270	98	5	792	93	38	2	1,028	1,298
令和4年度	342	345	3	566	111	47	5	1,077	1,419
令和5年度	328	174	0	526	120	36	1	857	1,185

4 リハビリテーション科業務

(1) ア 診療科別実数

令和3年度

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	447	71	518	78	107	185	3	0	3	1	4	5
総合診療	1	0	1	568	0	568	62	0	62	5	0	5	4	0	4
脳外科	0	5	5	143	2	145	147	2	149	41	0	41	0	0	0
神経内科	0	4	4	61	3	64	57	0	57	22	0	22	0	0	0
循環器	0	0	0	192	0	192	21	0	21	5	0	5	0	0	0
泌尿器	0	0	0	40	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	1	0	1	189	0	189	194	0	194	9	0	9	1	0	1
皮膚科	0	1	1	6	1	7	1	0	1	0	0	0	0	1	1
耳鼻科	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	25	27	1,646	78	1,724	560	109	669	85	0	85	6	5	11

令和4年度

単位:人

診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	450	140	590	68	161	229	4	0	4	1	1	2
総合診療	0	1	1	749	0	749	51	0	51	3	0	3	0	0	0
脳外科	1	3	4	139	0	139	132	0	132	42	0	42	0	0	0
神経内科	1	5	6	61	4	65	52	2	54	17	0	17	0	0	0
循環器	0	1	1	187	0	187	146	0	146	2	0	2	0	0	0
泌尿器	0	0	0	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	0	180	0	180	177	0	177	14	0	14	0	0	0
皮膚科	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	20	22	1,797	144	1,941	626	163	789	82	0	82	1	1	2

令和5年度

単位:人

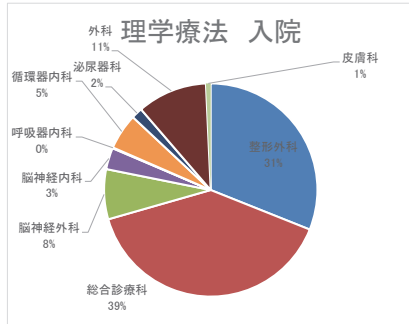
診療科	診 察			理学療法			作業療法			言語療法			心理療法		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
リハ科		13		0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
整形外科				553	136	689	69	121	190	-	-	-	-	-	-
総合診療				1000	0	1000	27	0	27	-	-	-	-	-	-
脳外科	1	10		142	2	144	142	1	143	-	-	-	-	-	-
神経内科		2		59	3	62	54	0	54	-	-	-	-	-	-
循環器				109	0	109	2	0	2	-	-	-	-	-	-
泌尿器				30	0	30	0	0	0	-	-	-	-	-	-
外科		1		229	0	229	212	0	212	-	-	-	-	-	-
皮膚科				13	0	13	0	0	0	-	-	-	-	-	-
耳鼻科				0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
小児科				0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
放射線科				0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
精神科				0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
形成外科		1		0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
産婦人科				0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
合 計	1	27	0	2,135	141	2,276	506	122	628	0	0	0	0	0	0

*令和5年度より言語療法・心理療法部門は担当不在により休止中

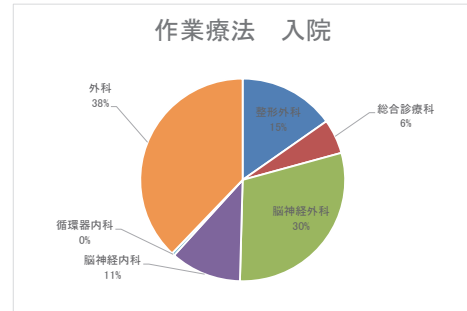
イ 令和5年度診療科別実数割合

<入院>

理学療法

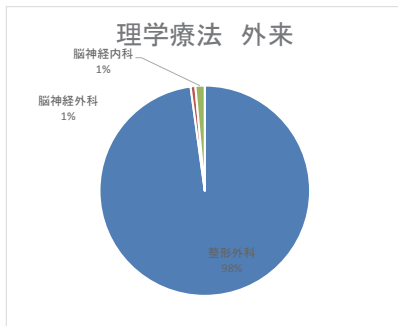


作業療法

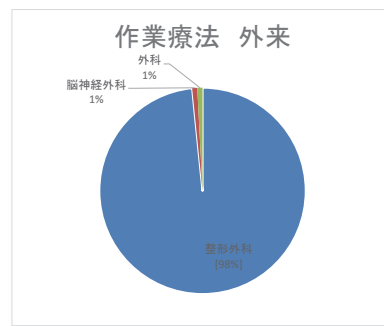


<外来>

理学療法



作業療法



(2) 訓練業務の推移(延件数・単位)

理学療法

理学療法	請求項目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	
疾患別 リハビリテーション	件	運動器リハビリテーションⅠ(件)	7,386	313	7,208	482	9,548	591
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ(件)	3,750	15	3,664	23	3,774	14
		廃用症候群リハビリテーションⅡ(件)	4,454	0	3,978	0	4,566	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ(件)	1,703	0	2,063	0	2,940	0
		がん患者リハビリ料(件)	1,506	0	1,304	0	1,561	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ(件)	96	0	300	0	—	—
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ(件)	22	0	45	0	—	—
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ(件)	31	0	27	0	—	—
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ(件)	15	0	77	0	—	—
		早期加算 30日以内(件)	14,053	0	13,496	0	15,421	0
	疾患別リハビリテーション合計(件)	33,016	328	32,162	505	37,810	605	
	単位	運動器リハビリテーションⅠ(単位)	10,534	412	10,618	797	12,931	884
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ(単位)	4,862	16	4,645	24	4,658	15
		廃用症候群リハビリテーションⅡ(単位)	5,344	0	4,783	0	4,953	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ(単位)	2,165	0	2,531	0	3,231	0
		がん患者リハビリ料(単位)	1,903	0	1,453	0	1,708	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ(単位)	104	0	343	0	—	—
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ(単位)	22	0	49	0	—	—
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ(単位)	32	0	27	0	—	—
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ(単位)	15	0	81	0	—	—
早期加算 30日以内(単位)		18,615	0	18,126	0	18,126	0	
疾患別リハビリテーション合計(単位)	43,596	428	42,656	821	45,607	899		
検査・評価	件	リハビリテーション総合計画評価料	904	85	949	86	1,121	148
		目標設定等支援管理料(初回)	68	0	59	0	50	0
		退院時リハビリテーション指導料	372	0	411	0	298	0
		認知機能その他心理検査(容易)	23	0	23	0	28	0
		検査・評価合計(件)	1,367	85	1,442	86	1,497	86
総合計(件)		34,383	413	33,604	591	39,307	691	

作業療法

作業療法	請求項目	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	
疾患別 リハビリテ ーション	件	運動器リハビリテーションⅠ	847	1,063	570	1,241	426	1,018
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	2,889	5	2,503	0	3,008	21
		廃用症候群リハビリテーションⅡ	424	0	912	0	373	2
		呼吸器リハビリテーションⅠ	155	0	309	0	90	0
		がん患者リハビリ料	1,256	0	661	0	1,085	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ	5	0	5	0	—	—
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ	21	0	27	0	—	—
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ	0	0	0	0	—	—
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ	0	0	0	0	—	—
		早期加算 30日以内	3,224	0	3,310	0	2,756	0
		疾患別リハビリテーション合計	8,821	1,068	8,297	1,241	7,738	1,041
	単位	運動器リハビリテーションⅠ	1,010	1,272	662	1,841	452	1,610
		脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	3,551	6	3,147	0	3,865	29
		廃用症候群リハビリテーションⅡ	464	0	965	0	326	0
		呼吸器リハビリテーションⅠ	183	0	328	0	107	0
		がん患者リハビリ料	1,416	0	711	0	1,216	0
		地域包括ケア運動器リハ等処置Ⅰ	5	0	0	0	—	—
		地域包括ケア脳血管リハ等処置Ⅱ	21	0	0	0	—	—
		地域包括ケア廃用リハ等処置Ⅱ	0	0	0	0	—	—
		地域包括ケア呼吸器リハ等処置Ⅱ	0	0	0	0	—	—
		早期加算 30日以内	4,007	0	3,972	0	3,572	0
		疾患別リハビリテーション合計	10,657	1,278	9,785	1,841	9,538	1,639
検査・評価	件	コース立方体知能検査	8	0	12	0	10	0
		ベントン視覚記銘検査	6	0	6	0	4	0
		三宅式記銘検査	4	0	0	0	1	0
		WAIS-Ⅲ	1	0	2	0	0	0
		リハビリテーション総合計画評価料	302	333	195	306	236	276
		目標設定等支援管理料(初回)	7	0	3	0	5	0
		退院時リハビリテーション指導料	181	0	86	0	106	0
		認知機能その他心理検査(複雑)	3	1	15	0	11	1
		認知機能その他心理検査(容易)	170	1	178	0	179	0
		検査・評価合計	682	335	497	306	552	277
総合計(件)		9,503	1,403	8,794	1,547	8,290	1,318	

言語療法

単位: 件

言語療法	請求項目	令和3年度		令和4年度	
		入院	外来	入院	外来
疾患別リハビリ	脳血管疾患等リハビリテーションⅡ	0	0	0	0
言語検査	SLTA	13	0	10	0
	構音検査	0	0	0	0
	発声発語器官検査	76	0	68	0
	WAIS-Ⅲ	3	0	13	0
	長谷川式	0	0	0	0
心理療法	心身医学療法 (入院)	342	0	320	0
	心身医学療法 (外来)	0	1	0	0
	心身医学療法 (再診外来)	0	15	0	12
心理検査	TEG (東大式エコグラム)	0	4	0	0
	バウム・テスト	0	0	0	0
	MMPI (CHAPS)	0	0	0	0
総合計		434	20	411	12

* 令和5年度より言語療法部門は担当者不在のため休止中

(3) 実習生受入状況

神奈川県立保健福祉大学	1年生	2023年8月21日～8月23日	3日	1名
理学療法学専攻				

5 放射線技術科業務

(1) 月別X線撮影実績（人数及び件数）

	部位	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
		人数	1	5	1	0	3	1	3
単 純 撮 影	頭部	件数	2	10	2	0	8	2	7
		人数	2	3	2	0	0	3	2
耳鼻顔面		件数	4	6	4	0	0	5	3
		人数	796	754	786	915	808	716	758
胸部		件数	935	842	886	1,033	909	804	835
		人数	276	306	344	348	381	270	322
腹部		件数	380	414	478	462	496	342	433
		人数	227	277	285	310	289	240	265
椎骨		件数	585	758	781	803	864	688	790
		人数	501	582	535	539	625	594	618
四肢骨		件数	1,219	1,359	1,311	1,298	1,482	1,476	1,506
		人数	17	36	75	47	59	53	91
乳房		件数	64	130	280	177	220	186	354
		人数	0	0	0	0	0	0	1
軟部		件数	0	0	0	0	0	0	2
		人数	306	316	355	376	373	355	363
その他		件数	593	613	690	724	716	686	714
		人数	2,126	2,279	2,383	2,535	2,538	2,232	2,423
計		件数	3,782	4,132	4,432	4,497	4,695	4,189	4,644
		人数	63	71	71	67	81	84	93
造影・透視撮影		件数	368	467	439	354	460	526	570
血管撮影		人数	2	6	6	4	6	9	8
		件数	33	36	18	42	37	98	60
ラジオアイソトープ検査		人数	51	35	57	46	58	37	49
		件数	478	316	598	443	591	428	507
CT	単純	人数	873	963	902	981	1,060	941	1,100
		件数	122,450	130,550	125,630	133,090	149,710	135,230	148,400
	造影	人数	180	181	173	160	169	173	177
		件数	31,490	30,320	30,100	27,000	29,260	28,660	30,620
	計	人数	1,053	1,144	1,075	1,141	1,229	1,114	1,277
		件数	153,940	160,870	155,730	160,090	178,970	163,890	179,020
MRI	単純	人数	241	240	257	238	264	228	263
		件数	74,380	70,263	76,351	71,477	76,008	73,044	86,095
	造影	人数	37	45	39	47	52	41	48
		件数	13,843	18,067	16,766	19,016	20,348	14,124	20,967
	計	人数	278	285	296	285	316	269	311
		件数	88,223	88,330	93,117	90,493	96,356	87,168	107,062
骨密度測定		人数	49	65	63	62	56	59	59
		件数	99	140	133	139	131	127	127

	部位		月					合計
			11月	12月	1月	2月	3月	
単 純 撮 影	頭部	人数	4	4	6	2	4	34
		件数	8	8	13	4	9	73
	耳鼻顔面	人数	0	1	0	1	0	14
		件数	0	3	0	2	0	27
	胸部	人数	761	741	819	727	605	9,186
		件数	847	801	903	797	675	10,267
	腹部	人数	364	289	306	318	331	3,855
		件数	475	373	389	424	422	5,088
	椎骨	人数	279	237	233	240	225	3,107
		件数	757	656	603	643	601	8,529
	四肢骨	人数	581	566	523	537	567	6,768
		件数	1,394	1,388	1,277	1,289	1,354	16,353
	乳房	人数	90	49	78	101	149	845
		件数	348	184	302	386	592	3,223
	軟部	人数	2	0	1	2	0	6
		件数	3	0	2	4	0	11
	その他	人数	367	365	367	348	327	4,218
		件数	709	712	703	679	648	8,187
	計	人数	2,448	2,252	2,333	2,276	2,208	28,033
		件数	4,541	4,125	4,192	4,228	4,301	51,758
造影・透視撮影		人数	72	58	60	62	71	853
		件数	388	345	309	382	523	5,131
血管撮影		人数	3	6	5	3	2	60
		件数	4	61	27	11	11	438
ラジオアイソトープ検査		人数	42	49	67	63	44	598
		件数	417	440	683	647	426	5,974
CT	単純	人数	1,011	943	1,085	902	830	11,591
		件数	139,500	131,180	147,440	125,280	114,700	1,603,160
	造影	人数	191	156	160	172	163	2,055
		件数	33,630	27,640	28,640	30,480	29,900	357,740
計	人数	1,202	1,099	1,245	1,074	993	13,646	
	件数	173,130	158,820	176,080	155,760	144,600	1,960,900	
MRI	単純	人数	228	232	233	211	216	2,851
		件数	73,470	75,197	77,208	62,978	68,001	884,472
	造影	人数	51	50	37	47	46	540
		件数	16,763	19,021	15,246	17,456	18,377	209,994
	計	人数	279	282	270	258	262	3,391
		件数	90,233	94,218	92,454	80,434	86,378	1,094,466
骨密度測定		人数	54	52	61	71	69	720
		件数	116	103	126	154	154	1,549

(2) X線撮影実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	造影透視撮影	血管撮影	R I	C T	M R I	骨密度測定
令和3年度	人数	29,538	773	128	630	12,694	3,171	399
	件数	52,219	5,536	1,687	5,919	1,775,470	1,027,389	817
令和4年度	人数	28,466	835	122	599	13,410	3,475	729
	件数	53,046	5,361	1,417	5,766	1,921,960	1,117,655	1,573
令和5年度	人数	28,033	853	60	598	13,646	3,391	720
	件数	51,758	5,131	438	5,974	1,960,900	1,094,466	1,549

(3) 時間外救急実績（人数及び件数）

年度	区分	単純撮影	C T	血管撮影
令和3年度	人数	3,472	2,473	26
	件数	5,063	352,950	404
令和4年度	人数	3,236	2,493	24
	件数	4,773	365,800	315
令和5年度	人数	3,561	2,583	11
	件数	5,482	362,060	49

6 検査技術科業務

(1) 臨床検査件数 (大分類)

年度	分類	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	生理機能検査	その他検体検査	合計
令和3年度	件数	137,133	245,398	82,851	733,076	29,081	13,301	14,605	237	1,255,682
	構成比(%)	10.9	19.5	6.6	58.4	2.3	1.1	1.2	0.0	100.0
令和4年度	件数	137,493	249,867	88,028	753,348	28,218	15,089	15,922	299	1,288,264
	構成比(%)	10.7	19.4	6.8	58.5	2.2	1.2	1.2	0.0	100.0
令和5年度	件数	135,179	246,518	93,499	740,674	29,829	17,714	15,334	359	1,279,106
	構成比(%)	10.6	19.3	7.3	57.9	2.3	1.4	1.2	0.0	100.0

(2) 緊急検査(土日祝日・時間外)件数

年度	3年度	4年度	5年度
件数	9,725	11,559	15,024

(3) 委託

年度	一般検査	血液学的検査	血清学的検査	臨床化学的検査	細菌学的検査	病理学的検査	その他	合計
令和3年度	29	259	8,706	4,169	232	0	211	13,606
令和4年度	27	166	9,863	4,444	251	1	288	15,040
令和5年度	36	124	9,134	4,511	695	0	349	14,849

(4) 血液製剤使用量

年度	濃厚赤血球		全血		洗浄赤血球		新鮮凍結血漿		濃厚血小板				自己血	
	200ml由来	400ml由来	200ml	400ml	200ml由来	400ml由来	200ml由来	400ml由来	5単位	10単位	15単位	20単位	200ml	400ml
令和3年度	6	800	0	0	0	0	0	98	0	21	1	11	0	103
令和4年度	16	872	0	0	0	0	0	126	1	15	2	2	1	189
令和5年度	0	763	0	0	0	0	0	96	0	18	1	0	0	132

(5) 院内研修等

月日	講師	テーマ
R5.5.11	血液センター学術情報課	輸血副作用・輸血過誤
R5.6.1	堀井晴美	肝硬度測定
R5.7.6	春成姿子	血管迷走神経反射の病態と発症時の対応
R5.10.5	(株)シノテスト	梅毒の発生状況と検査
R5.11.2	湯川いづみ	ツツガムシ病患者の血液像に出現した反応性リンパ球の形態学的検討
R5.12.7	小林三恵子	臨地実習ガイドライン
R6.1.11	西小原妙	個人情報の取り扱いについて
R6.1.11	永山佳奈	神経内分泌マーカーINSM1の有用性
R6.3.7	森下千尋	乳腺エコーについて
R6.3.7	能條潤	血液ガスについて

(6) 実習生受入状況

学校名	科名	学年	期間	日数	人数
湘央医学技術専門学校	臨床検査技術学科	3年生	R5.5.8~R5.8.25	78日	1名
麻布大学	臨床検査技術学科	3年生	R6.1.9~R6.3.1	37日	2名

(7) 月別臨床検査数

臨床検査件数調 令和5年度

大分類	中分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1 一般	一般検査	10,331	11,768	11,670	11,492	12,239	10,973	12,456	11,534
	A 尿一般検査	10,274	11,681	11,569	11,381	12,043	10,869	12,381	11,490
	B 糞便検査	4	8	12	6	12	16	6	7
	C 髄液検査	39	65	62	83	158	60	53	23
	Z その他	14	14	27	22	26	28	16	14
2 血液	血液学的検査	18,382	20,110	20,859	20,897	23,846	20,952	21,640	21,063
	A 血液一般形態検査	16,210	17,543	18,221	17,972	20,498	18,097	18,693	18,022
	B 凝固線溶関連検査	2,091	2,487	2,551	2,857	3,277	2,781	2,883	2,966
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	81	80	87	68	71	74	64	75
3 生化学	生化学的検査	53,228	58,004	60,143	59,312	70,504	62,203	65,221	62,263
	A 蛋白・膠質反応	7,887	8,622	8,954	8,814	9,869	8,901	9,339	8,944
	B 酵素及び関連物質	16,238	17,827	18,535	18,657	21,465	18,650	19,460	18,637
	C 低分子窒素化合物	7,327	7,882	8,212	8,060	9,218	8,395	8,771	8,251
	D 糖質及び関連物質	2,566	2,789	2,883	2,721	3,326	2,919	3,024	2,855
	E 有機酸	6	15	6	0	18	0	27	9
	F 脂質及び関連物質	2,294	2,467	2,499	2,174	2,597	2,345	2,481	2,386
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	0	0	0
	H 電解質・血液ガス	11,018	11,941	12,216	12,146	16,108	14,125	15,078	14,289
	I 生体微量元素	279	329	362	301	333	394	359	399
	J 生体色素関連物質	5,583	6,100	6,444	6,410	7,539	6,418	6,665	6,454
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0	0	0	0
L・M 薬物	24	29	29	27	30	53	15	39	
Z その他	6	3	3	2	1	3	2	0	
4 内分泌	内分泌学的検査	932	1,017	1,109	870	1,124	1,062	1,021	1,075
	ホルモン(4Z以外)	624	667	749	557	724	715	672	711
	Z その他	308	350	360	313	400	347	349	364
5 免疫	免疫学的検査	6,288	6,684	6,647	6,805	8,048	6,936	7,359	7,392
	A 免疫グロブリン	148	132	178	122	225	175	147	122
	B 補体及び関連物質	36	42	30	24	34	46	36	32
	C 血しょう蛋白	2,680	2,916	3,039	3,004	3,382	3,047	3,113	3,015
	D 腫瘍関連抗原	716	746	765	632	811	697	740	747
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	554	563	535	591	682	600	656	654
	F ウイルス感染症検査	912	992	1,019	1,119	1,452	1,205	1,304	1,349
	G 自己免疫関連検査	53	61	52	65	56	68	57	41
	H 免疫血液学的検査	1,189	1,232	1,029	1,248	1,406	1,098	1,306	1,432
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	0	0	0
	K HLA	0	0	0	0	0	0	0	0
Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
6 微生物	微生物学的検査	1,947	2,377	2,222	2,859	3,358	2,888	2,583	2,502
	A 塗抹・形態検査	148	169	184	241	271	211	187	210
	B 培養・同定検査	1,501	1,834	1,663	2,147	2,572	2,238	1,963	1,873
	B 核酸同定検査	196	206	284	224	345	313	188	189
	C 薬剤感受性検査(一般)	293	369	368	463	509	433	423	411
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	5	5	7	8	6	6	10	8
	7 病理	病理学的検査	1,057	1,406	1,331	1,402	1,645	1,256	1,915
A 細胞診検査	105	134	173	122	170	123	178	143	
B 病理組織検査(生検組織)	548	732	635	734	1,000	733	930	825	
B 病理組織検査(試験切除)	0	0	0	0	0	0	0	0	
B 病理組織検査(手術切除)	398	540	487	519	475	392	724	629	
B 病理組織検査(その他)	100	170	238	193	168	103	126	150	
C 迅速凍結組織検査	6	0	36	27	0	8	83	22	
D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0	0	0	0	
Z 解剖(体数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
Z 病理組織検査(剖検)	0	0	0	0	0	0	0	0	
8 その他	その他検体検査	2	0	0	0	1	4	0	0
	A 負荷試験・機能検査	2	0	0	0	1	4	0	0
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	0	0	0	0	0	0	0
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0
9 生理機能	生理機能検査	1,203	1,245	1,261	1,428	1,414	1,216	1,383	1,294
	A 循環器機能検査	574	577	597	664	661	584	627	565
	B 脳・神経機能検査	30	22	27	27	31	18	22	23
	C 呼吸機能検査	166	160	152	227	208	141	170	163
	D 前庭・聴力検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0	0	0	0
	F 超音波検査	418	474	465	486	494	455	535	539
	N 健診関連	15	12	20	24	20	18	29	4
Z その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		93,370	102,611	105,242	105,065	122,179	107,490	113,578	108,742

大分類	中分類	12月	1月	2月	3月	院内件数	委託件数	合計
1 一般	一般検査	10,938	11,901	10,742	9,099	135,143	36	135,179
	A 尿一般検査	10,879	11,832	10,701	9,056	134,156		134,156
	B 糞便検査	7	4	4	7	93	5	98
	C 髄液検査	52	45	28	23	691		691
	Z その他	0	20	9	13	203	31	234
2 血液	血液学的検査	20,406	21,896	19,204	17,139	246,394	124	246,518
	A 血液一般形態検査	17,510	18,730	16,702	15,028	213,226		213,226
	B 凝固線溶関連検査	2,835	3,101	2,444	2,024	32,297	112	32,409
	C 血液化学検査	0	0	0	0	0		0
	Z その他	61	65	58	87	871	12	883
3 生化学	生化学的検査	60,361	64,157	57,612	51,109	724,117	2,650	726,767
	A 蛋白・膠質反応	8,714	9,331	8,337	7,388	105,100	22	105,122
	B 酵素及び関連物質	18,213	19,672	17,570	15,625	220,549	666	221,215
	C 低分子窒素化合物	7,995	8,458	7,621	6,617	96,807	15	96,822
	D 糖質及び関連物質	2,701	2,878	2,566	2,281	33,509	120	33,629
	E 有機酸	12	9	96	0	198	2	200
	F 脂質及び関連物質	2,251	2,286	2,107	2,046	27,933	175	28,108
	G ビタミンおよび関連物質	0	0	0	0	0	1,392	1,392
	H 電解質・血液ガス	13,930	14,504	12,831	11,422	159,608		159,608
	I 生体微量元素	305	334	443	254	4,092	26	4,118
	J 生体色素関連物質	6,197	6,623	6,002	5,429	75,864	5	75,869
	K 毒物・産業医学的代謝物質	0	0	0	0	0	5	5
	L・M 薬物	41	56	38	46	427	174	601
	Z その他	2	6	1	1	30	48	78
4 内分泌	内分泌学的検査	920	1,158	890	868	12,046	1,861	13,907
	ホルモン(4Z以外)	569	719	564	618	7,889	1,716	9,605
	Z その他	351	439	326	250	4,157	145	4,302
5 免疫	免疫学的検査	7,123	8,125	7,173	5,785	84,365	9,134	93,499
	A 免疫グロブリン	139	146	217	101	1,852	576	2,428
	B 補体及び関連物質	18	30	90	20	438	60	498
	C 血しょう蛋白	2,960	3,142	2,844	2,460	35,602	886	36,488
	D 腫瘍関連抗原	758	718	773	768	8,871	1,827	10,698
	E 感染症(非ウイルス)関連検査	624	731	507	416	7,113	804	7,917
	F ウイルス感染症検査	1,247	1,586	1,306	967	14,458	2,362	16,820
	G 自己免疫関連検査	49	53	92	60	707	2,354	3,061
	H 免疫血液学的検査	1,328	1,719	1,344	993	15,324		15,324
	I 細胞免疫検査	0	0	0	0	0	94	94
	J サイトカイン	0	0	0	0	0	170	170
	K HLA	0	0	0	0	0	1	1
	Z その他	0	0	0	0	0	0	0
6 微生物	微生物学的検査	2,359	2,483	1,826	1,730	29,134	695	29,829
	A 塗抹・形態検査	174	206	178	144	2,323	128	2,451
	B 培養・同定検査	1,828	1,852	1,342	1,297	22,110	364	22,474
	B 核酸同定検査	271	236	270	134	2,856	21	2,877
	C 薬剤感受性検査(一般)	349	417	298	281	4,614	40	4,654
	C 薬剤感受性検査(抗酸菌)	0	0	0	0	0	62	62
	Z その他	8	8	8	8	87	80	167
7 病理	病理学的検査	1,376	1,438	1,473	1,796	17,714		17,714
	A 細胞診検査	117	158	182	185	1,790		1,790
	B 病理組織検査(生検組織)	957	755	795	714	9,358		9,358
	B 病理組織検査(試験切除)	0	0	0	0	0		0
	B 病理組織検査(手術切除)	292	517	492	784	6,249		6,249
	B 病理組織検査(その他)	218	124	183	109	1,882		1,882
	C 迅速凍結組織検査	10	8	4	48	252		252
	D 電子顕微鏡検査	0	0	0	0	0		0
	Z 解剖(体数)	0	0	0	1	1		1
	Z 病理組織検査(剖検)	0	0	0	64	64		64
8 その他	その他検体検査	0	0	1	2	10	349	359
	A 負荷試験・機能検査	0	0	1	2	10		10
	B 遺伝子関連検査(染色体)	0	0	0	0	0	65	65
	C 遺伝子関連検査	0	0	0	0	0	279	279
	Z その他	0	0	0	0	0	5	5
9 生理機能	生理機能検査	1,218	1,435	1,243	994	15,334		15,334
	A 循環器機能検査	550	688	510	416	7,013		7,013
	B 脳・神経機能検査	18	26	22	22	288		288
	C 呼吸機能検査	132	193	184	126	2,022		2,022
	D 前庭・聴力検査	0	0	0	0	0		0
	E 眼科関連機能検査	0	0	0	0	0		0
	F 超音波検査	486	492	467	365	5,676		5,676
	N 健診関連	32	36	60	65	335		335
	Z その他	0	0	0	0	0		0
合計		104,701	112,593	100,164	88,522	1,264,257	14,849	1,279,106

7 薬剤科業務

(1) 処方箋発行状況

年度	区分	外来				入院処方箋	入院及び外来 処方箋枚数	入院及び外来 注射箋枚数
		院内処方箋	院外処方箋	処方箋枚数	院外処方箋発行率			
令和3年度		4,549	39,103	43,652	89.58%	35,687	79,339	171,559
令和4年度		4,886	37,731	42,617	88.54%	33,629	76,246	172,495
令和5年度		3,725	32,899	36,624	89.83%	40,665	77,289	193,287

(2) 薬効別使用状況

薬効名(大)	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
中枢神経系用薬	14,246,219	2.9%	14,396,216	2.8%	16,068,500	3.1%
循環器官用薬	7,854,272	1.6%	6,450,111	1.3%	5,815,008	1.1%
呼吸器官用薬	4,204,614	0.9%	4,828,558	1.0%	5,446,217	1.1%
消化器官用薬	29,889,221	6.1%	21,994,450	4.3%	16,011,940	3.1%
ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	43,030,363	8.7%	43,487,828	8.6%	40,807,280	7.9%
ビタミン剤	609,746	0.1%	500,424	0.1%	584,474	0.1%
滋養強壯薬	8,451,363	1.7%	8,648,382	1.7%	10,932,206	2.1%
血液・体液用薬	28,274,436	5.7%	27,811,488	5.5%	40,988,652	7.9%
その他の代謝性医薬品	51,542,915	10.5%	58,072,045	11.4%	32,981,154	6.4%
腫瘍用薬	170,810,775	34.7%	156,327,692	30.8%	178,546,576	34.5%
アレルギー用薬	329,138	0.1%	265,455	0.1%	305,077	0.1%
抗生物質及び化学療法剤	72,803,432	14.8%	108,182,814	21.3%	109,750,546	21.2%
生物学的製剤	24,548,699	5.0%	19,561,748	3.9%	19,949,069	3.8%
診断用薬(体外診断用薬品を除く)	9,536,254	1.9%	9,843,382	1.9%	11,089,894	2.1%
その他	25,958,710	5.3%	26,932,437	5.3%	28,962,896	5.6%
合計	492,090,157	100.0%	507,303,030	100.0%	518,239,489	100.0%

(3) 製剤数

年度	区分	内用散剤 (g)	外用液剤 (mL)	軟膏剤 (g)	注射剤 (mL)	坐剤 (個)	外用散剤 (g)	内用液剤 (mL)
令和3年度	非滅菌製剤	0	23,714	17,164	0	0	0	0
	無菌製剤	0	3,610	0	560,254	0	0	0
令和4年度	非滅菌製剤	0	40,712	11,817	0	0	0	0
	無菌製剤	0	2,000	0	477,476	0	0	0
令和5年度	非滅菌製剤	0	25,390	13,110	0	0	0	0
	無菌製剤	0	1,420	0	512,595	0	0	0

(4) 麻薬使用量(麻薬年間届の数量)

【内用薬】

年度	MS コンチン	オプソ内服液	オプソ内服液	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ
	10mg (錠)	5mg (包)	10mg (包)	10mg (錠)	原末 (g)	10倍散 (g)
令和3年度	18	111	0	0	0	0
令和4年度	0	5	48	0	0	0
令和5年度	6	65	30	0	0	0

年度	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキシコドン 徐放カプセル	オキノーム散	オキノーム散	オキノーム散
	5mg (カプセル)	10mg (カプセル)	20mg (カプセル)	40mg (カプセル)	2.5mg (包)	5mg (包)	10mg (包)
令和3年度	900	856	186	0	748	620	102
令和4年度	663	376	90	56	535	365	301
令和5年度	472	187	89	52	342	155	93

年度	ナルサス	ナルサス	ナルラピド	アブストラル 舌下錠	アブストラル 舌下錠
	2mg (錠)	6mg (錠)	1mg (錠)	100 μ g (錠)	200 μ g (錠)
令和3年度	250	67	190	100	0
令和4年度	397	261	808	184	20
令和5年度	1,093	618	1,708	150	0

【外用薬】

年度	アンベック 坐剤	アンベック 坐剤	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ	フェントス テープ
	10mg (個)	20mg (個)	0.5mg (枚)	1mg (枚)	2mg (枚)	4mg (枚)	6mg (枚)	8mg (枚)
令和3年度	175	0	191	278	187	39	376	28
令和4年度	141	20	127	426	310	76	352	42
令和5年度	361	64	324	599	209	62	170	21

【注射薬】

年度	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	塩酸モルヒネ	オキファスト	オキファスト	ナルバイン
	10mg (A)	50mg (A)	200mg (A)	10mg (A)	50mg (A)	2mg (A)
令和3年度	173	73	8	43	5	56
令和4年度	273	44		24	3	125
令和5年度	199	21		14	0	45

年度	ペチジン	フェンタニル	アルチバ	レミフェンタ ニル	ケタラール 静注用
	35mg (A)	0.1mg (A)	2mg (V)	2mg (V)	200mg (V)
令和3年度	1,286	5,222	764	648	1
令和4年度	1,520	5,309		1,587	7
令和5年度	1,530	6,106		1,814	2

(5) 採用品目数

年度	内用	外用	注射	計
令和3年度	579	212	505	1296
令和4年度	579	207	509	1295
令和5年度	569	207	511	1287

(6) 後発品移行状況(後発品採用品目数)

年度	内用	外用	注射	計	総採用数	後発品採用率
令和3年度	197	58	121	376	1296	29.01%
令和4年度	202	61	122	385	1295	29.73%
令和5年度	203	57	121	381	1287	29.60%

(7) 医薬品情報(DI)業務

(単位：件)

年度	問い合わせ件数	錠剤鑑別数
令和3年度	1,310	1,587
令和4年度	1,278	1,523
令和5年度	1,097	1,545

(8) 薬剤管理指導業務

令和5年度	指導患者数 (人)	全指導数 (件)	薬剤管理 指導料(件)	退院時薬剤情 報管理指導料 (件)	麻薬加算 (件)
4月	245	399	243	106	3
5月	278	456	303	116	4
6月	316	566	323	144	8
7月	282	492	311	134	4
8月	354	565	340	157	5
9月	273	424	248	124	5
10月	321	536	343	149	3
11月	289	447	281	116	1
12月	273	452	262	139	13
1月	271	446	260	100	7
2月	257	426	260	113	10
3月	272	470	291	112	7
累計	3,431	5,679	3,465	1,510	70

(9) 薬剤管理指導・関連業務収益

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
薬剤管理指導業務算定件数	4,296	3,482	3,465
〃 収益（円）	14,455,900	11,645,400	11,573,650
退院指導（加算）件数	1,789	1,683	1,510
〃 収益（円）	1,610,100	1,514,700	1,359,000
麻薬指導（加算）件数	75	48	70
〃 収益（円）	37,500	24,000	35,000
合計収益（円）	16,103,500	13,184,100	12,967,650

病棟薬剤業務実施加算件数	9,165	9,878	11,175
--------------	-------	-------	--------

(10) 無菌製剤業務（抗がん剤混合等）

（単位：件）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	246	249	234	215	212	253	244	253	254	274	215	258	2,907
令和4年度	233	217	249	233	250	212	200	238	225	244	226	266	2,793
令和5年度	210	228	262	262	277	232	257	281	254	270	265	289	3,087

(11) 実習生受入状況

年度	Ⅱ期（5月～8月）		Ⅲ期（8月～11月）		Ⅳ期（11月～2月）	
令和3年度	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学	1名	昭和薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学
令和4年度	各1名	昭和薬科大学・星薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学	1名	昭和薬科大学
令和5年度	1名	昭和薬科大学	1名	横浜薬科大学	各1名	昭和薬科大学・横浜薬科大学

8 地域医療センター業務

地域医療センターは、従来からの地域医療連携室に加え、総合診療部・救命救急部・入退院支援センターを併設し運営をしています。

【地域医療連携室】

1) 地域医療連携室業務実績の推移と地域活動の状況

[医療連携業務]

(1) 紹介患者データベース作成と管理

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
紹介受数	5,782件	6,436件	6,838件
紹介出数	6,302件	7,615件	7,421件
平均返信率	77.2%	85.7%	90.9%
平均紹介率	61.9%	74.5%	97.0%

(2) 紹介予約診療（FAXによる紹介予約件数）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
診療予約受数	555件	896件	1,020件
内視鏡予約受数	57件	65件	66件
エコー予約件数	26件	51件	51件

(3) 高度医療機器共同利用の件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
CT	187件	227件	260件
MRI	93件	149件	187件
RI	0件	1件	0件
骨密度	4件	13件	19件
計	284件	390件	466件

(4) 近隣地域の医療機関・施設への訪問

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
訪問件数	35件	44件	24件

(5) 脳卒中地域連携パス

	令和3年度
地域連携件数	2件

※令和4年度より休止中

(6) 大腿骨近位部骨折地域連携パス

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域連携件数	74件	70件	97件

(7) 胸腰椎圧迫骨折地域連携パス ※令和2年1月より開始

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域連携件数	19件	11件	3件

(8) 地域薬剤連携・地域栄養相談・地域リハビリ相談

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域薬剤連携 薬剤連携会議	1	0	0
地域栄養相談件数	入院0・外来0 栄養サマリー0	入院0・外来0 栄養サマリー0	入院0・外来1 栄養サマリー0
地域糖尿病栄養相談件数	0	0	1
地域リハビリ相談件数	0	0	0

[看護保健部門・医療福祉部門の業務]

受診援助、退院後の療養の早期準備、地域との継続的・協働的な療養相談、在宅療養での救急対応、医療・福祉サービスの相談などの実践

医療福祉相談依頼件数	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入院	2,121件 延べ業務数 19,125	2,206件 延べ業務数 21,014	1,965件 延べ業務数 16,488
外来	延べ540人 延べ業務数 1,256	延べ631人 延べ業務数 1,414	延べ406人 延べ業務数 747

[地域への広報活動]

- ・病院情報誌「かけはし」年3回発行（73号、74号、75号）発行部数 各2,000部
地域行政機関・医療機関・福祉施設・訪問看護ステーションなどへ配布
足柄上病院ホームページへ「かけはし」の掲載
正面玄関など院内各所へ設置
- ・研修会・研究会案内作成・発送
- ・病院・医院・施設等訪問 24箇所
- ・足柄上歯科医師会との連携

[研修会・研究会を通じた地域との交流]

医療・介護地域連絡会 6回
*平成29年度より足柄上地区在宅医療・介護支援センターと共催で実施
地域薬剤師会地域医療連携会議への出席 0回

[看護保健部門 医療福祉部門の主な地域関連]

院外連携会議 44回

[神奈川県在宅難病患者受入病床確保事業・受入状況]

令和5年度 入院受入れ 1件（疾患：多巣性運動ニューロパチー）
・入院日数 11日
・〔受入事業〕190,000円（=19,000円/日×10日）+〔診療報酬〕505,660円=695,660円

[その他]

医療通訳派遣システム事業 18件

2) 診療科別紹介患者（受け）件数

診療科	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合診療科	2,333	2,566	2,674
脳神経内科	331	291	322
循環器内科	458	485	372
精神科	0	0	0
小児科	76	95	99
外科	386	383	471
整形外科	898	1,077	1,206
形成外科	8	10	26
脳神経外科	207	192	233
皮膚科	147	180	199
泌尿器科	434	498	542
産婦人科	58	51	48
眼科	78	136	101
耳鼻咽喉科	78	87	93
リハビリテーション科	9	5	4
放射線科	281	379	448
歯科・口腔外科	0	1	0
合計	5,782	6,436	6,838

3) 診療科別紹介患者（出）件数

診療科	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合診療科	2,180	2,955	2,592
脳神経内科	326	312	355
循環器内科	801	895	374
精神科	0	0	0
小児科	61	82	78
外科	546	539	637
整形外科	1,259	1,478	2,001
形成外科	8	2	7
脳神経外科	240	239	217
皮膚科	69	55	46
泌尿器科	367	467	503
産婦人科	33	35	19
眼科	85	128	91
耳鼻咽喉科	42	43	45
リハビリテーション科	2	0	2
放射線科	279	379	445
歯科・口腔外科	4	6	9
合計	6,302	7,615	7,421

4) 診療科別紹介患者（受け）報告率

診療科	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合診療科	96%	94%	96%
脳神経内科	100%	100%	100%
循環器内科	97%	93%	94%
小児科	100%	100%	100%
外科	96%	91%	94%
整形外科	99%	96%	100%
形成外科	100%	100%	100%
脳神経外科	99%	96%	100%
皮膚科	100%	100%	100%
泌尿器科	97%	95%	97%
産婦人科	90%	84%	82%
眼科	97%	95%	96%
耳鼻咽喉科	99%	98%	99%
リハビリテーション科	100%	100%	100%
放射線科	100%	100%	100%
歯科・口腔外科		100%	
合計	98%	96%	97%

5) 紹介率の推移

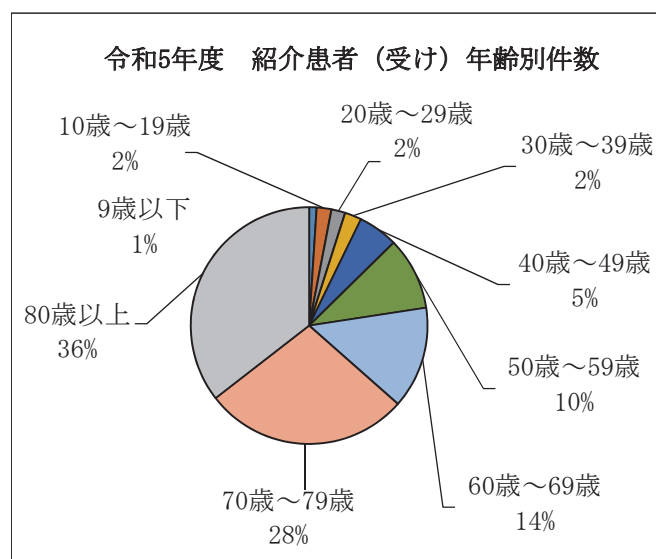
紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和3年度	57.6%	60.6%	57.2%	60.2%	53.5%	70.5%	64.0%	61.0%	75.3%	63.9%	63.6%	67.5%	61.9%
令和4年度	67.8%	59.7%	67.9%	67.8%	70.5%	73.9%	79.2%	80.9%	68.8%	81.9%	78.1%	72.4%	74.5%
令和5年度	76.8%	67.4%	66.4%	65.6%	61.4%	65.8%	74.2%	76.2%	81.1%	75.1%	73.0%	71.6%	75.6%

6) 逆紹介率の推移

紹介率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
令和3年度	66.8%	75.5%	63.1%	77.7%	73.5%	71.4%	65.2%	66.8%	89.5%	87.5%	114.7%	90.9%	77.2%
令和4年度	82.2%	89.8%	80.8%	90.9%	98.4%	88.9%	86.5%	103.1%	89.8%	121.5%	112.8%	140.7%	98.0%
令和5年度	88.9%	88.4%	81.5%	75.4%	78.7%	95.8%	92.2%	89.9%	118.2%	99.7%	113.8%	137.7%	95.5%

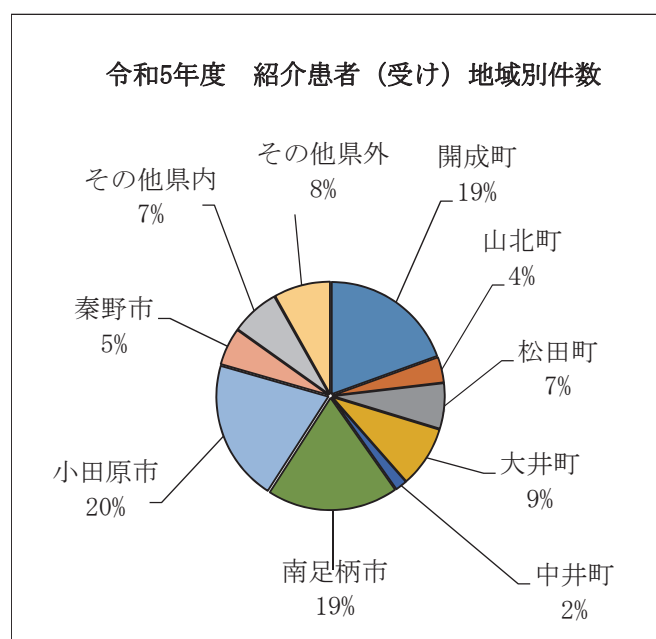
7) 紹介患者（受け）年齢別件数

年齢	令和3年度	令和4年度	令和5年度
9歳以下	47	46	69
10歳～19歳	160	163	138
20歳～29歳	149	127	130
30歳～39歳	160	140	157
40歳～49歳	428	382	371
50歳～59歳	641	679	679
60歳～69歳	785	862	952
70歳～79歳	1,610	1,881	1,915
80歳以上	1,802	2,156	2,427
計	5,782	6,436	6,838



8) 紹介患者（受け）地域別件数

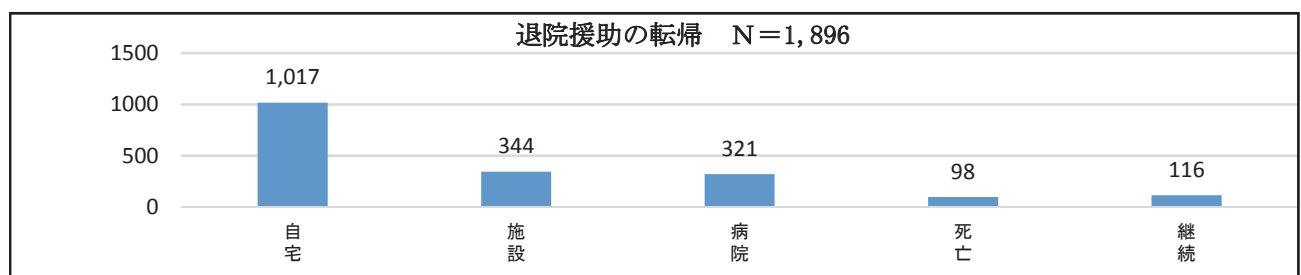
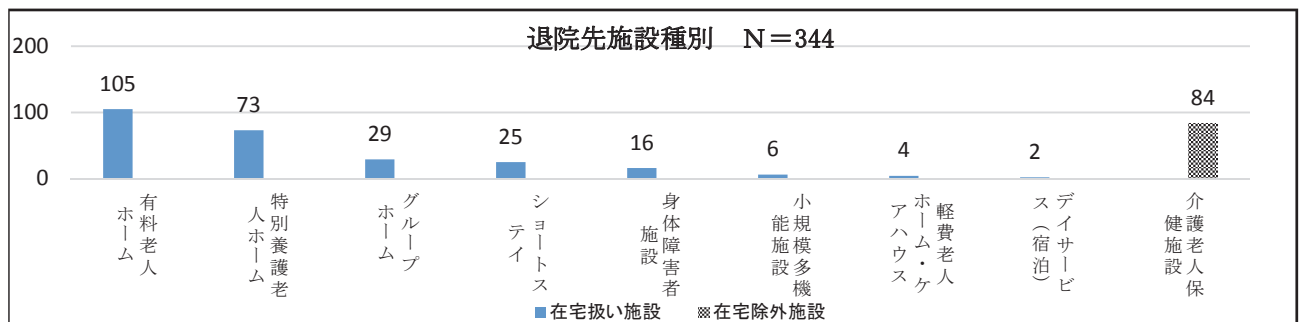
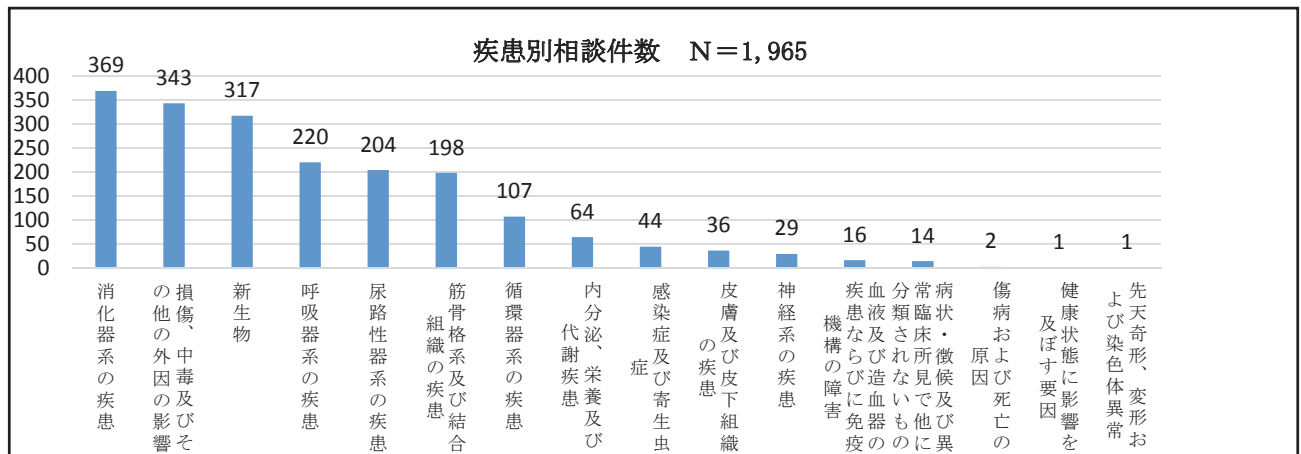
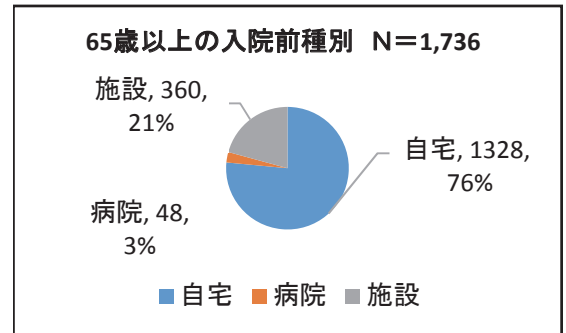
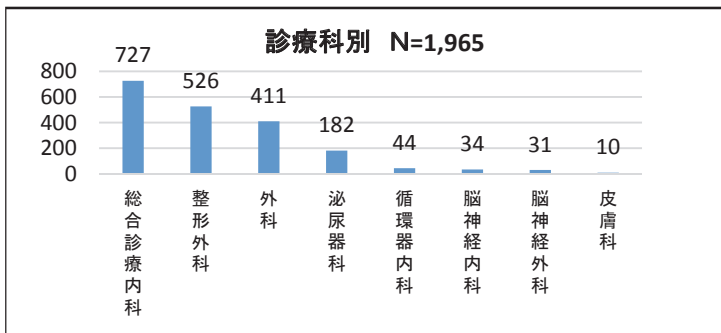
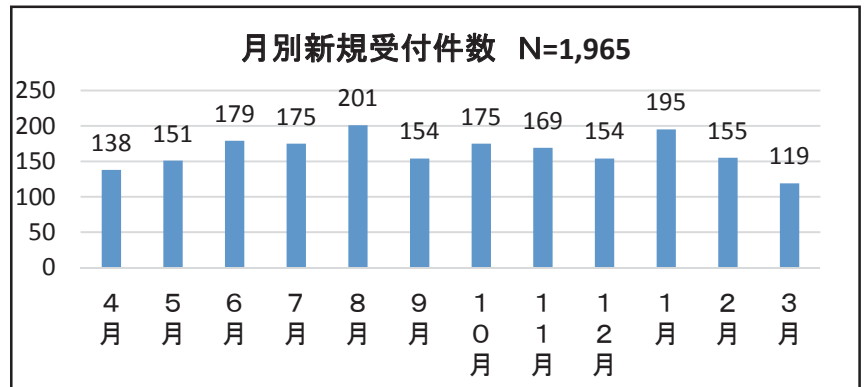
市町村	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開成町	1,161	1,207	1,332
山北町	264	295	251
松田町	370	440	448
大井町	416	529	603
中井町	104	119	117
南足柄市	971	1,192	1,291
小田原市	1,127	1,193	1,390
秦野市	288	371	370
その他県内	518	521	480
その他県外	563	569	556
計	5,782	6,436	6,838



9) 相談依頼受付状況

年齢群別

8歳～29歳	15
30歳～39歳	12
40歳～64歳	202
65歳～74歳	363
75歳～84歳	686
85歳～94歳	594
95歳以上	93
合計	1,965



10) 患者サポート相談窓口の活動状況

1 令和5年度相談等件数

～苦情7割、相談1割、要望2割～

令和5年度の相談等件数は、53件であった。

表1は、患者サポート相談窓口に寄せられた相談等を分類したものである。A～Fに大別し、A～Cの下部は、それぞれの内訳（数字は通し番号）を示している。また、図1は、相談等件数内訳を割合で示したものである。

図1より、「A 職員個人に対する苦情・意見 20件」、「B 特定の部署、職種に関する苦情・意見 19件」、「C 病院への要望 9件」の合計は48件（全体の90%）を占め、「D 相談」は、4件（7%）であった。

さらに、図2は表1の「A 職員個人に対する苦情・意見」及び「B 特定の部署、職種に関する苦情・意見」の内訳1～8を内容ごとに分類合計し（例：接遇、説明不足等）、件数の多いものから順に並び替えている。

図2からわかるように、上位3項目は、「説明の不足、または説明内容」23件（43%）、「接遇（態度、言葉遣い、表情など）」9件（17%）「治療・看護の内容」5件（9.4%）であり、約70%を占めている。その一方で、「コミュニケーション、人間関係」や「技術・手技的な問題」が要因となった苦情は0件であった。

これらのことから、患者側は接遇や説明など基本的な事項を重要視していると考えられる。相談員は、患者さんと職員の話それぞれを傾聴することで論点を整理し、問題解決に努めた。今後も患者さんと医療者の話を傾聴し、相互理解の促進に向けて支援していきたい。

表1 令和5年度 相談等件数内訳

項目	件数
A 職員個人に対する苦情・意見	20
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	9
2 説明の不足、または説明内容	9
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	2
B 特定の部署・職種に関する苦情・意見	19
1 接遇(態度、言葉遣い、表情など)	0
2 説明の不足、または説明内容	14
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 チームの連携	0
5 治療・看護の内容	5
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	0
C 病院への要望	9
1 病院の方針、姿勢、対応	4
2 施設・設備などハード面	0
3 診療などのシステム、体制(ソフト面)	3
4 療養環境としての快適性	1
5 その他	1
D 相談	4
E 感謝	0
F その他	1
合計	53

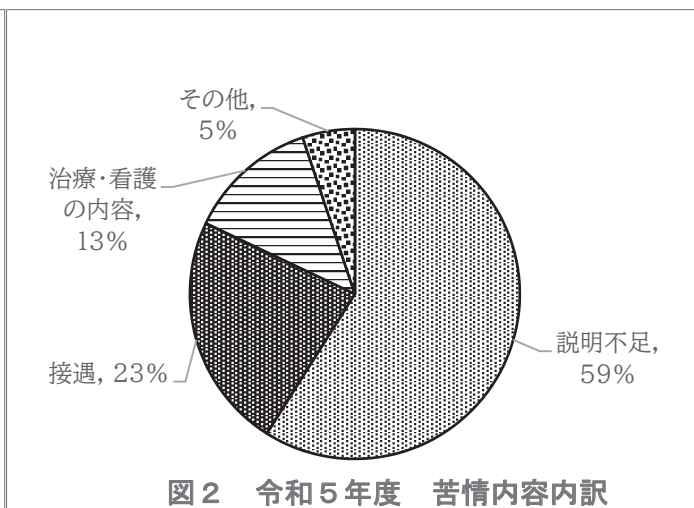
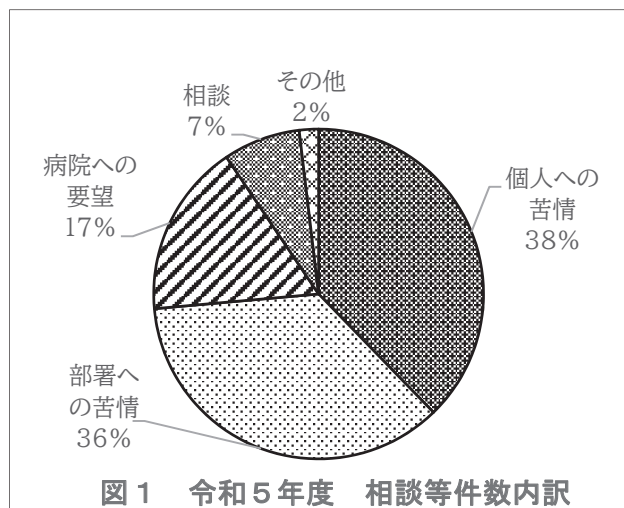
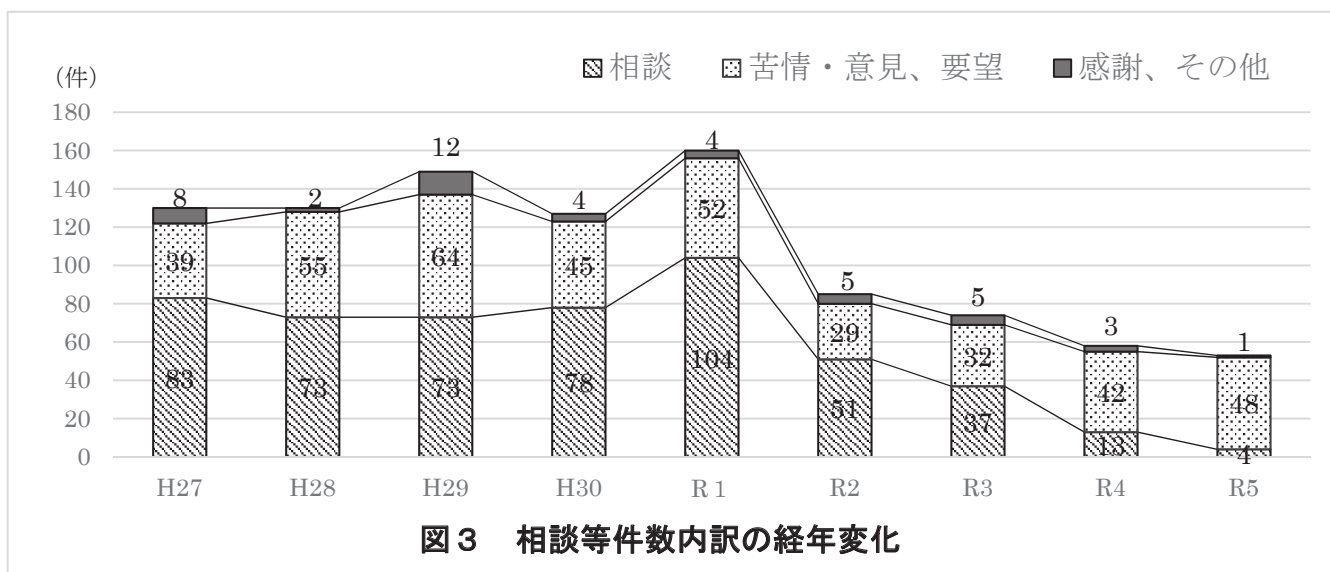


図3は、平成25年度からの相談等件数内訳の経年変化を表したものである。折れ線グラフは、相談等総数、棒グラフは相談、苦情、感謝の割合を示している。令和5年度の相談等総数は過去9年間で最も少なく令和2年度から減少している背景には、感染症や医師の診察日減に伴う患者数の減少や面会制限等の措置が影響していたと考えられる。



2 令和5年度投書件数

～要望4割、苦情3割、感謝その他3割～

令和5年度は、ご意見箱（院内9箇所設置）に57件の投書が寄せられた（表2）。投書も相談等と同様、近年減少している。内訳（図4）は、「C 病院への要望」が25件（44%）、「F 感謝」が14件（24%）、「B 特定の部署・職種に関する苦情」が12件（21%）、「A 個人への苦情」が4件（7%）、「F その他」が4件（7%）であった。

感謝と苦情の割合は、当院の提供する医療や環境にご満足いただけているかを示す指標の一つである。患者さんやご家族にご満足いただける病院を目指し、より良い医療、環境づくりに努めていきたい。

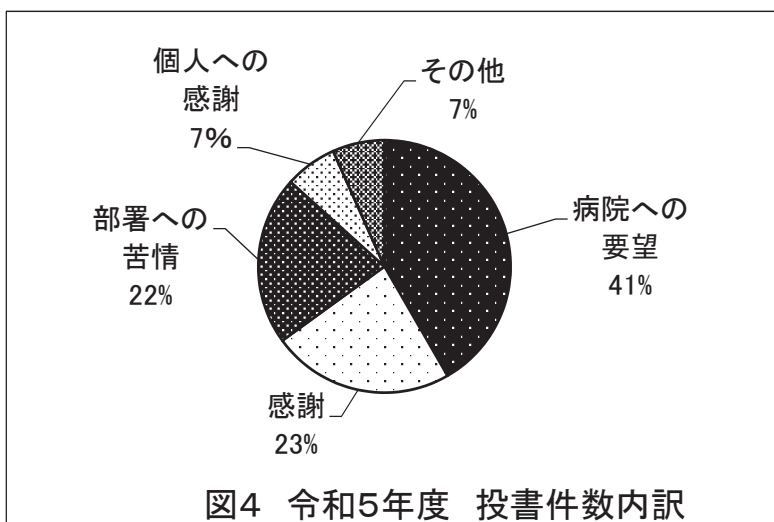


表2 令和5年度 投書件数内訳

項目	件
A 職員個人に対する苦情・意見	4
1 待遇(態度、言葉遣い、表情)	3
2 説明の不足、または説明内容	0
3 コミュニケーション、人間関係	0
4 他のスタッフとの連携	0
5 治療・看護の内容	0
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	0
8 その他	1
B 特定の部署・職種に関する苦情・意見	13
1 待遇(態度、言葉遣い、表情)	3
2 説明の不足、または説明内容	4
3 コミュニケーション、人間関係	1
4 チームの連携	0
5 治療・看護の内容	1
6 技術・手技的な問題	0
7 倫理的な問題	1
8 その他	3
C 病院への苦情・要望	25
1 病院の方針、姿勢、対応	2
2 施設・設備などハード面	5
3 診療のシステム、体制(ソフト面)	2
4 療養環境としての快適性	15
5 その他	1
D 相談	0
E 感謝	14
F その他	1
合計	57

【入退院支援センター】

当院は、入退院支援加算Ⅰ、入院時支援加算の届出をしている。

患者が安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進した上で、入院早期より退院困難な要因を有する患者を抽出し、退院支援・退院調整を開始するなど、入退院支援を実施している。

当センターでは、平成30年度より入院時支援を開始、現在外科系4診療科に対応し、病棟看護師および専門職種と情報の共有を図っている。また、予定入院当日の患者、緊急入院患者にも可能な限り看護師による問診対応をしている。

1 対応実績

1) 予約入院

(1) 実施内容

- ①健康観察の用紙をもとに、入院可能な状況であるか確認、必要時医師に連絡し指示を受け対応する。
- ②持参書類の記載漏れを含む確認を行ない、書類を整え、病棟へ案内する。(午後入院の眼科を除く)
- ③持参書類のうち、緊急連絡先の入力および入院時支援を実施していない患者の入院時間診票の内容を全例アセスメントシートに入力する。状況に応じ転院患者等、看護師が当日問診を実施する。

(2) 実施者

クラークおよび看護師

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	106	108	109	121	90	82	136	141	101	135	71	97	1,297
令和4年度	107	121	125	119	120	110	121	133	125	115	130	142	1,468
令和5年度 (当日問診数)	114 (3)	136 (7)	145 (4)	129 (3)	164 (9)	112 (2)	153 (4)	131 (3)	120 (5)	146 (4)	129 (5)	121 (9)	1,600 (58)

2) 緊急入院

(1) 実施内容

入院が決定した緊急入院の方を対象に、入院前の生活状況や病歴の聴取、今後の療養生活に関する考え等を病棟や関連部署と共有し、早期退院につなげる。

(2) 実施者

看護師

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数(件)	149	105	143	154	122	101	118	122	132	111	101	134	1,492
16:30以降 COVID対応	(9) (15)	(6) (15)	(6) (18)	(7) (24)	(5) (38)	(4) (7)	(0) (2)	(0) (0)	(2) (0)	(0) (13)	(2) (27)	(2) (22)	(43) (181)
実施率(%)	92.0	93.8	96.0	96.9	100	98.1	99.2	91.0	94.3	95.7	93.5	95.0	95.5
平均件数/日	6.9	5.8	6.5	7.7	5.8	5.0	5.6	4.0	6.6	6.0	5.6	6.0	6.0

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	81	32	42	47	29	28	45	22	23	29	27	49	454
16:30以降 COVID対応	(3) (13)	(0) (12)	(0) (4)	(2) (6)	(0) (29)	(3) (14)	(0) (3)	(1) (5)	(0) (14)	(0) (5)	(2) (0)	(1) (4)	(12) (109)
実施率(%)	86.1	80.6	91.4	94.5	97.0	96.7	98.8	100	97.7	99.2	99.2	97.4	94.9
平均件数/日	4.1	1.7	1.9	2.4	1.3	1.4	2.3	1.1	1.2	1.5	1.4	2.2	1.9

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数(件)	96	102	120	92	116	108	142	145	116	134	99	74	1,344
16:30以降	(2)	(3)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(7)
COVID対応	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
実施率(%)	50.0	33.3	27.5	6.5	8.6	11.1	12.7	8.3	6.9	3.0	8.1	24.3	15.7
平均件数/日	2.4	1.7	1.5	0.3	0.5	0.6	0.9	0.6	0.4	0.2	0.4	0.9	0.9

3) 入院時支援面接

(1) 実施内容

入院を予定している患者が入院生活や入院後にどのような治療過程を経るのかを、イメージでき安心して入院医療が受け入れられるよう、入院前の外来において、入院中に行われる治療の説明、入院生活に関するオリエンテーション、入院前の服薬状況の確認、褥瘡・栄養スクリーニング、入院前の生活状況の把握、退院困難要因のスクリーニング等、入院時支援を多職種で連携し実施している。

病棟看護師および専門職種に引き継ぎ、情報の共有を図っている。

(2) 実施者

クラーク・看護師・栄養士・薬剤師

令和3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	59	60	46	55	51	48	68	79	58	78	34	44	680
泌尿器科	9	21	8	13	11	6	17	21	15	18	4	5	148
整形外科	22	22	19	14	20	11	21	24	17	33	14	15	232
脳神経外科	9	5	8	7	3	8	5	6	4	5	5	7	72
外科	19	12	11	21	17	23	25	28	22	22	11	16	227
平均件数/日	2.8	3.3	2.0	2.7	2.4	2.4	3.2	3.9	2.9	4.1	1.9	2.0	2.8

令和4年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	53	68	81	71	68	68	66	80	60	68	85	75	843
泌尿器科	6	17	13	18	15	12	10	19	20	18	30	26	204
整形外科	15	29	34	28	25	25	33	31	19	23	28	34	324
脳神経外科	8	4	7	2	1	2	4	2	8	2	3	1	44
外科	24	18	27	23	27	29	19	28	13	25	24	14	271
平均件数/日	2.7	3.6	3.7	3.6	3.1	3.4	3.3	4.0	3.0	3.6	4.5	3.4	3.5

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総件数	57	75	79	81	83	79	72	68	55	78	82	51	860
泌尿器科	16	15	19	24	22	22	12	20	12	20	26	18	226
整形外科	21	28	26	31	30	26	28	26	22	29	28	12	307
脳神経外科	3	5	5	6	4	5	6	5	2	4	3	2	50
外科	17	27	28	20	26	26	26	17	19	25	25	19	275
皮膚科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平均件数/日	2.9	3.8	3.6	4.1	3.8	4.0	3.4	3.4	2.8	4.1	4.3	2.6	3.5

4) 入院時支援加算Ⅰ 算定件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	36	43	47	40	42	31	43	50	53	49	36	31	501
令和4年度	38	37	50	62	55	45	53	62	65	37	62	54	620
令和5年度	39	42	58	50	71	46	61	57	45	44	53	63	629

5) 周術期口腔機能管理算定件数

	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	術前	術後	術前	術後	術前	術後
管理Ⅰ（がん等にかかわる手術を実施する外来患者）	374	0	519	0	474	1
管理Ⅱ（がん等にかかわる手術を実施する入院患者）	326	65	396	20	492	23
管理Ⅲ（放射線治療や化学療法を実施する患者）	13		1		1	

6) 周術期等口腔機能管理計画策定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	37	55	39	47	44	33	56	73	44	61	30	29	548
令和4年度	42	61	64	58	66	62	56	65	46	60	62	59	701
令和5年度	50	68	61	65	68	57	66	60	54	63	61	45	718

7) 周術期口腔機能管理後手術加算

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	8	9	9	11	8	12	14	12	7	17	10	8	125
令和4年度	11	8	14	16	13	12	8	12	13	13	7	11	138
令和5年度	11	17	15	12	8	8	10	12	7	12	11	12	135

【在宅療養支援部門】

在宅療養後方支援契約状況

1. 契約数

令和3年度	15名
令和4年度	13名
令和5年度	10名

※契約前の死亡例は除く

2. 後方支援契約前に、急変等により当院からの訪問で在宅看取りを行った回数

令和3年度	2名
令和4年度	3名
令和5年度	1名

3. 診療科別数

令和3年度	内科	14名
	脳神経内科	1名
令和4年度	内科	13名
令和5年度	内科	10名

4. 訪問診療回数

令和3年度	17回
令和4年度	21回
令和5年度	14回

5. 軽症在宅短期パス使用数

令和3年度	1名	総訪問回数	1回
令和4年度	1名	総訪問回数	1回
令和5年度	3名	総訪問回数	6回

※平成28年度開始

【救命救急部門】

1. 救急患者のうち救急車で搬送された患者

平成3年度	2,692名
令和4年度	2,677名
令和5年度	3,118名

2. 救急患者数(第3章 患者の概況(8)救急患者取扱状況 参照)

9 看護局業務

1) 看護局ミッション

地域住民の健康な生活を支え、地域に根ざし信頼される看護を提供します。

2) 看護局ビジョン

(1) 信頼される医療の提供

患者さん、地域の方にとって信頼される安心な医療を提供するとともに、患者さん中心の看護を探求します。

(2) 円滑な組織運営

組織は人なりという考え方に立ち、組織人として期待される責務を果たすという信頼関係を基盤に、チーム医療や業務改善を推進して、円滑な組織運営の共創に努めます。

(3) 自律した看護師の育成

相互に人を大切にし、共に育つようキャリア形成を支援し、主体的に学び行動する自律した看護師の育成を目指します。

(4) ワーク・ライフ・バランスの促進

仕事と生活を両立して働き続けられる環境を築き、良質な人材を確保して、質の高い安定した看護の提供につなげます。

3) 令和5年度 看護局目標

- (1) 安全で安心な看護の提供
- (2) 円滑な病床管理
- (3) 教育体制の充実
- (4) 魅力ある職場環境づくり

4) 令和5年度 看護局目標評価

(1) 安全で安心な看護の提供

① 質の高い高齢者看護と急性期医療・救急医療に対応できる専門性の高い看護を提供する

高齢患者の重症化、機能低下防止に向けたケアの充実と、看護基準の維持・質向上に取り組んだ。認知症の最新の知見に基づき、認知症ケアマニュアルおよびケアサポートマニュアルの修正を行った。入院時テンプレート実施率93.8%、コンサルテーション率88%であり、早期介入に繋がっている。身体拘束に関しては監査を実施した。回診後に身体拘束解除または軽減に繋がった点では効果があった反面、記録不備が多いという課題も明確となった。NST・摂食嚥下関連では、安全な食事介助に向けた動画視聴を促し、基本的な動作の習得を図った。褥瘡に関しては、自重褥瘡発生率1.3%、医療関連機器圧迫創傷1.5%、スキンテア発生率2.1%で昨年度と大きな変化はないが、目標値には届かなかった。スキンテアアセスメントテンプレートの運用を開始したが、入力結果を看護計画へ反映していくことが課題であり、次年度も取り組んでいく。排尿ケアに関しては、尿道留置カテーテル挿入率は34.9%で昨年度より減少している。抜去後に尿閉に至るケースは離床が進んでいない場合が多く、計画的に離床を進めていくよう引き続き働きかけていく。

看護記録監査からは、「患者の個別性を看護計画へ反映する」が27%、「患者・家族の意向を看護計画へ反映する」が11%の実施率であった。ケアプロセスが見える看護記録が求められており、重点課題として取り組んでいく。

② 災害拠点病院、感染症指定病院の機能充実を図る

感染対策の強化に努め、手指消毒剤携帯率100%が3セクション、個人携帯率は70~100%であった。手指衛生が必要な5つのタイミングで実施できるよう働きかけたが、手指消毒薬使用量は11.2ml/患者・日で、WHOが推奨する20ml/患者・日を下回った。手指消毒剤の携帯はできているが適切なタ

イメージで使用はできていないため、取り組みを継続する。

災害対策については机上訓練を実施し、各セクションの状況を共有した。災害対策に関する知識・技術の習得に関する勉強会を定期的実施した、また、ポケットアクションカード携帯の確認、防災カレンダーを用いた災害教育の継続など、災害対策の強化に努めた。

③多職種と安全で安心な療養環境を共創する

質の高い看護の提供に関しては、足柄式看護提供方式の監査を実施した。監査の結果、「受け持ち看護師」体制に課題があり、看護科長および看護科長代理とで協働して改善に向けた取り組みを開始した。次年度は重点課題として取り組みを継続する。

医療安全に関しては、患者誤認0を目指していたが達成できなかった。マニュアル通りに実施していないことに起因しており、マニュアルを順守するよう注意喚起をしている。また、患者情報を記載した用紙の紛失など、情報漏洩に繋がりがかねない事象もあり、書類管理を徹底した。転倒・転落では、レベル3以上が3件発生した。徘徊行動に関連した転倒・転落に着目し、徘徊チェック表を用いて患者アセスメントの強化を図り、防止に向けた取り組みを継続している。

(2) 円滑な病床管理

①入院前から退院を見据えた看護システムを確立し、安心して退院できる環境調整をする

入退院支援の強化と、地域との連携強化に取り組んだ。入退院支援マニュアルの見直しを行い、フローを活用しながら退院支援カンファレンス等を実施した。多職種とのカンファレンスは定着してきているが、参加人数を増やすことが課題である。面会制限緩和もあり、退院時共同指導や介護指導連携指導、他機関共同指導の件数は増えている。受け持ち看護師の役割と機能を強化するのに伴い、患者中心の退院支援ができるよう取り組みを推進する。

②経営上の視点を持った、効率的で適正な病床運用とコスト管理に取り組む

平均在院日数は15.9日、病床利用率は69.4%であった。重症度、医療・看護必要度は、セクション間で差はあるが、施設基準を維持できた。有効な病床利用について看護科長プロジェクトで取り組み、看護科長代理会議でも共有したことで、有効な活用を意識した柔軟な病床管理に努めた。次年度は診療報酬改定があり、在院日数短縮が今まで以上に求められるため、多職種との連携を強化し、入院早期から積極的に介入していく。

(3) 教育体制の充実

共育文化の醸成を図るために足柄式教育研修を2回/年実施し、44名が参加した。その後、受講者が各セクションで伝達講習を実施し、学びを共有する機会を設けた。

院内研修および機構研修は予定通り進めることができた。長期研修受講者は実習指導者講習会3名、認定看護管理者教育課程3名、感染管理認定看護師教育課程1名、特定行為研修2名の計9名であった。新たな認定・専門看護師の輩出は0~1名/年が常態化しており、組織の新陳代謝を考慮し、長期的な視点で計画的に長期研修受講者を選定していく必要がある。ステップ認定は30名認定、保留2名であった。ステップ未認定が11名おり、ステップ認定を働きかけ、研修の機会を確保できるようにしていく。

特定行為研修は院内研修者2名、院外研修者3名であった。初めて院外研修者を受け入れた。カリキュラム通りに運営でき、5名全員研修修了となった。

臨地実習は、1・2年生の実習は可能な限り学生窓口を統一したり、最終学年生は多くの看護師の看護に触れる機会が持てるように調整したりと工夫した。次年度は、学生窓口の一本化に取り組み、学生にとって安心して実習ができる環境を整えていく。

(4) 魅力ある職場環境づくり

①看護職員一人ひとりがヘルシーワークプレイスを理解して業務改善に参画し、ワーク・ライフ・バランスの充実を促進する

夜勤専従者は、健康に勤務できており、自分自身の生活に合った働き方の選択ができています。夜勤専従者を含めて委員会活動をチームで担当するなど、夜勤専従者が役割を持ちながら働くことができる環境ができています。時間外勤務については、セクションによる差があるが、夕方の緊急入院、翌日の退院準備、サマリー入力が要因となっている。課題を共有しながら業務改善を行い、成果を可視化していく。業務改善の推進や、柔軟なリリーフ体制により、年休取得に大きなセクション差はなく10日以上取得できている。

②安全で効果的なタスクシフト、タスクシェアの推進

看護補助者の募集に関して、近隣地域への応募活動を行ったが効果はなかった。夜間100対1を取得可能な状況に向けて今後も広報に努めていく。

特定行為研修修了者が8名となり、手順書に基づいて特定行為を実施している。脱水症状に対する輸液による補正チーム実績は30件、インスリン投与量の調整チーム実績は58件、ろう孔管理実績は27件、向不安・精神薬投与実績12件であり、いずれも医師の負担軽減に貢献している。周麻酔期看護師は麻酔科医と連携し、安全な周麻酔期管理を実践している。

5) 令和5年度研修・実習等実績

院内研修実績

<キャリアラダー ステップ研修>

段階	要素	研修名	目的	方法	人数
ステップ I	実践	看護過程 I	看護過程に必要な情報を用いて、アセスメントする力を養う	講義・GW	12
	管理	メンバーシップ研修	チームの一員としての役割がわかり、メンバーシップを発揮するための能力を養う	講義・GW	12
ステップ II	実践	看護過程 II	根拠に基づいた看護過程の展開ができる力を養う	事例展開・GW	13
	教育	後輩育成 I	後輩育成のために必要な知識・姿勢を養う	講義・GW	8
	管理	リーダーシップ研修	リーダーシップ・メンバーシップについて理解を深め、部署での看護を通してリーダーシップを発揮する能力を養う	シャドーイング	8
ステップ III	実践	看護過程 III	多職種と連携し患者の個性に合わせた看護展開ができる	事例展開・GW	9
		倫理研修 I	看護実践における倫理的問題の解決にむけた基礎的能力を養う	講義・GW	12
	教育	後輩育成 II	後輩育成のための自身の教育観を養う	講義・GW	9
	管理	問題解決 I	問題解決にむけた基礎的能力を養う	県立病院機構研修 「医療安全」受講	9
ステップ IV	実践	倫理研修 II	実践における倫理的課題を理解し、解決に向けた対処法を考えられる	県立病院機構研修 「臨床倫理」受講	4
	教育・実践	問題解決 II	所属セクションで起きている問題の本質を捉え、問題解決方法を考えられる	県立病院機構研修 「問題解決・リーダーシップ」受講	3

段階	要素	研修名	目的	方法	人数
ステップV		問題解決Ⅲ	マネジメントプロセスを理解し、組織の理念に基づいて組織の目標達成に取り組むことができる	県立病院機構研修 「マネジメント研修」受講	2

<役割研修>

研修名	目的	方法	人数
足柄式教育研修	共育・共創の看護実践のために、足柄式教育体制を理解する	講義・GW	44
新任主任看護師研修	新任主任看護師として、組織の中で期待される役割を理解し、実践することができる	県立病院機構研修 「新任主任看護師研修」受講	2
看護科長代理研修	看護科長代理としての役割を踏まえ、自ら考えてセクション運営・病院運営に参画できる	講義・GW レポート・勤務表作成	9
教育担当者研修	教育担当者として、セクションの教育計画に基づいた取り組みができる	講義・GW レポート	9

<新採用者研修>

研修名	目的	方法	人数
新採用看護職員採用時研修	新しい職場への早期適応を図る 専門職業人としての基礎的な知識・技術・態度を学ぶ	講義・演習・GW	13
実務研修	安全な看護実践を目指し、基準手順に沿った知識・技術・態度を習得する	シャドーイング・GW 看護技術演習 看護技術試験	13
急変時の対応	急変の前兆に気づき、必要な初期対応がわかる	講義・演習	12
リフレッシュ研修	実務開始後1ヶ月の時期に、仲間とともにそれまでの体験を振り返り、気持ちをリフレッシュする	自然散策 グループディスカッション	13

<特定行為研修>

年度	研修期間	受講者数	
		Aコース 創傷管理領域	Bコース 血糖管理領域
2023年度	2023年4月5日～2024年3月25日	0名	5名 院内(2) 院外(3)

院外研修参加実績

<神奈川県立病院機構 職員研修等>

コース名	会場	日程	人数
医療安全	がんセンター	5月26日・10月6日	9
臨床倫理	こども医療センター	6月16日・10月23日	4
人材育成	精神医療センター	6月23日・11月2日	2

問題解決・リーダーシップ	循環器呼吸器病センター	6月7日・10月17日	3
マネジメント	本部事務局	6月26日・12月7日	2
新任主任看護師研修	足柄上病院	6月2日・11月21日	2
新任看護科長研修	本部事務局	5月30日	1
看護科長研修	本部事務局	5月19日・6月26日 9月29日・2月2日	2

<長期研修派遣>

受講分野	日程	人数
認定看護管理者教育課程セカンドレベル 神奈川県看護協会	10月～2月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川県看護協会	10月～3月	1
認定看護管理者教育課程ファーストレベル 神奈川工科大学看護生涯学習センター	10月～1月	1
感染管理認定看護師教育課程 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	4月～3月	1
保健師助産師看護師実習指導者講習会 国際医療福祉大学 小田原キャンパス	9月～11月	2
保健師助産師看護師実習指導者講習会 学校法人徳洲会 湘南鎌倉医療大学	8月～11月	1
特定行為研修 血糖管理領域 神奈川県立足柄上病院	4月～3月	2

<神奈川県立病院機構 職員研修等>

コース名	会場	日程	人数
医療安全	がんセンター	5月26日 10月6日	9
臨床倫理	こども医療センター	6月16日 10月23日	4
人材育成	精神医療センター	6月23日 11月2日	2
問題解決・リーダーシップ	循環器呼吸器病センター	6月7日 10月17日	3
マネジメント	本部事務局	6月26日 12月7日	2
新任主任看護師研修	足柄上病院	6月2日 11月21日	2
新任看護科長研修	本部事務局	5月30日	1
看護科長研修	本部事務局	5月19日 6月26日 9月29日 2月2日	2

<神奈川県看護協会>

研修名	日程	人数
看護補助者活用推進のための看護管理者研修（オンライン）	6月8日	4
事例から学ぼう 褥瘡予防とケアの実際①②	7月3日	1
看護管理者研修 ～自部署の強みを引き出すデータ活用～	9月25日	1
「食べる」を支える ～摂食嚥下障害看護のエキスパートから学ぶ誤嚥性肺炎の予防～	10月16日	1
高齢者支援と認知症患者の看護①	11月7・8日	1
認知症高齢者の看護実践に必要な知識	11月9・10日	2
災害支援ナース養成研修	10月2～11月30日（オンデマンド） 12月23・24日（集合研修）	2
	11月1～12月31日（オンデマンド） 1月20・21日（集合研修）	1
小田原支部：新採用者フォローアップ研修 「メンタルヘルス～しなやかな自分をつくるレジリエンス～」	10月21日	12

<公開授業>

研修場所	研修内容	日程	人数
神奈川県立平塚看護大学校	令和5年度 研究発表会	10月19日	2

<看護職員交流研修>

研修場所	日程	人数
小田原市立病院	4月～9月	1
	10月～3月	1

<その他研修等>

主催	研修名	日程	人数
神奈川県総合医療会館 他	病院看護師のための認知症対応力向上研修会	8月23・31日 9月27日	1
全国キャラバン・メイト連絡協議会	認知症サポーターキャラバン事業 キャラバン・メイト養成研修	11月15日	2
全国自治体病院協議会	第3回 看護補助体制指導者養成研修	7月6日	1
日本臨床看護マネジメント学会	「重症度、医療・看護必要度」評価者及 院内指導者研修	7月31日	2
日本創傷・オストミー・失禁管理学会 日本老年泌尿器科学会 日本排尿機能学会 の第15回3学会合同開催	下部尿路症状の排尿ケア講習会 (オンライン)	11月25・26日	1

学会参加実績

<学会参加>

学 会 名 (分 野)	開 催 地	開 催 日	人 数
日本 CNS 看護学会	大阪	6月10・11日	1
日本創傷・オストミー・失禁管理学会	仙台	7月8・9日	1
日本医療マネジメント学会	神戸	7月8・9日	1
全国自治体病院学会	札幌	8月31日 9月1日	1
日本褥瘡学会学術集会	神戸	9月1・2日	1
日本災害看護学会年次大会	姫路	9月2・3日	1
日本家族看護学会学術集会	大阪	9月9・10日	1
日本手術看護学会	福岡	10月27・28日	2
日本救急看護学会学術集会	長崎	11月24・25日	1
日本災害医学会総会学術集会	京都	2月22・24日	1
日本がん看護学会学術集会	神戸	2月24・25日	1
日本医療教授システム学会学術集会	東京	3月7・8日	1

研修・施設見学等実績

研修者所属	研修内容	日程	人数
東海大学大学院 健康科学研究科看護学専攻 (家族看護学)	家族看護学実習2	6月5日～8月25日	1
ブータン王国	神奈川県海外技術研修	12月8日	1

<インターンシップ>

日程	人数
8月1日	12
8月3日	12
12月16日	3
2月23日	3
3月9日	9

<オンライン病院説明会>

日程	人数
7月21日	2
2月29日	1

<採用試験直前説明会>

日程	人数
4月15日 (オンライン・会場)	3

<個別説明会>

日程	人数
5月31日	1
6月28日	1
10月12日	1

<特定行為研修説明会>

日 程	人 数
6月2日	4
10月2日	5
11月10日	2

<高校生インターンシップ>

日 程	人 数
7月25・26日	2
8月8・9日	2

<高校生一日看護体験>

日 程	人 数
7月28日	11

就職前支援開催実績

対象者	当院の就職内定者(任意参加)
日程	8月10日、3月11日
目的	入職前に職員や新入職者が交流し、職場環境を知ること、入職に対する不安が軽減する
参加者	第1回 8月10日：7名
内容	<p>第1回 8月10日</p> <p>1) 顔合わせ、自己紹介</p> <p>2) 学習支援eラーニング(看護技術、国家試験過去問題集)の紹介</p> <p>3) 看護師国家試験 過去問題の演習(状況設定問題場面への対応)</p> <p>※12月～1月にかけて、看護師国家試験の模擬試験を通信教育で実施</p>

復職支援研修開催実績

対象者	復職を検討している潜在看護師
日程	9月29日：1名
目的	医療や看護の現状を知り、復職を前向きに考える機会とする
内容	<p>1) 医療・看護・福祉の動向</p> <p>2) 看護局概要</p> <p>3) 教育体制について、学習支援ツールの紹介</p> <p>4) 各セクションの看護場面</p> <p>5) 当院の入院患者の特徴について</p> <p>6) 質疑応答</p>

院内行事開催実績

<看護研究・実践報告発表会>

日時	10月31日 15:00～16:00		
内容	<p><看護研究></p> <p>1. コロナ禍における対面研修以外の救急外来初療教育 生田 正美 (救急外来)</p> <p><実践報告></p> <p>1. 中規模2次救急病院A病院における 周麻酔期看護師によるタスクシフトの実現 片柳 素子 (看護局)</p> <p>2. 排尿ケアチームの組織横断的な活動の推進 ～連携看護師と目的を共有すること～ 高橋 佳織 (4A病棟)</p>		
講評	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 教授 谷山 牧 先生		

<長期研修発表会>

日程	6月28日	3月25日
----	-------	-------

<業務改善報告会>

日 時	内 容	
2月21日 13:30~15:10	1. 特定行為実践に向けた活動報告 ー胃ろうカテーテル交換、膀胱ろうカテーテル交換ー	特定行為研修修了者
	2. 外来・救急外来一元化の取り組み	外来・救急外来
	3. 放射線科透視検査の持参物品忘れに対する業務改善	外来・救急外来
	4. 3A病棟、どこまで病床利用を増やせるか?!	3A病棟
	5. グループ活動の活性化に向けた取り組み	4A病棟
	6. 骨粗鬆症リエゾンチーム活動と今後の取り組み	骨粗鬆症リエゾンチーム
	7. 手術室看護の人材育成の取り組み	手術室
	8. 効果的な入院受け入れへの取り組み	5B病棟
	9. 術前パッチテスト廃止の取り組み	手術室
	10. 足柄式看護提供方式の監査システム構築に向けた取り組み	足柄式看護提供方式科長PJ
	11. 受け持ち看護師の役割を明文化 ー看護のやりがいとはここにあるー	看護科長代理会議
	12. スキンケアテンプレートの導尿と今後の課題	褥瘡リンクナース会議
	13. 尿道カテーテルの早期抜去に向けた取り組み ー排尿ケアリンクナースの意識の向上ー	排尿ケア推進会議
	14. 認知症ケアにつなげるために ～事例検討から生まれた協働～	認知症ケア推進会議

<看護の日週間>

目 的	職員が地域との交流を図り、看護について共に考える機会となる
日 程	5月1日～31日
内 容	1) パネル展示(看護師のやりがい・病院で働く人々のやりがい、心に残っているエピソード) 2) 患者給食へ看護の日カード添付 3) 看護の日のメッセージ付きパン販売(2日間)

2023年度看護学実習受入実績

学校名	2023																															入数						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月	12月	1月	2月	3月	入数
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 臨床総合実習																																					6	102
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 ケー一別編実習																																				8	160	
県立平塚看護大学校 3年課程 3年制 臨床(特別)実習(協賛校:リハビリテーション)																																				10	120	
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 新入生(卒業生)実習(協賛校)																																				9	81	
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 新入生(卒業生)実習(協賛校)																																			15	135		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			12	24		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			10	100		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			5	55		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			5	60		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			2	4		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			10	100		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			5	55		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			5	60		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			4	8		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			23	92		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			4	32		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			5	50		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			3	36		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			5	40		
県立平塚看護大学校 3年課程 4年制 看護の発展と社会実習																																			136	1139		

病棟名(診療科目)	2023																															入数						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		11月	12月	1月	2月	3月	入数
2A 救急・脳神経外科・循環器内科																																					7	89
HCU																																				0	0	
3A 地域包括ケア連携 整形外科																																				10	123	
4A 外科・整形外科																																				31	254	
5A 総合診療科・循環器内科・泌尿器科																																				28	278	
6A 整形外科・神経内科・皮膚科																																				35	299	
OPE																																			0	5		
外来 21診療科																																			0	0		
研修 看護 実習																																			25	106		
計																																			136	1139		

10 各種活動報告

1) 医療関連感染予防・管理活動報告

医療関連感染予防のため、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）をはじめとした感染症対策の検討と実践、薬剤耐性菌対策としてのサーベイランスや抗菌薬適正使用支援、職業感染対策、職員教育等を計画し、活動した。

患者、家族、委託を含めた全職員と訪問者の感染予防および地域医療機関等と連携し感染症対策に取り組んだ。

感染管理室、感染制御チーム(Infection control team:以下 ICT)、抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship team:以下 AST)と、感染対策や安全管理に関わる各部門が協働して実践した。

(1) 新型コロナウイルス感染症に対応した感染防止対策の実施

感染症法分類の5類への移行をふまえ、院内感染対策に関わる多職種の協議により必要な見直しを適宜行いながら、基本的な感染対策を継続した。県や近隣地域、院内の流行状況を把握し、流行期には職員への注意喚起を行った。院内クラスター発生時は、感染拡大防止のため、感染経路の調査、隔離対応等の対策を検討、指導した。

(2) 感染対策会議（1回/月実施）

病院全体の感染対策の意思決定機関として、医療関連感染予防、感染症発生時の措置及び感染対策について、審議及び推進を行った。

(3) ICT ミーティング（1回/週実施）・AST ミーティング（1回/週実施）

ICT・AST メンバーは、感染管理室長(感染制御医師)、室長補佐(医師)、臨床検査技師1名、薬剤師1名、事務職員1名、室員(感染管理専従看護師)1名の計6名である。

ICTは感染対策推進のため、サーベイランスとフィードバック、院内ラウンドによる感染対策状況の把握と改善のための指導、感染防止対策の検討およびマニュアル改訂、現状に合わせたCOVID-19感染対策の検討等を実施し、感染対策会議へ報告および審議事項の提示をした。

ASTは抗菌薬適正使用推進のため、サーベイランスと広域抗菌薬等の特定抗菌薬使用患者のモニタリング、血液培養陽性患者や薬剤耐性菌検出患者の抗菌薬使用状況の確認と適正使用に向けた支援を実施した。

(4) 感染対策における保険医療機関等の連携

感染対策向上加算1を算定している医療機関との相互評価を通して、感染対策の現状を見直し、改善に取り組んだ。また、感染対策向上加算2・3、外来感染対策向上加算を算定している医療機関や小田原保健福祉事務所足柄上センター、足柄上医師会と連携し、合同カンファレンスを4回実施した。

(5) 活動に関する実績

	項目	今年度	前年度	備考
①	薬剤耐性菌サーベイランス	MRSA	0.92‰	(延べ入院患者に対する 感染患者数×1,000)
②		ESBL	1.68‰	
③	血液培養件数	2,717件	2,206件	
④	血液培養2セット提出率	98.3%	97%	
⑤	特定抗菌薬届出提出率	91.9%	96.1%	
⑥	バンコマイシン治療薬物 モニタリング (TDM)	人数	40名	31名
		解析回数	89回	81回
⑦	職員インフルエンザワクチン接種率	84%	89%	
⑧	院内研修受講者数 (延べ人数)	2,253名	2,265名	
⑨	院内研修実施回数	24回	25回	
⑩	感染対策便り発行	12回	12回	

- ・厚生労働省院内感染防止対策サーベイランス 検査部門・全入院患者部門、手術部位感染部門、感染対策連携共通プラットフォームに継続参加した。
- ・11月からカテーテル関連尿路感染 (使用頻度の高い2病棟)、1月から中心ライン関連血流感染 (全病棟) のデバイスサーベイランスを開始した。翌年度に導入される感染制御支援システムを活用した本格開始を見据えて、使用比、感染率のベースラインの把握を行う目的で行った。
- ・上記と合わせたプロセスサーベイランスとして重要となる手指衛生について、手指消毒薬使用量に加えて、WHO 手指衛生5つの瞬間の直接観察法による手指衛生遵守率のサーベイランスを開始した。
- ・院内研修は COVID-19 対策として密を避け e ラーニングを活用した研修を実施した。
- ・院外研修として、神奈川県立中井やまゆり園で施設内感染対策研修を実施した。

(6) 神奈川県立病院機構感染制御推進会議 (4回実施)

感染管理室長、副事務局長が出席し、レジオネラ症感染防止対策、COVID-19 への対応、職員の感染症に関する検査・予防接種の運用等、法人内の感染制御に係る検討・調整が行われた。下部組織としてワーキンググループの活動が3回実施され、感染管理室員が出席、情報共有・意見交換を行った。

2) 医療安全推進活動報告

- 令和5年度のヒヤリ・ハット事例および医療事故報告全体における、レベル0及びレベル1の報告割合は91.7%で、第3期中期計画数値目標の85.6%を6.1%上回った。今後もレベル0報告の割合を増やすことに力を入れ、事故予防策を講じる。
- 転倒・転落の発生率は3.26%であった。発生率は、65歳以上の入院患者の増加に伴い年々増加傾向にあるが、ワーキングの活動を中心に継続的に取り組んでいる。
- 医療安全対策加算1及び医療安全対策地域連携加算1に関連した施設間の相互評価を実施した。加算1に係る届出を行っている病院とは相互に訪問し、安全確保のための業務改善策について情報交換を行った。また、加算2に関わる届け出を行っている病院へ訪問し、相互チェックシート及び安全対策の実際について確認し情報共有をした。
- 医療安全研修は、動画視聴やオンライン研修を継続しつつ、集合研修を再開した。急変時対応研修は、BLS及び窒息対応を継続し実施した。

(1) 研修活動

	研修区分	対象	内 容	開催回数	参加 延べ人数
1	医療安全研修	看護師	輸液ポンプ28型	2	21
		全職員	医療倫理(終末期の法的問題について)	1	34
		全職員	新採用研修(医療安全体制について)	1	63
		看護師	看護における安全対策	1	14
		全職員	DC(除細動器)の取り扱いと管理	3	48
		看護師	転倒転落予防研修	1	88
		看護師	CVポートの管理	1	17
		看護師	フットポンプ・弾性ストッキング勉強会	1	78
		全職員	臨床病理検討会	1	18
		全職員	胸腔ドレーンの管理	2	53
		全職員	院内急変時対応(心肺蘇生・窒息時対応)	6	123
		全職員	胃管の管理	1	117
		全職員	医薬品の安全使用について	1	12
		医師・研修医・看護師	安全なエコーガイド下 中心静脈穿刺	1	14
		看護補助者	看護補助者・病棟技能員研修	2	30
			全職員	令和5年度 医療安全に関する取り組み報告会	1
2	医療安全研修 セクション共同開催	全職員 一部対象限定 看護職員 研修医	心臓カテーテル勉強会(PCPS)(IABP) 胸腔ドレーン 褥瘡対策・スキンテア 輸血副作用・輸血過誤 頸椎症・腰部脊柱管狭窄症 大腸疾患術後管理 病院食を学ぶ メラサキュームの管理 内視鏡における急変時シミュレーション 血糖測定器 血管迷走神経反射と発生時の対処方法 計13研修	15	395
3	医療安全・感染防止研修		感染症対策委員会活動報告参照		
4	リスクマネジメント会議	会議構成員	リスクマネジメント会議の事例検討	1	4
5	採用時研修(オリエンテーション)	転入・新採用職員 研修医	転入・新採用職員研修医採用時研修	5	35
6	動画視聴研修	全職員	医療安全動画視聴	1	182

(2) 医療安全週間(期間: 令和5年11月22日~11月28日)

院内各部門の取り組みとして、「患者誤認防止及び転倒・転落防止への取り組みと成果」をテーマに、院内パネル掲示を行った。病院職員を対象としたイベントは、病院職員を対象とした体験型展示会等のイベントを企画し、職員の医療に関する意識向上に向けて開催した。内容は、医療安全、感染管理、褥瘡予防対策で、計40名が参加した。また、近隣児童生徒による絵画ポスター9点・川柳を21点、職員からの川柳16点を約2週間院内に提示した。

(3) 令和5年度ヒヤリ・ハット事例及びアクシデント報告

神奈川県立病院機構 ヒヤリ・ハット事例及びアクシデントの分類レベル指標

区分	レベル	内 容
ヒヤリ・ハット	レベル0	医療に誤りがあったが、患者には実施されなかった場合
	レベル1	実施した医療に誤りがあったが、患者には変化が生じなかった場合
	レベル2	実施した医療の誤りにより、患者に予期しなかった影響を与えた可能性があり、観察の強化や検査の必要性が生じた場合
アクシデント	レベル3	a 実施した医療の誤り等により、患者への軽微な処置・治療の必要性が生じた場合
		b 誤った医療を行ったことが明らかではない、または明らかであり、行った医療に起因して、予期しなかった若しくは予期していたものを上回る何らかの変化が生じ、濃厚な処置・治療の必要性が生じた場合
	レベル4	誤った医療を行ったことが明らかではない、または明らかであり、行った医療に起因して患者心身に障害が残った場合
	レベル5	誤った医療を行ったことが明らかではない、または明らかであり、行った医療に起因して患者が死亡した場合

① 全体報告数 インシデント・アクシデント年度別報告数の推移

区分	レベル	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合
ヒヤリ・ハット事例	0	556	1,750	623	1,928	571	2,038
	1	1,194		1,305		1,457	
	2	192		129		175	
	3a	6		6		7	
アクシデント	3b	4	202	3	139	2	184
	4	0		1		0	
	5	0		0		0	
合 計		1,952		2,067		2,212	
レベル0.1発生率 ※1		89.7%		93.3%		91.7%	
レベル2以上発生率 ※2		10.3%		6.7%		8.3%	
入院延べ患者数		56,010		57,986		67,080	

※1 レベル0, 1以上報告数/全体数

※2 レベル2以上報告数/全体数

② 事象別報告件数

事象	①令和4年度		②令和5年度		②-① 件数
	件数	構成比率	件数	構成比率	
指示・情報伝達	55	2.7%	45	2.7%	-10
薬剤(処方・与薬・調剤・製剤管理)	397	19.2%	558	19.2%	161
注射・点滴	132	6.4%	198	6.4%	66
内服薬	223	11%	307	11%	84
その他	42	2.0%	53	2.0%	11
輸血	7	0.3%	13	0.3%	6
治療・処置・診察	88	4.3%	124	4.3%	36
手術	64	3.1%	85	3.1%	21
麻酔	4	0.2%	2	0.2%	-2
その他治療	6	0.3%	2	0.3%	-4
処置	6	0.3%	26	0.3%	20
診察	8	0.4%	9	0.4%	1
医療用具(機器)使用管理	27	1.3%	30	1.3%	3
ドレーン・チューブ類使用・管理	363	17.6%	421	17.6%	58
検 査	224	10.8%	166	10.8%	-58
療養上の場面	811	39.2%	679	39.2%	-132
転倒・転落	187	9.0%	219	9.0%	32
給食・栄養	445	21.5%	293	21.5%	-152
その他	179	8.7%	167	8.7%	-12
その他	95	4.6%	176	4.6%	81
合 計	2,067	100%	2,212	100%	145

③ 報告者別事象報告件数

事象	①令和4年度		②令和5年度		②-① 件数
	件数	構成比	件数	構成比	
医師	72	3.5%	65	3.5%	-7
看護師	1,420	68.7%	1,824	68.7%	404
薬剤師	64	3.0%	69	3.0%	5
臨床検査技師	95	4.6%	46	4.6%	-49
放射線技師	14	0.7%	18	0.7%	4
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	14	0.7%	4	0.7%	-10
管理栄養士	376	18.2%	176	18.2%	-200
事務職	12	0.6%	10	0.6%	-2
その他	0	0.0%	0	0.0%	0
合 計	2,067	100%	2,212	100%	145

3) クリニカルパス検討会議

令和5年度は71件のパス運用基準の検討・修正を実施した。
パスの使用実績は、1,493件であった。

令和5年度 クリニカルパス使用実績

診療科名称	パス名称	件数	診療科名称	パス名称	件数
外科	胃がん	25	眼科	白内障手術 (PEA+IOL)	128
	大腸癌	68	総合診療科	内視鏡的胃粘膜切除・粘膜下層剥離術	21
	鼠経ヘルニア根治術	109		大腸内視鏡・粘膜切除術 (1泊2日)	80
	自然気胸	9		大腸内視鏡・粘膜切除術 (2泊3日)	29
	乳癌手術	29		ラジオ波焼灼術・経皮エタノール注入療法・肝生検	1
	胆嚢摘出術	71		内視鏡的大腸粘膜剥離術	10
	虫垂炎手術	24		内視鏡的逆行性胆管膵管造影	3
	人工肛門増設術	7		腹部血管造影・肝動脈塞栓術	2
	ストマ閉鎖	10		待機的食道静脈瘤結紮術 (EVL)	2
循環器内科	心臓カテーテル検査	11		ストマ閉鎖	1
	ペースメーカー電池交換	11		胆嚢摘出術 当日緊急	1
	ペースメーカー新規植え込み	1	脳神経外科	腰椎手術 (脳神経外科)	6
	経皮的冠動脈形成術 (PCI)	3		慢性硬膜下血腫当日用	16
整形外科	大腿骨近位部骨折 観血的整復固定術	124		脳血管撮影	7
	大腿骨頸部骨折 人工骨頭術	68		手根管症候群手術	4
	人工股関節置換術 (Dall 法)	45		脊髓腔造影 (脳神経外科) 1泊2日	1
	人工股関節置換術 (大転子切離法)	7	タッピングテスト	19	
	人口膝関節置換術	63	泌尿器科	経尿道的前立腺切除術	11
	頸椎手術 (整形外科)	4		経尿道的膀胱手術	36
	腰椎手術 (整形外科)	27		結石破碎術	7
	脊髓腔造影 頸椎 (整形外科)	6		腰椎麻酔下尿管ステント挿入・交換術	1
	脊髓腔造影 腰椎 (整形外科)	15		前立腺生検	101
	橈骨遠位端骨折	35		前立腺全摘出術	9
	鎖骨骨折	21		腎摘出術	16
	足関節骨折	32		ウロリフト (経尿道的前立腺吊り上げ術)	1
	上肢抜釘術 (左右なし)	71		TUL (経尿道的尿路結石破碎術)	37
下肢抜釘術 (左右なし)	26	局所麻酔下尿管ステント挿入・交換術		3	
皮膚科	帯状疱疹	15			

4) 災害医療対策室

救急医療の現状については、第3章患者の概況「救急患者取扱状況」を参照。

○院内防災訓練

- ・新規採用者を対象とした消防訓練及び各セクションでの消防訓練、災害対策本部訓練、止水版設置訓練を実施

○外部訓練・研修参加

- ・令和5年(毎月1回、計12回)神奈川県主催の通信訓練に参加
概要:災害発生時の複数手段(衛星電話、EMIS、MCA無線)での通信訓練
- ・令和5年12月1日 県西地域災害医療対策会議による県西現地災害対策本部との合同訓練(医療救護情報伝達)に参加
- ・令和5年12月8日 小田原市立病院との合同災害訓練(災害を想定した防災行政通信網を使用した訓練)を実施
- ・令和5年12月8日 本部BCP訓練(Microsoft365を用いた職員の安否確認訓練)を実施

○会議出席

- ・県西地区災害医療対策会議 書面開催
概要:県西地区の災害医療対策の推進について検討
- ・小田原市立病院との連携
小田原市立病院との「災害等における協定病院間の相互支援に関する協定」に基づき、令和5年5月17日に災害等における協定病院間の相互支援に関する定例会議を実施した。

5) 褥瘡対策会議

褥瘡対策チーム活動

下表のとおり、褥瘡危険因子保有者数の増加とともに、院内外の褥瘡有病者数も年々増加傾向にある。褥瘡(MDRPU含む)予防対策やスキン-テア予防対策は、研修会や褥瘡リンクナースを中心に活動を継続している。スキン-テアは、脆弱な皮膚を有する高齢患者に多く、同一患者で繰り返し起こる傾向にある。

褥瘡関連データ

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
褥瘡危険因子保有者数	1,993名	2,148名	2,206名
褥瘡有病者数	258件	284件	298件
院外発生	151件	168件	173件
院内発生(自重褥瘡)	51件	56件	58件
院内発生(MDRPU)	56件	60件	67件
院内発生(スキン-テア)	99件	75件	91件
入院数に対する褥瘡危険因子保有者の割合	47.4%	50.2%	49.8%

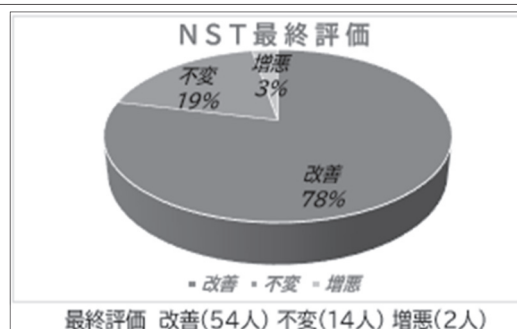
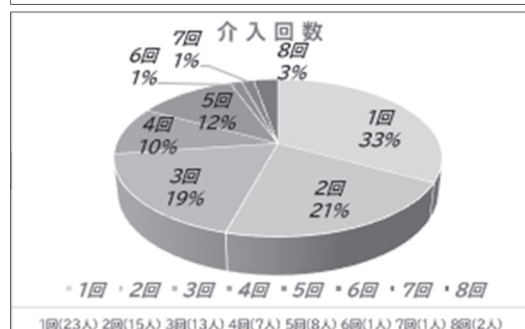
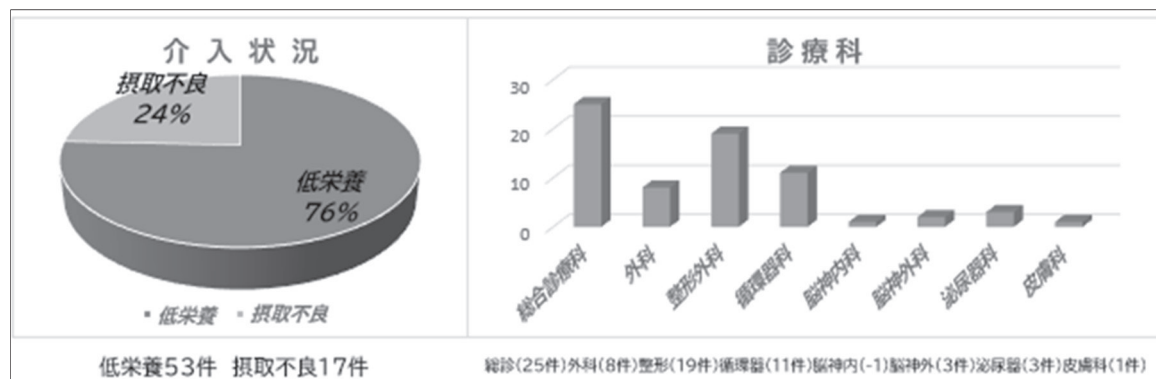
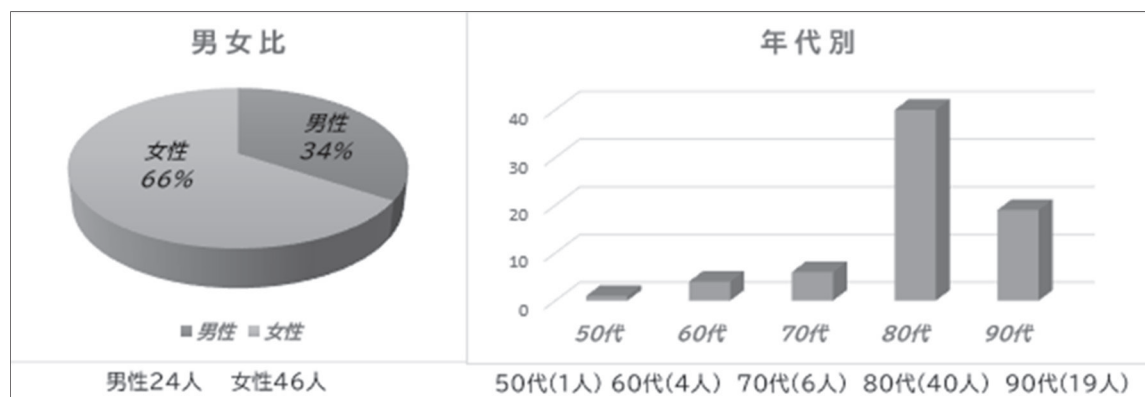
入院数に対する褥瘡有病者の割合	6.1%	6.6%	6.7%
院内発生者（自重褥瘡）の割合	1.2%	1.3%	1.3%
院内発生者（MDRPU）の割合	1.3%	1.4%	1.5%
院内発生（スキン-ケア）の割合	2.4%	1.8%	2.1%
褥瘡ハイリスク患者ケア加算算定数	911件	996件	981件

6) 栄養サポートチーム（NST: Nutrition support team) 活動状況

栄養サポートチーム（NST）カンファレンス及び回診の実施状況

コロナ感染症対応により、NST活動は中止となっていたが一昨年の2月から再始動した。NST医師を中心に、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士により、中高リスク者のうちNST対象者についてカンファレンス及び回診を行い、安全で効率的な栄養計画を主治医へ提案しました。

年度	実施回数	延べ対象者数(人)	病棟別延べ対象者数	2A	3A	4A	5A	5B
令和4年度	48回 (週1回)	156	人	25	0	62	43	26
			(%)	16.0%	0.0%	39.7%	27.6%	16.7%
令和5年度	47回 (週1回)	187	人	14	6	66	63	38
			(%)	7.5%	3.2%	35.3%	33.7%	20.3%



7) ボランティア活動報告

写真掲示ボランティア等の団体があるが、令和5年度においては引き続き新型コロナウイルス感染防止対策のため、院内における活動を休止した。

8) 臨床病理検討会 (CPC)

第67回 CPC 令和4年10月20日 16時00分より 研修室1

消化器内科 三谷 啓介 先生 國司 洋佑 先生 病理診断科 青木 一郎 先生

「難治性腸炎が遷延し死亡した1例」

出席者 20名

9) 「医学講座」・「出前講座」

令和5年度「医学講座」は、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。

令和5年度 地域住民対象「出前講座」開催実績

出前 第1回	5月29日(月) 10:00~11:00	「卒乳・母乳について」	3A主任看護師 下口 史助産師	開成町 駅前子育て支援センター	乳幼児とその母親・父親向け講座
出前 第2回	6月16日(木) 9:15~10:45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	開成町町民センター 2階 中会議室	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」
出前 第3回	6月19日(月)	「骨折を防ぐための生活上の注意点」	理学療法士 三澤香織	山北町 健康福祉センター	山北町高齢者
出前 第4回	6月21日(水)	「骨折を防ぐための生活上の注意点」	理学療法士 三澤香織	山北町 清水ふれあいセンター	山北町高齢者
出前 第5回	6月30日(金)	「骨折を防ぐための生活上の注意点」	理学療法士 三澤香織	山北町 岸いきいきセンター	山北町高齢者
出前 第6回	10月24日(火)	「アフターコロナにおける生活習慣病の状況とその予防」	消化器内科部長 國司洋祐医師	開成町町民センター 3階 会議室	健診結果配布対象者
出前 第7回	10月26日(木)	栄養管理科 「食生活をもたらす健診結果への影響について」 リハビリテーション室 「来年の健康診断結果を改善するための運動」	管理栄養士 理学療法士	開成町町民センター 3階 会議室	健診結果配布対象者
出前 第8回	11月16日(木) 9:15~10:45	「子どもの病気や事故への対応について」	小児科 青木理加医師	開成町町民センター 2階 中会議室	開成町ファミリーサポート会員 「まかせて会員・両方会員研修会」
出前 第9回	令和6年 1月15日(月) 10:00~11:00	「卒乳・母乳について」	3A主任看護師 下口 史助産師	開成町 駅前子育て支援センター	乳幼児とその母親・父親向け講座
出前 第10回	令和6年 1月29日(月)	「AED実技及び災害時のケガや病人の対応」	DMAT隊 清水智明先生	開成町子育て健康課	開成町保健師8名
出前 第11回	3月18日(月)	生活習慣病 「高血圧の予防」	副院長 加藤先生	山北町 健康福祉センター	町の健康普及員

第 5 章 研 究 等

論 文 発 表

題 目	発 表 者	備 考
外 科		
左腎盂癌術後に結腸転移再発を認めた1例	公盛啓介、古山和樹 清水康一郎、中山雄太 内山護、鈴木喜裕 利野靖、齋藤綾	癌と化学療法51巻3号 Page340-342 2024年3月
整 形 外 科		
寛骨臼巨大欠損症例に対するKerboul1十字プレートと塊状骨移植を用いた初回人工股関節全置換術	熊原悠生実、牧田浩行 草山喜洋、志賀輝 稲葉豊	整・災外66：973-977 2023年
Heberden結節に対する手術療法と保存療法の治療成績の比較	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 坂野裕昭、稲葉裕	日手会誌40, 266-270 2023年
脳神経外科		
ウィズコロナに向けた脳神経外科救急医療-当施設における現況と課題-	濱田幸一	日本救急医学会関東地方会誌 P. 289-296 2023年44巻4号 https://doi.org/10.24697/jaamkanto.44.4_28
小 児 科		
足柄上地域における乳幼児健診担当医師確保をめざした現況調査	青木理加	こども医療センター医学誌 年：2023 巻：52 号：2 頁：222-224

学 会 発 表

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
総 合 診 療 科 (内 科)			
下腹痛を繰り返し診断に難渋した閉鎖孔ヘルニアの一例	大西咲希、國司洋佑 柳橋崇史、芝山幸佑 内田要、三谷啓介 兼松健太、加藤佳央 前田愼		日本消化器病学会関東支部 第375回例会
クラミジア直腸炎の1例	森川七海、國司洋佑 柳橋崇史、大西咲希 内田要、芝山幸佑 加藤佳央、前田愼		第67回 神奈川消化器病研究会
S状結腸憩室症により狭窄をきたし手術により腹部症状が改善した1例	三谷啓介、國司洋佑 大西咲希、兼松健太 内田要、芝山幸佑 柳橋崇史、加藤佳央	2024年2月17日	日本消化器病学会関東支部 第378回例会
内視鏡的乳頭括約筋切開術が著効したoddi括約筋機能不全症の1例	兼松健太、國司洋佑 柳橋崇史、加藤佳央 芝山幸佑、内田要 三谷啓介、大西咲希	2024年2月17日	日本消化器病学会関東支部 第378回例会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
リチウム中毒による二次性副甲状腺機能亢進症で高Ca血症を来し意識障害に至った1例	黒沼尚仁、吉江浩一郎 國司洋佑	2024年2月10日	第693回 日本内科学会関東地方会
ツツガムシ病と肝障害についての検討	芝山幸佑、國司洋佑 三谷啓介、栗村紀輝 曾谷祐貴、柳橋崇史 加藤佳央、前田愼	2023年11月3日	第31回 日本消化器関連学会週間 (JDDW2023)
外 科			
肝転移を伴うHER2陽性進行胃癌に対し、化学療法施行後に腹腔鏡下同時切除を行いpCRが得られた症例	清水康一郎、土田知史 他	東京 2023年6月	第45回日本癌局所療法研究会
鼠径ヘルニア修復術後にメッシュが膀胱に穿破した一例	古山和樹、公盛啓介 清水康一郎、中山雄太 三箇山洋、鈴木喜裕 利野靖、齋藤綾	岡山 2023年11月	第85回日本臨床外科学会総会
反復性の小腸腸閉塞を契機に診断された小腸癌(空腸癌)の一例	清水康一郎、公盛啓介 古山和樹、中山雄太 三箇山洋、鈴木喜裕 利野靖、齋藤綾	岡山 2023年11月	第85回日本臨床外科学会総会
整 形 外 科			
Heberden結節に対する手術療法と保存療法の治療成績の比較	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 志賀輝、松本淳一朗 清水裕貴、坂野裕昭 稲葉裕	東京 2023年4月20日	第66回 日本手外科学会学術集会
ナビゲーションシステムを用いた人工膝関節置換術手技について	草山喜洋	2023年6月6日	足柄上臨床研究会
観血的整復を要した示指ロックングの一例	三津谷勇磨、瀧上秀威 中村祐之、藤森翔大 浅松達也、牧田浩行	2023年8月5日	第404回 横浜市立大学整形外科同門会談話会
若年者キーンバック病に対し仮SC固定術で治療した1例	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 浅松達也、藤森翔大 三津谷勇磨、清水裕貴 坂野裕昭、稲葉裕	新潟 2023年9月30日	第15回 日本手関節外科ワークショップ
観血的整復を要した示指ロックングの一例	三津谷勇磨、瀧上秀威 中村祐之、藤森翔大 浅松達也、牧田浩行	横浜 2023年10月21日	第29回 神奈川上肢外科研究会
橈骨遠位端骨折の背尺側骨片に対するステラ2プレートによる固定と術後CTによる検討	瀧上秀威、草山喜洋 中村祐之、浅松達也 藤森翔大、三津谷勇磨 牧田浩行	横浜 2023年10月21日	第29回 神奈川上肢外科研究会
ピオクタン・ソルベース軟膏を用いて治療したMRSAによる手部皮膚組織感染症の1例	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 浅沼達也、藤森翔大 三津谷勇磨	横浜 2024年3月15日	第64回 関東整形災害外科学会
脛骨近位内側骨幹端部に生じたinsufficiency fractureの症例	藤森翔太、草山喜洋 中村祐之、浅松達也 三津谷勇磨、牧田浩行	横浜 2024年3月15日	第64回 関東整形災害外科学会
観血的整復により治療した示指ロックングの一例	三津谷勇磨、瀧上秀威 中村祐之、藤森翔大 浅松達也、牧田浩行	横浜 2024年3月15日	第64回 関東整形災害外科学会

題 目	発 表 者	年 月 日	学 会 ・ 講 演 会 等
脳 神 経 外 科			
コロナ禍が及ぼした慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術施行数への影響に関する考察	濱田幸一	東京 2023年11月	第51回 日本救急医学会総会
硬膜下病変の診断に苦慮した一例	濱田幸一、波良勝裕 善積哲也	東京 2024年2月	第47回 日本脳神経外傷学会
小 児 科			
おねしょ（夜尿症）相談について	青木理加	2024年3月5日	2023年度 第3回 足柄上臨床研究会
リハビリテーション室			
未病コンディショニングセンターにおけるリハビリプログラムの有効性	三澤香織、草山喜洋 来栖慶一、滝田由紀 米田富男、重枝利桂 瀬戸恭子、上之園かす美 牧田弘行	北海道 2023年 8月31日～9月1日	第61回 全国自治体病院学会
未病コンディショニングセンターにおけるリハビリテーションの取り組み	三澤香織、草山喜洋 来栖慶一、滝田由紀 米田富男、重枝利桂 瀬戸恭子、上之園かす美 牧田弘行	神奈川 2023年6月30日	第42回 神奈川県病院学会
放 射 線 技 術 科			
画像再構成による金属アーチファクト低減処理効果の検討	阿部誉史	2023年 9月1日	第61回 全国自治体病院学会in北海道
	杉谷匡彦	2023年 5月27日	第26回 神奈川MAGNETOM研究会
検 査 技 術 科			
ツツガムシ病患者の血液像に出現した反応性リンパ球の形態学的検討	湯川いづみ	2023年11月25日	第59回 日本臨床衛生検査技師会 首都圏支部・関甲信支部医学検査学会
薬 剤 科			
膵臓診療ガイドラインを理解し薬剤師として患者ケアを行う	原田知彦	2023年7月9日	慶応義塾大学薬学部公開講座 2023年度 第1回 がんプロフェッショナル研修会
～医療現場におけるMOTTAINAIをそのまま放置し続けてよいのか～MOTTAINAI NOW	原田知彦	2024年3月2日	日本臨床腫瘍薬学会学術大会2024 シンポジウム4 医療経済からがん医療を考える
「当院の抗がん剤業務の現状」 「知ろう！抗がん剤MOTTAINAI」	高橋篤、原田知彦	2024年3月22日	足柄上地区薬薬連携セミナー 連携充実加算・特定薬剤管理指導加算2に関する研修会
看 護 局			
排尿ケアチームの組織横断的な活動の推進 ～連携看護師と目的を共有すること～	高橋佳織	2023年 7月8・9日	第32回 日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
中規模2次救急病院A病院における周麻酔期看護師によるタスクシフトの実現	片柳素子	2023年 10月27・28日	第37回 日本手術看護学会年次大会
コロナ禍における対面研修以外の救急外来初療教育	生田正美	2023年 11月24・25日	第25回 日本救急看護学会学術集会

研修・研究等

講演・発表会

題目	発表者	年月日	研修・講演会名
脳神経外科			
当院におけるコロナ禍前後での慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術施行数の推移	濱田幸一	2023年6月	足柄上医師会
目標血圧値を達成するための治療戦略 脳神経領域	濱田幸一	2024年3月	神奈川県西部高血圧シンポジウム
小児科			
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2023年 6月15日	開成町ファミリーサポートセンター事業 まかせて会員・両方会員講習会
子どもの病気や事故への対応について	青木理加	2023年 11月16日	開成町ファミリーサポートセンター事業 まかせて会員・両方会員講習会

研修・研究等

研究会

研修名	担当者	年月日	研究会名
整形外科			
脛骨近位内側骨幹端部に生じた insufficiency fractureの症例	藤森翔大、草山喜洋 中村祐之、浅松達也 三津谷勇磨、牧田浩行	2023年10月26日	足柄地区 整形外科セミナー
MRSAによる手部皮膚軟部組織感染症に ピオクタニン・ソルベース軟膏が有効 であった1例	瀧上秀威、牧田浩行 草山喜洋、中村祐之 浅松達也、藤森翔大 三津谷勇磨	2024年3月4日	足柄地区 整形外科セミナー
足柄上病院におけるOLSの取り組み	草山喜洋	2024年3月11日	県西テリパラチドセミナー
大腿骨近位部骨折後のフォローアップ について	草山喜洋	2024年3月27日	神奈川県立足柄上病院 院内研修会

研修・研究等

講師等

内容	講師名	年月日	研修・講演会名
脳神経外科			
講師	濱田幸一	2023年9月1日	ITB療法ハンズオンセミナー【横浜】
看護局			
講師	藤澤なお子	6月13日	神奈川県看護協会 認定看護管理者養成課程ファーストレベル 人材管理Ⅰ 労務管理の基礎知識
講師	藤澤なお子	11月6日	神奈川県看護協会 認定看護管理者養成課程セカンドレベル 人材管理Ⅱ 人事・労務管理
講師	藤澤なお子	8月5・11日	神奈川工科大学 看護生涯センター 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 人材管理Ⅱ 多職種チームのマネジメント
アドバイザー	杉山恵子	11月17日 12月2・16日 1月13・27日 2月9日	神奈川工科大学 看護生涯センター 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 統合演習
演題査読 運営委員	杉山恵子	—	神奈川県看護協会 第25回 神奈川看護学会
アドバイザー	平野美幸	6月9日 7月1・21日 8月4日 9月2・29日 2月2日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 統合演習Ⅱ
講師	平野美幸	7月12日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 教員・教育担当者養成課程介護コース 倫理学 生命の始期における倫理的な課題
講師	平野美幸	5月12日 6月15日	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 感染管理認定看護師教育課程 医療安全学 看護管理
講師	村松良子	9月25日	神奈川県立平塚看護大学校 発達看護論Ⅳ 高齢者の皮膚の変化と清潔への支援
講師 相談員	村松良子	9月24日	日本オストミー協会神奈川支部 講演「WOCN・オストメイトに寄り添って」
非常勤 講師	片柳素子	4月1日～ 3月31日	横浜市立大学大学院医学研究科 看護学専攻博士前期課程 周麻酔期看護学演習Ⅰ
講師	池田智子	8月31日 9月14・21日 10月5日	積善会看護専門学校 第2学年（第34期生） 講義 医療安全
講師	森岡貴美子	12月15日	神奈川県立中井やまゆり園 令和5年度 感染予防講習会 感染経路別予防策とコロナウイルスについて

内容	講師名	年月日	研修・講演会名
実習指導者 講師	竹下みのり	6月5日～ 8月25日	東海大学大学院 健康科学研究科看護学専攻 (家族看護学) 家族看護学実習2
演題査読	竹下みのり	9月25日～ 11月30日	神奈川県看護協会 小田原支部主催 看護研究発表会
講師	竹下みのり	9月5・12・19日	おだわら看護専門学校 地域・在宅看護論Ⅳ
講師	竹下みのり	2月6日	神奈川県立こども医療センター 第11回KCMC 小児看護エキスパートナースコース「家族支援」
講師	下口史	6月12日 10月16日 2月19日	開成町子育て健康課 令和5年度 開成町ママ&パパ教室
ゲスト スピーカー	香川仁美	7月10日	平塚看護大学校 キャリア教育 先輩から学ぶキャリアプラン
講師	切通正恵	11月16日	医療法人社団恵生会 上白根病院 認知症患者への看護・ケアについて
講師	吉田郁子	6月3日	湘南藤沢徳洲会病院 高齢者認知症看護 ユマニチュード®概念と基本技法
講師	吉田郁子	8月23日	聖路加国際大学 看護リカレント教育部 認定看護師教育課程（認知症看護コース） 看護過程の展開

研修・研究等

執筆

内容	担当者
放射線技術科	
「能登半島地震における足柄上病院DMAT活動について」 自治労病院機構ニュース第139号 2024年3月	大谷慎

研修・研究等

著書

内容	担当者
整形外科	
手根骨壊死、横浜整形外科	瀧上秀威
前腕骨骨折、横浜整形外科	瀧上秀威
ヘバーデン・ブシャール、横浜整形外科	瀧上秀威

神奈川県立足柄上病院年報

印刷発行 令和6年10月

発行者 神奈川県立足柄上病院
〒258-0003
足柄上郡松田町松田惣領866-1
電 話 (0465) 83-0351 (代)

編集責任者 事務局 経営企画課

印刷所 (株) あしがら印刷
電 話 (0465) 74-0353



地方独立行政法人

神奈川県立病院機構

Kanagawa Prefectural Hospital Organization